令和2年度

授 業 要 綱

(第4学年)



目 次

【前期						【区分】	科目番号	
時			1		割			
医		事	注	Ė	制	【講義】	OD041101]
口	腔	保	健	学	II	【講義】	OD041201	 3
口	腔	保候	赴 学	生 実	習	【実習】	OD041215	 Ę
齒角		蝕	学	生	II	【講義】	OD041202	 7
保	存 修	復・歯	内	台療 実	習	【実習】	OD041216	 10
歯	周	治	療	学	${\rm I\hspace{1em}I}$	【講義】	OD041203	 13
歯	周	治 鵊	美	生 実	習	【実習】	OD041217	 17
冠	橋	義	歯	学	${\rm I\hspace{1em}I}$	【講義】	OD041204	 20
冠	橋	義 歯	· 第	生 実	習	【実習】	OD041218	 22
有	床	義 歯	補	綴 学	Ι	【講義】	OD041205	 24
口	腔	腫	瘍	学	Ι	【講義】	OD041206	 27
口	腔	外	科	学	Ι	【講義】	OD041207	 30
小	児	歯	科	学	Ι	【講義】	OD041208	 32
歯	科	矯	正	学	Ι	【講義】	OD041209	 34
画	像	診	断	学	Ι	【講義】	OD041210	 37
麻	西	幹	ł	学	Ι	【講義】	OD041211	 39
【前·	後其	[]						
有	床。		前 綴	学 実	習	【実習】	OD041219	 4]
【後期								
時		밑	1		割			
社	É	会	Ē	科	学	【講義】	OD041102	 45
歯	科	医 媎	美 管	章 理	学	【講義】	OD041212	 47
有	床	義 歯	補	綴 学	II	【講義】	OD041223	 50
口	腔	インフ	٥	ラント	学	【講義】	OD041222	 53
口	腔	腫	瘍	学	II	【講義】	OD041224	 57
口	腔	外	科	学	II	【講義】	OD041225	 60
小	児	歯	科	学	II	【講義】	OD041226	 62
成	長 発	達歯学	実 習	(小児	系)	【実習】	OD041220	 64

							【区分】	科目番号	
1	歯	科	繑	正	学	II	【講義】	OD041227	 66
)	成 長	発達	歯 学	実 習	(矯正	系)	【実習】	OD041221	 69
١	章	害	者	歯	科	学	【講義】	OD041213	 71
Ĭ	高	齢	者	歯	科	学	【講義】	OD041214	 73
Ī	画	像	診	断	学	II	【講義】	OD041228	 76
J	麻	酔	科		学	II	【講義】	OD041229	 78
_	院	前 教 ^院	育	_	実	習	【実習】	OD041402	
	ユニ	ット1	総合	歯科学	実習				 80
	ユニ	ット2	予防	管理学	実習				 81
	ユニ	ット3	口腔	・顎顔	面外科	学実習			 82
	ユニ	ット4	保存	・補綴	基本技	術実習			 83
	ユニ	ット5	麻酔	科学実	習				 84
	ユニ	ット6	放射	線学実	習				 85

前期

令和2年度 授業時間割表 【第4学年】

(前期)

(13374	,3,											
4年生 月曜日	時間	5	25 4月6日	25 4月13日	23 4月20日	20 4月27日	10 5月4日	25 5月11日	25 5月18日	25 5月25日	25 6月1日	25 6月8日
			口腔外科学 I-1	口腔外科学 I -3	口腔外科学 I -5	口腔外科学 I -6	777.14	口腔外科学 I -7	口腔外科学 I -8	口腔外科学 I -9	口腔外科学 I -10	
1限目	(9:00-10:20)		801	801	801	801		801	801	801	801	801
2限目	(10:35-11:55)		口腔外科学 I-2 801	口腔外科学 I -4 801	齲蝕学Ⅱ-5 801	齲蝕学Ⅱ-7 801		齲蝕学Ⅱ-9 801	齲蝕学Ⅱ-10 801	齲蝕学Ⅱ-11 801	齲蝕学Ⅱ-12 801	齲蝕学Ⅱ-13 801
3限目	(13:00-14:20)		齲蝕学Ⅱ-1 801	齲蝕学Ⅱ-3 801	齲蝕学Ⅱ-6 801	齲蝕学Ⅱ-8 801	みどりの日	保存修復·歯内治 療 実習-1 402	保存修復·歯内治 療 実習-4 402	保存修復·歯内治 療 実習-7 402	保存修復·歯内治 療 実習-10 402	保存修復·歯内治 療 実習-13 402
4限目	(14:35–15:55)		齲蝕学Ⅱ-2 801	齲蝕学Ⅱ-4 801	口腔保健学Ⅱ-7 801	口腔保健学Ⅱ-9 801		保存修復·歯内治 療 実習-2 402	保存修復·歯内治 療 実習-5 402	保存修復·歯内治療 実習-8 402	保存修復·歯内治療 実習-11 402	保存修復·歯内治療 実習-14 402
5限目	(16:10-17:30)		小児歯科学 I -1 801	小児歯科学 I -2 801	小児歯科学 I −3 801	小児歯科学 I-4 801		保存修復·歯内治療 実習-3 402	保存修復·歯内治 療 実習-6 402	保存修復·菌内治 療 実習-9 402	保存修復·歯内治 療 実習-12 402	保存修復·歯内治 療 実習-15 402
4年生	時間		4月7日	4月14日	4月21日	4月28日	5月5日	5月12日	5月19日	5月26日	6月2日	6月9日
1限目	(9:00-10:20)		麻酔科学 I -1 801	麻酔科学 I -3 801	麻酔科学 I -5 801	麻酔科学 I-6 801		麻酔科学 I -7 801	麻酔科学 I -8 801	麻酔科学 I-9 801	麻酔科学 I -10 801	麻酔科学 I -11 801
2限目	(10:35-11:55)		麻酔科学 I -2 801	麻酔科学 I -4 801	画像診断学 I -3 801	画像診断学 I -4 801		画像診断学 I -5 801	画像診断学 I -6 801	画像診断学 I -7 801	画像診断学 I-8 801	画像診断学 I -9 801
3限目	(13:00-14:20)		画像診断学 I -1 801	画像診断学 I -2 801	口腔腫瘍学 I -1 801	口腔腫瘍学 I -2 801	こどもの日	口腔腫瘍学 I -3 801	口腔腫瘍学 I -5 801	口腔腫瘍学 I -7 801	口腔腫瘍学 I -9 801	口腔腫瘍学 I -11 801
4限目	(14:35-15:55)		口腔保健学Ⅱ-1 801	口腔保健学 II -4 801	口腔保健学II-8 801	口腔保健学Ⅱ-10 801		口腔腫瘍学 I -4 801	口腔腫瘍学 I -6 801	口腔腫瘍学 I -8 801	口腔腫瘍学 I -10 801	口腔腫瘍学 I -12 801
5限目	(16:10-17:30)		医事法制-1 801	医事法制-2 801	医事法制-3 801	医事法制-4 801		医事法制-5 801	医事法制-6 801	医事法制-7 801	医事法制-8 801	医事法制-9 801
4年生												
水曜日	時間	4月1日	4月8日	4月15日	4月22日	4月29日	5月6日	5月13日	5月20日	5月27日	6月3日	6月10日
1限目	(9:00-10:20)		冠橋義歯学Ⅱ-1 801	冠橋義歯学Ⅱ-3 801	冠橋義歯学Ⅱ-5 801			冠橋義歯学Ⅱ-7 801	歯科矯正学 I -7 801	小児歯科学 I -6 801	小児歯科学 I -7 801	小児歯科学 I -8 801
2限目	(10:35-11:55)	オリエンテー ション	冠橋義歯学Ⅱ-2 801	冠橋義歯学Ⅱ-4 801	冠橋義歯学Ⅱ-6 801			冠橋義歯学Ⅱ-8 801	冠橋義歯学Ⅱ-10 801	冠橋義歯学Ⅱ-11 801	冠橋義歯学Ⅱ-13 801	冠橋義歯学Ⅱ-14 801
3限目	(13:00-14:20)		冠橋義歯学 実習-1 402	冠橋義歯学 実習-4 402	冠橋義歯学 実習-7 402	昭和の日	振替休日	冠橋義歯学 実習-13 402	冠橋義歯学 実習-16 402	冠橋義歯学 実習-19 402	冠橋義歯学 実習-25 402	冠橋義歯学 実習-28 402
4限目	(14:35–15:55)	- 交通安全教室	冠橋義歯学 実習-2 402	冠橋義歯学 実習-5 402	冠橋義歯学 実習-8 402			冠橋義歯学 実習-14 402	冠橋義歯学 実習-17 402	冠橋義歯学 実習-20 402	冠橋義歯学 実習-26 402	冠橋義歯学 実習-29 402
5限目	(16:10-17:30)		冠橋義歯学 実習-3 402	冠橋義歯学 実習-6 402	冠橋義歯学 実習-9 402			冠橋義歯学 実習-15 402	冠橋義歯学 実習-18 402	冠橋義歯学 実習-21 402	冠橋義歯学 実習-27 402	冠橋義歯学 実習-30 402
4年生												
木曜日	時間	4月2日	4月9日	4月16日	4月23日	4月30日	5月7日	5月14日	5月21日	5月28日	6月4日	6月11日
1限目	(9:00-10:20)	歯科矯正学 I-1 801	歯科矯正学 I -2 801	歯科矯正学 I -3 801	歯科矯正学 I -4 801	歯科矯正学 I -5 801	歯科矯正学 I -6 801	小児歯科学 I -5 801	歯科矯正学 I -8 801	歯科矯正学 I -9 801	歯科矯正学 I-10 801	歯科矯正学 I -11 801
2限目	(10:35-11:55)	有床義歯補綴学 I-1 801	有床義歯補綴学 I-2 801	有床義歯補綴学 I-3 801	有床義歯補綴学 I-4 801	有床義歯補綴学 I-5 801	有床義歯補綴学 I-6 801	有床義歯補綴学 I-7 801	有床義歯補綴学 I-8 801	有床義歯補綴学 I-9 801	有床義歯補綴学 I-10 801	有床義歯補綴学 I-11 801
3限目	(13:00-14:20)	有床義歯補綴学 実習-1 402	有床義歯補綴学 実習-4 402	有床義歯補綴学 実習-7 402	有床義歯補綴学 実習-10 402	有床義歯補綴学 実習-13 402	有床義歯補綴学 実習-16 402	有床義歯補綴学 実習-19 402	有床義歯補綴学 実習-22 402	有床義歯補綴学 実習-25 402	有床義歯補綴学 実習-28 402	有床義歯補綴学 実習-31 402
4限目	(14:35-15:55)	有床義歯補綴学 実習-2 402	有床義歯補綴学 実習-5	有床義歯補綴学 実習-8	有床義歯補綴学 実習-11	有床義歯補綴学 実習-14	有床義歯補綴学 実習-17	有床義歯補綴学 実習-20	有床義歯補綴学 実習-23	有床義歯補綴学 実習-26	有床義歯補綴学 実習-29	有床義歯補綴学 実習-32
		402	402	402	402	402	402	402	402	402	402	402
5限目	(16:10-17:30)	有床義歯補綴学 実習-3 402	402 有床義歯補綴学 実習-6 402	402 有床義歯補綴学 実習-9 402	402 有床義歯補綴学 実習-12 402				402 有床義歯補綴学 実習-24 402			402 有床義歯補綴学 実習-33 402
4年生金曜日	(16:10-17:30)	有床義歯補綴学 実習-3	有床義歯補綴学 実習-6	有床義歯補綴学 実習-9	有床義歯補綴学 実習-12	402 有床義歯補綴学 実習-15	402 有床義歯補綴学 実習-18	402 有床義歯補綴学 実習-21	有床義歯補綴学 実習-24	402 有床義歯補綴学 実習-27	402 有床義歯補綴学 実習-30	有床義歯補綴学 実習-33
4年生		有床義歯補綴学 実習-3 402	有床義歯補綴学 実習-6 402	有床義歯補綴学 実習-9 402	有床義歯補綴学 実習-12 402	402 有床義歯補綴学 実習-15 402	402 有床義歯補綴学 実習-18 402	402 有床義歯補綴学 実習-21 402 5月15日	有床義歯補綴学 実習-24 402	402 有床義歯補綴学 実習-27 402	402 有床義歯補綴学 実習-30 402	有床義歯補綴学 実習-33 402
4年生金曜日	時間	有床義歯補綴学 実習-3 402	有床義歯補綴学 実習-6 402 4月10日 口腔保健学 II-2	有床養歯補綴学 実習-9 402 4月17日 口腔保健学 II-5	有床義歯補綴学 実習-12 402	402 有床義歯補綴学 実習-15 402 5月1日 口腔保健学 II-11	402 有床義歯補綴学 実習-18 402 5月8日 口腔保健学 II-13	402 有床義歯補緩学 実習-21 402 5月15日 口腔保健学II-15	有床養歯補綴学 実習-24 402 5月22日 歯周治療学 II-1	402 有床義歯補綴学 実習-27 402 5月29日 歯周治療学 II-2	402 有床義歯補綴学 実習-30 402 6月5日 歯周治療学 II-3	有床養歯補綴学 実習-33 402 6月12日 歯周治療学II-6
4年生 金曜日 1限目	時間 (9:00-10:20)	有床義歯補綴学 実習-3 402	有床義歯補綴学 実習-6 402 4月10日 口腔保健学II-2 801	有床義歯補綴学 実習-9 402 4月17日 口腔保健学II-5 801	有床養歯補綴学 実習-12 402	402 有床養歯補綴学 実習-15 402 5月1日 口腔保健学 I-11 801	402 有床義歯補綴学 実習-18 402 5月8日 口腔保健学 II-13 801	402 有床養歯補綴学 実習-21 402 5月15日 口腔保健学 II-15 801	有床養齒補綴学 実習-24 402 5月22日 歯周治療学II-1 歯周治療学実習 (歯周系)-1	402 有床義齒棉綴学 実置-27 402 5月29日 歯周治療学 II-2 窓桁義歯学 II-12	402 有床義齒補綴学 実置-30 402 6月5日 歯周治療学Ⅱ-3 歯周治療学Ⅱ-3	有床養齒補綴学 実習-33 402 6月12日 歯周治療学II-6 801
4年生 金曜日 1限目 2限目	時間 (9:00-10:20) (10:35-11:55)	有床義歯補綴学 実管3 402 4月3日 第1学年 入学式	有床義歯補緩学 実管-6 402 4月10日 口腔保健学Ⅱ-2 801 口腔保健学Ⅱ-3 801	有床義歯補緩学 実習-9 402 4月17日 口腔保健学II-5 801 口腔保健学II-6 801	有床義歯補緩学 実習-12 402 4月24日 健康診断	402 有床義齒補綴学 実部-15 402 5月1日 口腔保健学 I-11 801 D腔保健学 I-12 801	402 有床義曲補綴学 実部-18 402 5月8日 口腔保健学 II-13 801 口腔保健学 II-14 801	402 有床義曲補緩学 実部-21 402 5月15日 口腔保健学 II-15 801 冠橋義幽学 II-9 801	有床義齒補綴学 実習-24 402 5月22日 歯周治療学工-1 (歯周治療学実習 (歯周系)-1 402 歯別治療学実習 (歯周系)-2	402 有床義齒補綴学 美醫-27 402 5月29日 歯周治療学II-2 801 短橋義歯学 II-12 短橋義歯学 II-12	402 有床義齒補綴学 実習-30 402 6月5日 6周治療学II-3 801 歯周治療学II-5 801 歯周治療学 II-5 (歯周治療学 II-5	有床義齒補級学 実習-33 402 6月12日 歯周治療学Ⅱ-6 801 扇周治療学Ⅱ-7 歯周治療学Ⅱ-7 (歯周系)-7
4年生 金曜日 1限目 2限目 3限目	時間 (9:00-10:20) (10:35-11:55) (13:00-14:20)	有床義歯補綴学 実管3 402 4月3日 第1学年 入学式	有床義歯補緩学 美管-6 402 4月10日 口腔保健学II-2 801 口腔保健学II-3 10腔保健学実習- 402 口腔保健学実習- 2	有床義歯補緩学	有床義歯補綴学 実習-12 402 4月24日 4月24日 健康診断 足橋義歯学 実習-10 402 兄橋義歯学 実習-11	402 有床養齒補綴学 実部-15 402 5月1日 口腔保健学Ⅱ-11 801 口腔保健学Ⅱ-12 801 □腔保健学単-12 402 □腔保健学実習-7 402	402 有床養曲補綴学 実部-18 4021 5月8日 口腔保健学Ⅱ-13 801 口腔保健学Ⅱ-14 801 口腔保健学東晋-10 402 口腔保健学東晋-10 402	402 有床養歯補緩学 実習-21 402 5月15日 口腔保健学 II-15 801 記橋義歯学 II-9 801 13 402 口腔保健学実習- 14	有床義齒補綴学 実習-24 402 5月22日 歯周治療学耳-1 歯周治療学実習 (歯周系)-1 402 歯周治療学実習 (歯周治療学実習 (歯周治療学実習 (歯周治療学実習 (歯周治療学実習 (歯周治療学実習	402 有床義 曲補綴学 実習-27 402 5月29日 歯周治療学Ⅱ-2 801 双橋義幽学Ⅱ-12 短橋義幽学Ⅱ-12 短橋義幽学県習-22 402 短橋義幽学 実習-23	402 有床義曲補綴学 美智-30 402 6月5日 館周治療学II-3 801 歯周治療学II-5 801	有床義歯補總学 実習-33 402 6月12日 齒周治療学Ⅱ-6 801 歯周治療学Ⅰ-6 (歯周糸)-7 402 鼻周治療学実習 (歯周条)-8

	T		I					1	
25	25	25	10						
6月15日	6月22日	6月29日	7月6日	7月13日	7月20日	7月27日	8月3日	8月10日	8月17日
	口腔外科学 I-13								
801	801	801	801						
齲蝕学Ⅱ-14 801	齲蝕学Ⅱ-15 801	齲蝕学Ⅱ-16 801	齲蝕学Ⅱ-17 801						
保存修復·歯内治 瘀	保存修復·歯内治 療	保存修復·歯内治 療	保存修復·歯内治 療		스베ə 1867 - (-)			шап	
実習-16 402	実習-19 402	実習-22 402	実習-25 402	定期試験(予定)	定期試験(予定)			山の日	
保存修復·歯内治	保存修復·歯内治	保存修復·歯内治	保存修復·歯内治						
療 実習-17	療 実習-20	療実習-23	療実習-26						
402	402	402	402						
保存修復·歯内治	保存修復·歯内治	保存修復·歯内治 療	保存修復·歯内治 療						
療 実習-18	療 実習-21	実習-24	実習-27						
402	402	402	402						
6月16日	6月23日	6月30日	7月7日	7月14日	7月21日	7月28日	8月4日	8月11日	8月18日
麻酔科学 I -12 801	麻酔科学 I -13 801	麻酔科学 I-14 801	麻酔科学 I-15 801						
画像診断学 I -10	画像診断学 I-11	画像診断学 I -12	画像診断学 I -13						
801	801	801	801						
口腔腫瘍学 I-13 801	口腔腫瘍学 I-14 801	口腔腫瘍学 I-15 801	小児歯科学 I-13 801	定期試験(予定)	定期試験(予定)				
501	501	501	551						
医事法制-10	医事法制-12	医事法制-14	小児歯科学 I -14						
801	801	801	801						
医事法制-11	医事法制-13	医事法制-15	歯周治療学Ⅱ-15						
801	801	801	801						
									-
								4 F : - F	4 FI
6月17日	6月24日	7月1日	7月8日	7月15日	7月22日	7月29日	8月5日	8月12日	8月19日
小児歯科学 I -9	小児歯科学 I-10	小児歯科学 I-11							
801	801	801							
冠橋義歯学Ⅱ-15 801	冠橋義歯学Ⅱ-16 801	冠橋義歯学Ⅱ-17 801							
冠橋義歯学	冠橋義歯学	冠橋義歯学		m 405-450 (Tr m)	chances (or ch)				
冠橋義歯学 実習-31 402	冠橋義歯学 実習−34 402	冠橋義歯学 実習-37 402		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31 402	実習-34 402	実習-37 402		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31	実習-34	実習-37		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31 402 冠橋義歯学	実習-34 402 冠橋義歯学	実習-37 402 冠橋義歯学		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31 402 冠橋義歯学 実習-32 402 冠橋義歯学	実習-34 402 冠橋義歯学 実習-35 402 冠橋義歯学	実習-37 402 冠橋義歯学 実習-38 402 冠橋義歯学		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31 402 冠橋義歯学 実習-32	実習-34 402 冠橋義歯学 実習-35	実習-37 402 冠橋義歯学 実習-38		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31 402 冠橋義衛学 実習-32 402 冠橋義歯学 実習-33	実習-34 402 冠橋義歯学 実習-35 402 冠橋義歯学 実習-36	実習-37 402 冠橋義歯学 実習-38 402 冠橋義歯学 実習-39		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31 402 冠橋義衛学 実習-32 402 冠橋義歯学 実習-33	実習-34 402 冠橋義歯学 実習-35 402 冠橋義歯学 実習-36	実習-37 402 冠橋義歯学 実習-38 402 冠橋義歯学 実習-39		定期試験(予定)	定期試験(予定)				
実習-31 402 冠橋義歯学 実習-32 402 冠橋義歯学 実習-33 402	実習-34 402 冠橋義歯学 実習-35 402 冠橋義歯学 実習-36 402	実習-37 402 冠橋義歯学 実習-38 402 冠橋義歯学 実習-39 402	7月9日		定期試験(予定)	7月30日	F 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	8月13日	8月20 日
実習-31 402 飛橋義崗学 実習-32 402 飛橋義崗学 実習-33 402	東晋-34 402 郑橋義衛学 東晋-35 402 郑橋義衛学 東晋-36 402	実習-37 402 短橋義庸学 実習-38 402 短橋義庸学 実習-39 402		定期試験(予定)		7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠橋義蘭学 実習-32 402 冠橋義蘭学 実習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I-12	東習-34 402 知橋義蘭学 東習-35 402 型橋義蘭学 東書-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14	樂習-37 402 冠橋義蘭学 実習-38 402 冠橋義蘭学 実習-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15				7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
実習-31 402 飛橋義崗学 実習-32 402 飛橋義崗学 実習-33 402	東晋-34 402 郑橋義衛学 東晋-35 402 郑橋義衛学 東晋-36 402	実習-37 402 短橋義庸学 実習-38 402 短橋義庸学 実習-39 402				7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠橋義崗学 樂習-32 402 冠橋義崗学 樂習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I-12	樂習-34 402 冠橋義儒学 樂譜-35 402 冠橋義儒学 樂譜-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14	実習-37 402 短橋義歯学 実習-38 402 短橋義歯学 実習-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15				7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠橋義崗学 樂習-32 402 冠橋義崗学 樂習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I-12	東習-34 402 知橋義蘭学 東習-35 402 型橋義蘭学 東書-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14	実習-37 402 短橋義歯学 実習-38 402 短橋義歯学 実習-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15				7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠橋義衛学 樂習-32 402 冠橋義衛学 樂習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801	東晋-34 402 冠橋義衛学 美寶-35 402 冠橋義衛学 東晉-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801	集習-37 402 短橋義國学 美育-38 402 記橋義國学 東習-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801				7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠橋義崗学 樂習-32 402 冠橋義崗学 樂習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12	東智-34 402 冠橋義崗学 実習-35 402 冠橋義崗学 実習-36 402 超標義園学 実習-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14	集習-37 402 契格義國学 実習-38 402 短橋義國学 乗書-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-12 801				7月30日	8Я6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠標義圖学 樂習-32 402 冠標義圖学 樂養 33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 歯科矯正学 I -13 801 有味義歯補綴学	東晋-34 402 双橋舊國学 実習-35 402 元橋養國学 乗養-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801 有原義 歯補綴学	集習-37 402 短橋義國学 美育-38 402 記橋義國学 東習-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801		7月16日	7月23日	7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
集習-31 402 現標義圖学 実習-32 402 現標義圖学 美習-32 402 日月8日 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 I -12 801 有床義歯補綴学	実習-34 402 冠標義圖学 実習-35 402 冠標義圖学 実質-36 402 6月25日 歯利矯正学 I -14 801 有床義論補綴学 有床義論補綴学 有床義論補綴学	集習-37 402 短標義國学 実習-38 402 短標義國学 美麗-39 402 7月2日 歯科矯正学 I -15 801 小児歯科学 I -12 801 短標義國学 実習-40 24 最初		7月16日	7月23日	7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
集習-31 402 冠橋義庫学 実習-32 402 冠橋義區学 実習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 第1-12 801 有床養歯補綴学 実習-34	東雷-34 402 冠橋義盧学 東雷-35 402 冠橋義盧学 東第-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801 有床義歯補綴学 第01 有床義歯補綴学 東雷-36	集習-37 402 短標義歯学 実習-38 402 短標義歯学 実習-39 402 7月2日 歯科矯正学 I -15 801 小児歯科学 I -12 801 足精義歯学 実習-40 402 短標義歯学 実習-41		7月16日	7月23日	7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠橋義國学 樂習-32 402 冠橋義國学 美習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 1-12 801 有床義歯補綴学 表102	東晋-34 402	集習-37 402 短標舊國学 樂習-38 402 短標蓋國学 美麗-39 402 7月2日 歯科矯正学 I -15 801 小児歯科学 I -15 801 又標蓋國学 美麗-40 402		7月16日	7月23日	7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
集習-31 402 冠橋義崗学 美聞-32 402 冠橋義崗学 東間-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学	東雷-34 402 冠橋義幽学 実習-35 402 冠橋義幽学 東雷-36 402 超月海正学 I-14 801 有床義幽補綴学 東雷-36 402 有床義幽補綴学 東雷-36 402	東晉-37 402 冠橋義國学 美寶-38 402 冠橋義國学 東晉-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-12 長鶴 402 冠橋義國学 東晉-41 402 冠橋義國学 東晉-402		7月16日	7月23日	7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
樂習-31 402 冠橋義國学 樂習-32 402 冠橋義國学 美習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 1-12 801 有床義歯補綴学 表102	東晋-34 402	集習-37 402 短標舊國学 樂習-38 402 短標蓋國学 美麗-39 402 7月2日 歯科矯正学 I -15 801 小児歯科学 I -15 801 又標蓋國学 美麗-40 402		7月16日	7月23日	7月30日	8月6日	8月13日	8月20日
集習-31 402 冠橋義國学 実習-32 402 冠橋義國学 実習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 実習-34 402 有床義歯補綴学 実習-34	東雷-34 402 冠橋義國学 東雷-35 402 冠橋義國学 東第-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801 有床義歯補綴学 東雷-36 402 有床義歯補綴学 東雷-37	集習-37 402 知精養國学 実習-38 402 恐精養國学 東第-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-15 801 足精養國学 実質子40 402 足精養國学 実質子40 402 足精養國学 東質子41 402 足精養國学 東質子41 402		7月16日	7月23日	7月30日	8Я6日	8月13日	8月20日
集習-31 402 現標義圖学 実習-32 402 和標準 33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 1 -12 801 有床義歯補綴学 280 有床義歯補綴学 大智34 402	東晋-34 402	集習-37 402 短標義國学 実習-38 402 超標義國学 美麗-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-12 801 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 大型 402		7月16日	7月23日				
集習-31 402 冠橋義國学 実習-32 402 冠橋義國学 実習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 実習-34 402 有床義歯補綴学 実習-34	東雷-34 402 冠橋義國学 東雷-35 402 冠橋義國学 東第-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801 有床義歯補綴学 東雷-36 402 有床義歯補綴学 東雷-37	集習-37 402 知精養國学 実習-38 402 恐精養國学 東第-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-15 801 足精養國学 実質子40 402 足精養國学 実質子40 402 足精養國学 東質子41 402 足精養國学 東質子41 402		7月16日	7月23日	7月30日	8月6日 8月7日	8月13日 8月14日	8月20日
集習-31 402 冠橋義庸学 実習-32 402 冠橋義庸学 実習-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 実習-34 402 有床義皆補綴学 大型-35 402	東晋-34 402	集習-37 402 短標義圖学 美智-38 402 短標義圖学 第1-15 801 小児曲科学 I -12 801 小児曲科学 I -12 801 空標義圖子 402 短標義圖学 集習-41 402 短標義圖学 表面学 表面学		7月16日	7月23日				
東書-31 402 冠標義圖学 東書-32 402 冠標義圖学 報子-32 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義圖補綴学 東習-34 402 有床義圖補綴学 東習-34 402	東晋-34 402	集習-37 402 短標義國学 実習-38 402 超標義國学 美麗-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-12 801 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 実習-40 2 短標義國学 大型 402		7月16日	7月23日				
集習-31 402 飛橋舊崗学 実習-32 402 飛橋養島33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補緩学 801 有床義歯補緩学 402 有床義歯補緩学 402 有床養歯補緩学 402 有除養歯が長野-8 6月19日 歯周治療学 II-8	東晋-34 402 双孫舊國学 実習-35 402 元孫義國学 美麗-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801 有床義國補綴学 402 有床義國補綴学 402 有床義國補綴学 402 6月26日 歯周治療学Ⅱ-11	集習-37 402 契格舊國学 実習-38 402 冠橋義國学 美麗-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児蘭科学 I-12 801 至橋義國学 実習-40 402 足橋義國学 大野子40 402 足橋義國学 大野子40 402 電標養子42 402 電腦養國学 大野子40 402 電腦養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間養國学 大野子402 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間		7月16日	7月23日				
乗習-31 402 現標義圖学 実習-32 402 記標義圖33 402 6月18日 歯科矯正学 I −12 歯科矯正学 I −13 801 有床義歯補綴学 実習-34 402 有床義歯補綴学 乗31 402 有除義歯が経験 402 6月19日 歯周治療学 II −8	東書-34 402 冠橋舊盧学 実習-35 402 冠橋舊盧学 乗習-36 402 6月25日 歯利矯正学 I -14 801 有床舊盧補綴学 実習-36 402 有床養盧補綴学 実習-36 402 有床養 圖-37 402 6月26日 歯周治療学 II -11 歯周治療学 II -11 歯周治療学 II -18	東晋-37 402		7月16日	7月23日				
東書-31 402 冠橋義國学 東書-32 402 冠橋義國学 東書-33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補綴学 東書-34 402 有床義歯補綴学 東書-35 6月19日 歯周治療学 II -8	東雷-34 402 和22 和35 402 和402 和46 和46 和56 和57 402 6月25日 歯科矯正学 I -14 801 有床義歯相綴学 東雪-37 402 有床義歯相綴学 東雪-37 402 有床義歯相綴学 東雪-37 402 6月26日 歯周治療学 II -11 802 803 804 805	集習-37 402 知格義國学 実習-38 402 恐格義國学 東第-39 402 7月2日 歯科矯正学 I -15 801 小児歯科学 I -15 801 足橋義國学 東第-40 402 冠橋義國学 東第-42 402 五橋義國学 東部-42 402 五橋義國学 東部-42 402 五橋義國学 東部-42 402 五橋義國学 東部-42 402 五橋義國学 東部-42 403 五十五五 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第1		7月16日	7月23日				
東省-31 402 現標義 画学 東智-32 402 記標義 画学 第32 402 后月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補緩学 1-12 801 有床義歯補緩学 402 有床義歯補緩学 402 有床義 画 148 402 有な 191 6月19日 歯周治療学 II-9 801 歯周治療学 II-9 801	東晋-34 402 現標舊國学 実習-35 402	集習-37 402 契格舊國学 実習-38 402 冠橋義國学 長子 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-12 801 交替音 402 足橋義國学 402 足橋義國学 402 足橋義國学 402 足橋義國学 402 電間 24 25 26 26 26 36 36 36 36 36 36 36 36 36 3	7月10日	7月16日 定期試験(予定) 7月17日	7月23日 海の日 7月24日				
東省-31 402 冠橋義國学 東省-32 402 冠橋義國学 東省-32 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義國指綴学 1-12 801 有床義國指綴学 402 有床義國指綴学 東部-35 402 6月19日 歯周治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 II -8	東晋-34 402 冠橋義盧学 東部-35 402 冠橋義盧学 東部-35 402 后月25日 歯科矯正学 I-14 801 有床義歯補緩学 東部-37 402 有床義歯補緩学 東部-37 402 6月26日 歯周治療学 I-11 歯周治療学 II-11 歯周治療学 II-11 歯周治療学 II-11	東晉-37 402 短標蓋圖学 東晉-38 402 短標蓋圖学 東晉-39 402 7月2日 齒科矯正学 I -15 801 小児齒科学 I -15 801 小児齒科学 I -12 801 2栝蓋圖子 東晉-41 402 短標蓋圖子 東晉-42 402 短標蓋圖学 東晉-41 60 7月3日 齒周治療学 II-14 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60		7月16日	7月23日				
東書 31 402 現橋義庫学 東部 32 402 記橋義庫学 東部 33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補緩学 東部 34 402 有床義階 46 第2 402 有床義階 46 第2 402 有床義階 46 第2 第3 6月19日 歯周治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの	東書-34 402 冠橋義盧学 東書-35 402 冠橋義盧学 東書-36 402 6月25日 歯利矯正学 I -14 801 有床義歯補緩学 東書-36 402 有床義歯補緩学 東書-37 402 6月26日 歯周治療学 I -11 歯周治療学 I -11 歯間治療学 I -11 歯間治療学 I -11	東晉-37 402 知格義國学 東晉-38 402 知格義國学 東晉-38 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-15 801 型橋蓋一40 402 知格義國学 東晉-41 402 知格義國学 東晉-42 402 知格義國学 東晉-42 402 1月3日 歯周治療学耳-13 801 歯周治療学表晉 (歯周治療学表晉 402	7月10日	7月16日 定期試験(予定) 7月17日	7月23日 海の日 7月24日				
東書-31 402 現標義國学 実習-32 402 記標義國学 (6月18日 前利矯正学 I -12 1 -12 1 -12 801 有床義歯補綴学 実習-34 402 有床義歯補綴学 東智-35 402 有けの 6月19日 歯別治療学 II -8 801 6月19日 歯別治療学 II -8 801 歯別治療学 II -8 801 歯間治療学 II -8 801 歯間治療学 II -8 801 歯間治療学 II -8 801 歯間治療学 II -8 801 歯間治療学 II -8 801 歯間治療学 II -8 801	東晋-34 402 現橋舊盧学 実智-35 402 招橋舊盧学 実智-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801 有床養齒補綴学 実智-36 402 有床養齒補綴学 実智-36 402 有床養齒補綴学 大田 (1) 有な (2) 有な (3) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (6) (7) (6) (6) (7) (6) (7) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (8) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	東晋-37 402	7月10日	7月16日 定期試験(予定) 7月17日	7月23日 海の日 7月24日				
東書 31 402 現橋義庫学 東部 32 402 記橋義庫学 東部 33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補緩学 東部 34 402 有床義階 46 第2 402 有床義階 46 第2 402 有床義階 46 第2 第3 6月19日 歯周治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 歯間治療学 20 もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの	東書-34 402 冠橋義盧学 東書-35 402 冠橋義盧学 東書-36 402 6月25日 歯利矯正学 I -14 801 有床義歯補緩学 東書-36 402 有床義歯補緩学 東書-37 402 6月26日 歯周治療学 I -11 歯周治療学 I -11 歯間治療学 I -11 歯間治療学 I -11	東晉-37 402 知格義國学 東晉-38 402 知格義國学 東晉-38 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-15 801 型橋蓋一40 402 知格義國学 東晉-41 402 知格義國学 東晉-42 402 知格義國学 東晉-42 402 1月3日 歯周治療学耳-13 801 歯周治療学表晉 (歯周治療学表晉 402	7月10日	7月16日 定期試験(予定) 7月17日	7月23日 海の日 7月24日				
集習-31 402 現標義論学 実習-32 402 現標義論学 表33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補緩学 第01 有床義歯補緩学 402 有床義歯補緩学 表102 有床義歯補緩学 402 有床義歯が多 第01 歯別治療学 II-8 歯別治療学 II-8	東書-34 402 冠橋義國学 東書-35 402 石橋義國学 東書-36 402 6月25日 歯科矯正学 I-14 801 有床義歯補緩学 東書-36 402 有床義歯補緩学 東書-37 402 6月26日 歯周治療学 I-11 歯周治療学 I-11 歯周治療学 I-11 歯間治療学 I-14 801 歯間治療学 I-14 801 歯間治療学 I-14	東晋-37 402 知格舊國学 東晉-38 402 知格舊國学 東晉-39 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-15 801 別格舊國学 東晉-40 402 記稿舊一41 402 日標舊一42 402 7月3日 歯周治療学 I-13 801 歯周治療学 I-14 402 10 歯周治療学 東晉 (歯周治療学 東晉 (歯周治療学 東晉 (歯周治療学 東晉 (歯周治療学 東晉 (歯別治療学 東晉 (歯別治療学 東晉 (歯別治療学 東晉 (歯別治療学 東晉 (歯別治療学 東晉	7月10日	7月16日 定期試験(予定) 7月17日	7月23日 海の日 7月24日				
東書 31 402 現橋義庫学 東部 32 402 現橋義庫学 東部 33 402 6月18日 歯科矯正学 I -12 801 有床義歯補緩学 東部 34 402 有床義階 402 有床義階 402 有床義階 402 有床義階 402 有床義階 402 6月19日 歯周治療学 II -8 歯間治療学 II -8 歯間治療学 東部 402 歯間治療学 東部 402 歯間治療学 東部 402 歯間治療学 東部 402 歯間治療学 東部 402	東書-34 402 冠橋舊盧学 東書-35 402 冠橋舊盧学 東書-35 402 后月25日 歯利矯正学 I -14 801 有床養歯補緩学 東書-36 402 有床養歯補緩学 東書-37 402 有序養歯 402 有序養歯 402 有序養歯 402 有序養歯 402 有序養 1-13 801 南周治療学 I -14 1-13 801 南周治療学 I -14 1-13 第01 南周治療学 I -14 1-13 第01 南周治療学 I -14 1-13 第01 南周治療学 I -14 第01 南周治療学 I -14 第01 南田 -14 南田 -14 由田 -14 由	東晉-37 402 短標蓋圖学 東晉-38 402 短標蓋圖学 東晉-38 402 7月2日 歯科矯正学 I-15 801 小児歯科学 I-15 801 短標蓋一40 402 短標蓋一40 402 短標蓋一40 402 短標蓋一40 402 短標蓋四学 東晉-42 402 短標蓋四半 402 短標蓋四半 402 超屬治療学耳-13 歯周治療学東晉 (歯周治療学東晉 (歯周治療子東晉 (歯周治療子東晉	7月10日	7月16日 定期試験(予定) 7月17日	7月23日 海の日 7月24日				

医事法制 【講義】

科目番号 0D041101

後期: 15コマ

評価責任者: 学生部長、渡辺 猛

担当教員: 奥田貫介

(一般目標)

社会生活における様々な人間関係を法律関係として認識・理解できる素養を身につけ、歯科医師と患者との関係を法律的に整理・ 把握できるようになるとともに、歯科医師に関する法律関係を理解する。

適宜設例を交え、板書を多用しながら講義する。

(学習方法)

授業を聞き、新聞報道等で歯科及び医科についての事件・事故等の事案に興味を持ち、接すること。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評 価)

定期試験 (80%) 授業出席 (10%) 授業態度 (10%) 評価判定後、評価結果を呈示する。

(教 科 書)

未定

(参 考 書)

未定

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/7	奥田	ユニット1 法体系の構造	法とは何かを理解 する。	法とは何かを説明できる。	I I −1	認知(想起)	法とは何か、自分の考えを まとめる	1. 0
2	4/14	奥田	ユニット1 法体系の構造	憲法と法律の意義 を知り、公法と私 法、実体法と手続 法の別を理解す	憲法の意義を説明できる。	П−1	認知(想起)	公法と私法、実体法と手続 法について調べる	1. 0
				る。	公法と私法、実体法と手続 法との違いを説明できる。		認知(想起)		
					具体的な違法行為を例に、 法の適用について説明でき る。	П−1	認知(想起)		
3	4/21	奥田	的性質 契約	刑罰法規の構成と 適用、被害者の承 諾を理解する。	刑罰法規の構成と適用を述 べる。	П−1	認知(想起)	刑罰法規の構成と適用を調 べる	1.0
			関係としての 医療行為		医療行為がなぜ傷害罪とならないのかについて説明できる。	I -4	認知(想起)		
4	4/28	奥田	ユニット2 医療行為の法 的性質 契約 関係としての 医療行為	契約に基づく法律 関係、基づかない 法律関係を理解す る。行政法規を理 解する。	契約に基づく法律関係と契約に基づかない法律関係と契 約に基づかない法律関係と を具体的例を挙げて説明で きる。	П−2	認知(想起)	契約に基づく法律関係と契 約に基づかない法律関係 と、行政法規の具体例を調 べる	1.0
					行政法規について具体例を 挙げて説明できる。	I I −1	認知(想起)		
5	5/12	奥田	ユニット2 医療行為の法 的性質 契約 関係としての 医療行為	契約関係に基づく 法律関係、契約の 成立と効果につい て具体的に述べ る。	契約の成立要件と効果を説 明できる。	П−2	認知(想起)	契約関係に基づく法律関係、契約の成立と効果について調べる	1.0
6	5/19	奥田	ユニット3 医療契約	医療契約の成立と その効果を理解す る。	医療契約の成立要件と効果 を説明できる。	I -5	認知(想起)	医療契約について調べる	1.0
7	5/26	奥田	ユニット4 法律で見る医 療行為	医療契約上の医師 の義務、イン フォームドコンセ	医療契約上の医師の義務を 説明できる。	I -4	認知(想起)	医療契約上の医師の義務に ついて調べる	1. 0
				ントの意義を理解する。	医療契約上、医師が患者に 説明すべき内容を述べる。	I -5	認知(想起)		

回	拉 类 口	授業担当者	ユニット番	学習目標(GI	行動目標(SBOs)	コンピ	教育目標領	予習の項目	必要時
Ш	技未口	授未担 ヨ有	号・項目名	0)	打到日保(SBUS)	テンシー	域	ア首の項目	間
8	6/2	奥田	ユニット4 法律で見る医療行為	医療契約上の医師 の義務、イン フォームドコンセ	医療契約上の医師の義務を 説明できる。	I -4	認知(想起)	インフォームドコンセント について調べる	1. 0
				ントの意義を理解する。	医療契約上、医師が患者に 説明すべき内容を述べる。	I -5	認知(想起)		
9	6/9	奥田	ユニット5 歯科医師法	歯科医師資格に関する規定を知る。	歯科医師資格の目的を述べる。	I -4	認知(想起)	歯科医師資格に関する規定 について調べる	1.0
					歯科医師資格に関する規定 の内容を説明できる。	I -4	認知(想起)		
					義務違反による歯科医師資格への影響を説明できる。	I -4	認知(想起)		
10	6/16	奥田	ユニット5 歯科医師法	歯科医師資格に関 する規定を知る。	歯科医師資格の目的を述べる。		認知(想起)	義務違反による歯科医師資格への影響について調べる	1. 0
					歯科医師資格に関する規定 の内容を説明できる。	I -4	認知(想起)		
					義務違反による歯科医師資格への影響を説明できる。	I -4	認知(想起)		
11	6/16	奥田	ユニット6 歯科医療当事 者の法	歯科衛生士法・歯 科技工士法につい て理解する。	歯科衛生士の資格について 述べる。	I -3	認知(想起)	歯科衛生士法・歯科技工士 法について調べる	1. 0
					歯科衛生士の業務を列記す る。	I -3	認知(想起)		
					歯科技工士の資格について 述べる。	I -3	認知(想起)		
					歯科技工士の業務について 列記する。	I -3	認知(想起)		
12	6/23	奥田	ユニット7 医療に関する 法	医療法・その他の 法について知る。	医療施設、広告、医療法人 等について説明できる。	I -3	認知(想起)	医療施設、広告、医療法人 について調べる	1.0
13	6/23	奥田	ユニット 8 医事粉争 ケーススタ	医療粉争の類型、 医療事故による損 害の費目について	医事粉争の類型を説明す る。	I -5	認知(想起)	医事粉争の類型と医療事故 による損害の費目について 調べる	1.0
			ディ	理解する。	医療事故による損害の費目 を列記する。		認知(想起)		
14	6/30	奥田	ユニット 9 医事粉争 ケーススタ ディ	具体的事例を知 る。	医事粉争の具体的事例につき、問題点を理解する。	I -5	認知(想起)	医事粉争の具体的事例について調べ、問題点を考える	1.0
15	6/30	奥田	ユニット10 医事粉争 ケーススタ	医事粉争の解決方 法を考察する。	医事粉争を予測し予防する 手段を説明できる。	I -4	認知(想起)	医事粉争の予防と解決方法 について考える	1.0
			ディ		医事粉争の解決方法を具体 的に述べる。	П−2	認知(想起)		

口腔保健学Ⅱ【講義】

科目番号 0D041201

前期: 15コマ 評価責任者: 埴岡 隆

担当教員: 埴岡 隆、渡辺 猛、谷口 奈央、島津 篤 竹下 徹 (九州大学院)

(一般目標)

国民の口腔保健の現状を知り、口腔の健康診断およびリスクの診断・排除の技術への理解を深め、口腔の健康増進および口腔疾患の 予防に関する予防歯科臨床を含む公衆衛生対策として個人および集団に適用するための基本知識を身につける。

(教育方法)

教科書、配布資料、学生参加型授業、グループディスカッション、PBL、協調・協同学習、体験学習、調査学習、ディベート、反 転授業

(ディスカッション・ディベート)(グループワーク)(その他AL)

(学習方法)

授業前後に下記予習の項目について教科書や参考書の該当箇所を読むこと 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評

授業ごとの受講態度・レポート(20%)によりフィードバックを行うとともに定期試験(80%)を併せて評価する。

1. 安井利一、宮﨑秀夫、鶴本明久、川口陽子、山下喜久、廣瀬公治編、「口腔保健・予防歯科学」、医歯薬出版、2017

(参 考 書)

筒井昭仁 他編、「新 フッ化物ではじめるむし歯予防」、医歯薬出版、2012 (フッ化物の応用に必要な知識と、一般大衆の疑問に 即した解説をしている)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/7	谷口奈央	ユニット1 健康と歯の沈 着物	ロ腔の異常と歯の 沈着物を理解す る。	歯科疾患の疫学を図表を用いて説明できる。	ш-23		歯、口の健康と機能、加齢 変化、ペリクルと歯垢	1.0
2	4/10	谷口奈央	ユニット1 健康と歯の沈 着物	口腔の異常と歯の 沈着物を理解す る。	歯、口の健康と機能、加齢 変化を説明できる。	ш-5	認知(解釈)	歯石、舌苔、外来性沈着物	1.0
					ペリクルと歯垢を説明できる。	Ш-6	認知(解釈)		
3	4/10	谷口奈央	ユニット 2 疾患リスクと 予防歯科	口腔疾患リスクと 予防法を理解す る。	口臭・歯周病の発生要因を 説明できる。	ш-8	認知(解釈)	口臭・歯周病の発生要因と 予防法	1.0
					口臭・歯周病の予防法を説 明できる。	ш-8	認知(解釈)		
4	4/14	埴岡 隆	ユニット3 プラークコン トロール	プラークコント ロールを理解す る。	ロ腔の自浄作用と物理的ブラークコントロールを説明できる。	Ⅲ-22	認知(問題解決)	ロ腔の自浄作用と物理的プ ラークコントロール	1.0
5	4/17	埴岡 隆	ユニット3 プラークコン トロール	プラークコント ロールを理解す る。	化学的プラークコントロー ルと歯磨剤を説明できる。	Ⅲ-22	認知(解釈)	化学的プラークコントロー ルと歯磨剤	1. 0
6	4/17	埴岡 隆	ユニット3 プラークコン トロール	プラークコント ロールを理解す る。	プラークコントロール動機 づけ支援を説明できる。	Ⅲ-22	認知(問題解決)	プラークコントロール動機 づけ支援	1.0

回	授業日	授業技	担当者	ユニット番 号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
7	4/20	谷口奈	央	ユニット1 健康と歯の沈 着物	ロ腔の異常と歯の 沈着物を理解す る。	歯石、舌苔、外来性沈着物 を説明できる。	ш-7	認知(解釈)	う蝕の発生要因、う蝕のリスク診断と代用等利用によるう蝕の予防法	1. 0
8	4/21	竹下	徹	ユニット3 プラークコン トロール	プラークコント ロールを理解す る。	口腔ディスパイオシスを説 明できる。	ш-22	認知(解釈)	口腔ディスバイオシス	1. 0
9	4/27	島津	篤	ユニット 2 疾患リスクと 予防歯科	口腔疾患リスクと 予防法を理解す る。	う蝕の発生要因を説明でき る。	ш-5	認知(解釈)	フッ化物	1. 0
						う蝕のリスク診断と代用糖 利用等によるう蝕の予防法 を説明できる。	ш-22	認知(解釈)		
10	4/28	島津	篤	ユニット2 疾患リスクと 予防歯科	口腔疾患リスクと 予防法を理解す る。	フッ化物について説明できる。	Ⅲ-22	認知(解釈)	フッ化物の予防機序	1. 0
11	5/1	島津	篤	ユニット2 疾患リスクと 予防歯科	口腔疾患リスクと 予防法を理解す る。	フッ化物の予防機序を説明 できる。	ш-22	認知(解釈)	フッ化物応用の方法	1. 0
12	5/1	島津	篤	ユニット2 疾患リスクと 予防歯科	口腔疾患リスクと 予防法を理解す る。	フッ化物応用の方法を比較 し、説明できる。	Ⅲ-22	認知(問題解決)	フッ化物応用の方法	1. 0
13	5/8	埴岡	隆	ユニット 4 歯科保健	歯科保健の状況と 行動変容を理解す る。	行動科学と歯科疾患につい て説明できる。	ш-16	認知(問題解決)	行動科学と歯科疾患、世界標準の簡易禁煙介入の日常 歯科診療への導入	1. 0
						世界標準の簡易禁煙介入の日常歯科診療への導入について説明できる。	ш-10	認知(問題解決)		
14	5/8	埴岡	隆	ユニット4 歯科保健	歯科保健の状況と行動変容を理解する。	国民の歯科保健状況を図表 を用いて説明できる。	ш-23	認知(解釈)	歯科保健指導と健康教育	1. 0
15	5/15	渡辺	猛	ユニット4 歯科保健	歯科保健の状況と 行動変容を理解す る。	歯科保健指導と健康教育に ついて説明できる。	ш-16	認知(解釈)	国民の歯科保健状況	1.0

口腔保健学実習 【実習】

科目番号 0D041215

前期: 15コマ 評価責任者: 埴岡 隆

埴岡 隆、渡辺 猛、谷口奈央、島津 篤、内藤麻利江

担当教員: 松尾忠行(福岡医療短期大学)

三ヶ尻佳貴 (医療法人 雄之会 つきやま歯科医院 院長)

(一般目標)

健康行動の変容支援、予防処置および健康管理に携わる歯科医師の将来像の意識を醸成するとともに口腔の健康増進と歯科疾患の予 防に関する動機づけおよび行動変容の支援と予防処置に関する基本技能を習得する。

(教育方法)

相互実習、ディスカッション、実験 (ディスカッション・ディベート)(グループワーク)(プレゼンテーション)(実習・演習)

実習前後に下記教科書や参考書の該当箇所を読むこと。実習要領にしたがって担当ケースに習熟しておくこと。 【単位修得に必要 な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

各ユニット毎の実習態度(30%)と実習帳レポート評価(30%)のフィードバックおよび実習試験(40%)による評価を行う。

(教 科 書)

1. 安井利一、宮﨑秀夫、鶴本明久、川口陽子、山下喜久、廣瀬公治編、「口腔保健・予防歯科学」、医歯薬出版、2018 4年生口腔保健学実習帳

(参 考 書)

1. 筒井昭仁 他編、「新 フッ化物ではじめるむし歯予防」、医歯薬出版、2012 (フッ化物の応用に必要な知識と、一般大衆の疑問 に即した解説をしている)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GI	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/10	埴渡谷島内江尚忠医学 岡辺口津藤、子行療) 麻矢、(短 祭 無利田松福期 隆猛央篤利田松福期	ユニット1 オリエンテー ション、歯周病の 予防	ロ臭および歯周病 の検査、予防、管 理について理解す る。	口臭検査、歯周組織のリス ク検査ができる。	IV-6	情意(実践状況対応)	ロ臭および歯周病の検査、 予防、管理	1. 0
2	4/10	同上	ユニット1 オリエンテー ション、ロ 臭、歯周病の 予防	口臭および歯周病 の検査、予防、管 理について理解す る。	ロ臭検査、歯周組織のリス ク検査ができる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	ロ臭および歯周病の検査、 予防、管理	1.0
3	4/10	同上	ユニット 1 オリエンテー ション、ロ 臭、歯周病の 予防	ロ臭および歯周病 の検査、予防、管 理について理解す る。	ロ臭・歯周病予防のセルフ ケアを説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	ロ臭および歯周病の検査、 予防、管理	1.0
4	4/17	同上	ユニット2 う蝕の予防、 フッ化物応用	う蝕の予防、特に フッ化物の応用に ついて理解する。	う蝕のリスク検査、初期う 蝕の検査を説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	プラークコントロール	1.0
5	4/17	同上	ユニット2 う蝕の予防、 フッ化物応用	う蝕の予防、特に フッ化物の応用に ついて理解する。	う蝕のリスク検査、初期う 蝕の検査を説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	プラークコントロール	1.0
6	4/17	同上	ユニット2 う蝕の予防、 フッ化物応用	う蝕の予防、特に フッ化物の応用に ついて理解する。	う蝕予防法、特に、フッ化 物応用法の実施を説明でき る。	IV-10	情意(実践 状況対応)	プラークコントロール	1.0
7	5/1	同上	ユニット3 歯・口腔の健 康指標	歯科疾患の数量評 価法を理解する。	口腔の健康診査を説明でき る。	IV-6	情意(実践 状況対応)	う蝕の予防、特にフッ化物 の応用	1.0

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
8	5/1	同上	ユニット3 歯・口腔の健 康指標	歯科疾患の数量評 価法を理解する。	口腔の健康診査を説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	う蝕の予防、特にフッ化物 の応用	1. 0
9	5/1	同上	ユニット3 歯・口腔の健 康指標	歯科疾患の数量評価法を理解する。	ロ腔疾患のリスク診断を説 明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	う蝕の予防、特にフッ化物 の応用	1.0
10	5/8	同上	ユニット4 プラークコン トロール	プラークコント ロールについて理 解する。	歯口清掃の各種指数による 検査を説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	歯科疾患の数量評価法、口腔の健康診査、口腔疾患のリスク診断	1.0
11	5/8	同上	ユニット4 プラークコン トロール	ブラークコント ロールについて理 解する。	歯口清掃の各種指数による 検査を説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	歯科疾患の数量評価法、口腔の健康診査、口腔疾患のリスク診断	1.0
12	5/8	同上	ユニット4 プラークコン トロール	プラークコント ロールについて理 解する。	ブラッシング方法および化学的清掃法を説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	歯科疾患の数量評価法、口腔の健康診査、口腔疾患のリスク診断	1.0
13	5/15	同上	ユニット5 禁煙指導・禁煙支援と予防 歯科の実践	禁煙指導・禁煙支援および予防歯科の実践を理解する。	禁煙指導・禁煙支援を説明 できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	禁煙指導・禁煙支援および 予防歯科の実践	1.0
14	5/15	(医療法人	ユニット5 禁煙指導・禁煙支援と予防 歯科の実践	禁煙指導・禁煙支 援および予防歯科 の実践を理解す る。	禁煙指導・禁煙支援を説明 できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	歯科疾患の数量評価法、口腔の健康診査、口腔疾患の リスク診断臨床予防歯科の 実践	1. 0
15	5/15	(医療法人	ユニット5 禁煙指導・禁煙支援と予防 歯科の実践	禁煙指導・禁煙支援および予防歯科の実践を理解する。	予防歯科の実践を説明できる。	IV-6	情意(実践 状況対応)	歯科疾患の数量評価法、口 腔の健康診査、口腔疾患の リスク診断臨床予防歯科の 実践	1.0

齲蝕学Ⅱ【講義】

科目番号 0D041202

前期: 17コマ 評価責任者: 米田雅裕

担当教員: 米田雅裕、丸田道人、山田和彦、畠山純子、松崎英津子

(一般目標)

近年、若年者の齲蝕に加えて超高齢社会に特徴的な齲蝕も増加している。また、齲蝕のほか、tooth wear等の非齲蝕性硬組織疾患も増加している。齲蝕および非齲蝕性硬組織疾患の予防・検査・治療に関する基礎的能力を身につけるために齲蝕治療学に関する臨床的知識を修得する。

(教育方法)

教科書、プリントおよびスライドによる講義

(学習方法)

予習はシラバスに記載された教科書 第五版 保存修復学21の授業関連項目を読むこととする。また、復習は配布資料および教科書の関連ページを再読し、提示された問題を再度、解くことにより行う。さらに、参考書を用いて関連領域の学習を行うことを推奨する。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 17.0 時間】

(評 価)

記述試験(定期試験:90%) 聴講態度ならびに小テスト(10%) 「学生へのフィードバックの時期と方法」

定期試験後、口頭で試験のできばえについて説明する。

(教 科 書)

田上順次、奈良陽一郎、山本一世、斎藤隆史 監修『第五版 保存修復学21』永末書店、2017

(参 考 書)

千田 彰、寺中敏夫、寺下正道、宮崎真至 編集『第6版 保存修復学』医歯薬出版、2013 千田 彰、寺下正道、田上順次ほか編集『保存修復クリニカルガイド第2版』医歯薬出版、2009 田上順次、花田信弘、桃井保子編集『う蝕学ーチェアサイドの予防と回復のプログラムー』永末書店、2008

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/6		ユニット1 接着修復の理 論と治療法	接着修復材料を用いた治療を適確に 行なうために、接 着メカニズムの理	接着性修復の臨床的意義を説明できる。		認知(想起)認知(想認知(想	第5版 保存修復学21 P149-202	1.0
				論と治療法を修得 する。	接着メカニズムを説明できる。		起)		
2	4/6	畠山(純)	ユニット 2 コンポジット レジン修復法 の特徴	代表的な直接的保 存修復法であるコン 修復の特徴を知 り、適応症・ 窓洞	コンポジットレジン修復の 長所と短所について説明できる。		認知(想起)	第5版 保存修復学21 P149-202	1.0
				形態・形成法について理解する。	コンポジットレジン窩洞の 形態と形成法について説明 できる。	IV-4	認知(想起)		
3	4/13	畠山(純)	ユニット3 コンポジット レジン修復	コンポジットレジン修復を行うために、その種類に関する知識を身につけるとともに、ボ	コンポジットレジンの種類 について説明できる。	Ⅲ-21	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P149-202	1.0
				重合型コンポジットレジンの特徴と物理化学的性質について理解する。	光重合型コンポジットレジンの長所と短所について説明できる。	Ⅲ-21	認知(想起)		
4	4/13	畠山(純)	ユニット4 光重合型コン ポジットレジ ン修復の手順	円滑な光重合型コンポジットレジン 修復を行うため に、その手順と留 意点について理解	光重合型コンポジットレジン修復手順について説明できる。	IV-2	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P149-202	1.0
				する。	各ステップ毎の留意点につ いて説明できる。	IV-2	認知(想起)		

_	17.44.		ユニット番	学習目標(G I		コンピ	教育目標領	7 77 0 -7 5	必要時
回	授業日	授業担当者	号・項目名	0)	行動目標(SBOs) 	テンシー	域	予習の項目	間
5	4/20	山田	ユニット5 従来型グラス アイオノマー セメント	従来型グラスアイ オノマーセメント の組成および硬化 機序を知り、その	グラスアイオノマーセメントの硬化機序について説明できる。		認知(想起)	第5版 保存修復学21 P203-214	1.0
				特徴について理解する。	グラスアイオノマーセメントの長所・短所について説明できる。		認知(想起)		
					グラスアイオノマーセメン ト修復窩洞の特徴について 説明できる。	IV-2	認知(想起)		
6	4/20	山田	ユニット6 光硬化型グラ スアイオノ マーセメント	光硬化型グラスア イオノマーセメン トの特徴を理解 し、その修復手順	光硬化型グラスアイオノ マーセメントの特徴につい て説明できる。	Ⅲ-21	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P203-214	1.0
				を身につける。	光硬化型グラスアイオノ マーセメントとコンポジッ トレジンの違いについて説 明できる。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					光硬化型グラスアイオノ マーセメントの修復手順に ついて説明できる。	IV-6	認知(想起)		
7	4/27	山田	ユニット7 アマルガム修 復	アマルガム修復の 歴史およびアマル ガム修復用合金の	アマルガム修復の歴史につ いて説明できる。	Ⅲ -21	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P215-218	1.0
				種類と組成について知り、必要とされる窩洞形態と適応症について理解	アマルガム修復窩洞の特徴について説明できる。		認知(想起)		
				する。	アマルガム修復の適応症について説明できる。	IV-6	認知(想起)		
8	4/27	松﨑	ユニット8 間接修復法	広範囲に及ぶ歯冠 欠損に対処するために、間接修復法 の種類と方法を理解する。	間接修復法の種類(コンポ ジットレジン、セラミッ ク、メタル)、特徴を説明 できる。	IV-4	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P254-260	1.0
					間接修復法の治療の流れを 説明できる。	IV-4	認知(想起)		
					セメントの種類、特徴および用途を説明できる。	Ⅲ −21	認知(想起)		
9	5/11	山田	ユニット9 鋳造修復1	メタルインレー修 復法の特徴につい て理解する。印象	メタルインレー修復の特徴について説明できる。	IV-6	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P274-274	1. 0
				法、間接法模型の 作製、蠟形(ワッ クスパターン)の 調整、埋没・鋳造 法に関する知識を	鋳造用合金の種類と組成に ついて説明できる。	Ⅲ −21	認知(想起)		
				身につける。	鋳造欠陥の成因とその対策 について説明できる。	Ⅲ −21	認知(想起)		
10	5/18	山田	ユニット10 鋳造修復2	インレー修復に必要な材料の特徴について理解する。 印象法、間接法模型の作製、蠟形	各種印象材の長所と短所に ついて説明できる。	Ш−21	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P274-274	1.0
				(ワックスパターン) の調整、埋没・鋳造法に関する知識を身につける。	作業用模型の種類と特徴に ついて説明できる。	IV-6	認知(想起)		
11	5/25	山田	ユニット11 研磨	鋳造体とレジンの 研磨法の違いにつ いて理解する。	鋳造体の研磨法・合着法に ついて説明できる。	IV-6	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P274-274	1. 0
					レジンの研磨法について説 明できる。	IV-6	認知(想起)		

授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時 間
6/1	畠山(純)	ユニット12 コンポジット レジンイン レー修復	コンポジットレジットを復の 特徴についてに、 するととも適応の 種類をはない。 「種類を対し、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	コンポジットレジンイン レー修復の特徴について説 明できる。	IV-6		第5版 保存修復学21 P219-234	1.0
			成・修復手順に関する知識を身につける。	本修復法の手順について説明できる。	IV-6	起)		
6/8	丸田	ユニット13 ラミックス	セラミックイン レー修復に必要な 材料の特徴につい	セラミックスの種類と組成 について説明できる。	Ⅲ-21	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P235-246	1.0
			て理解する。	セラミックスの長所と短所 について説明できる。	Ⅲ-21	認知(想起)		
6/15	米田	ユニット14 セラミックイ ンレー修復	セラミックイン レー修復の特徴に ついて理解すると ともに、窩洞形 能・適応症・種	特徴について説明できる。		起)	第5版 保存修復学21 P235-246	1.0
			類・材料の組成・ 修復手順に関する 知識を身につけ る。	て説明できる。		認知(想起)		
6/22	米田	ユニット15 歯の変色と漂 白	歯の変色の原因を 知り、各種漂白法 の特徴・適応症に	明できる。			第5版 保存修復学21 P297-306	1. 0
			ついて埋解する。	できる。		起)		
- /				説明できる。		起)		
6/29	米田	ユニット16 変色歯の修復	変色歯の各種修復 法の特徴・適応症 について理解す る。	変色歯修復の特徴について説明できる。	IV-6		第5版 保存修復学21 P297-306	1. 0
				ベニア修復の手順について 説明できる。	IV-6	認知(想起)		
				ベニア修復法とコンポジットレジン修復法の適応症の 違いについて説明する。	IV-4	認知(想起)		
7/6	米田	ユニット17 高齢者におけ る保存修復治 療	高齢者に特徴的な 歯の硬組織疾患に 対処するために、 歯科治療上の留意 占を理解する	歯の生理的な加齢変化を説 明できる。	ш-7	認知(想起)	第5版 保存修復学21 P297-306	1. 0
			点を理解する。	高齢者の歯の硬組織疾患の 特徴を説明できる。	ш-13	認知(想起)		
				高齢者に対する修復治療上 の留意点を説明できる。	IV-1	認知(想起)		
6	5/8 5/8 5/15 5/22	5/8 丸田 5/15 米田 5/22 米田	大乗担当 日名 日名 日名 日名 日名 日名 日名 日	1/6 大田 1/6 大田 1/6 大田 1/6 大田 1/6 1/6 1/7 1/6 1/7 1/6 1/7			日	接乗担当者 日標 日標 日 日 日 日 日 日 日

保存修復‧歯内治療実習 【実習】

科目番号 0D041216

前期: 27コマ 評価責任者: 阿南 壽

阿南 壽、松﨑英津子、松本典祥、 担当教員: 水上正彦、河村 隼、二階堂美咲 中牟田博敬、春名千英子、徳永哲彦

(一般目標)

講義で習得した齲蝕を中心とした歯の硬組織疾患の予防、診断、治療に関する知識、技術について、理解を深めるとともに、人工歯 を用いたシミュレーション実習により基本的な保存修復治療の術式を体得する。

講義で習得した歯髄疾患・根尖歯周組織疾患の治療に関する知識・術式に対する理解を深めるために、人工歯を用いたシミュレー ション実習により基本的な歯内治療の術式を体得する。

(教育方法)

人工歯・顎模型を用いたシミュレーション実習

図・写真の豊富な実習帳を使用

インストラクターによる直接指導

グループ学習として、

少人数のグループ毎に、歯髄炎・根尖性歯周炎を選び仮想患者の症状のシナリオを作成する。さらに処置方針の策定、治療法の概略を 説明する。

(グループワーク) (実習・演習)

(学習方法)

実習前に 実習帳の該当箇所を読むこと。教科書の該当箇所を読むこと。

必要な機材を準備すること。

実習中は 適宜疑問点を質問し、手技に関してアドバイスをもらうこと。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 27.0 時間】

(評 価)

· 実習試験 2 5 %

実習試験終了後、ライターが総括的に指導する。 記述試験実施の2週後に、口頭で解答確認を行う。 記述試験20%

実習態度25% 実習態度が悪い場合はその都度注意する。

・提出作品30% 作品提出後、口頭で作品のできばえについて説明する。

(教 科 書)

保存修復・歯内治療学(齲蝕治療学)実習書 福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 実習帳に準じて実習を行うので。

日本歯科保存学会、日本歯内療法学会編 「歯内療法学専門用語集」医歯薬出版 2013

日本歯科保存学会編 「保存修復学専門用語集」医歯薬出版 2017

(参 考 書)

①田上順次 奈良陽一郎 山本一世 斎藤隆史 監修 「第五版 保存修復学21」永末書店 2017 ②興地隆史 石井信之 小木曾文内 編集 「第5版 エンドドンティクス」永末書店 2018 ③千田 彰 寺下正道 寺中敏夫 宮崎真至 編集 「第6版 保存修復学」医歯薬出版 2013 ④勝海一郎 石井信之 興地隆史 中田和彦 編集 「第5版 歯内治療学」医歯薬出版 2018

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
1		阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、中牟 田、春名、 徳永	ユニット1 感染象牙質除 去	齲蝕検知液を用いた 感染象牙質除去の術 式を身につける。	齲蝕検知液を用いて感染象 牙質を染色できる。	ш−21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 齲蝕病 巣の構造,象牙質齲蝕の処置	1.0
2		阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、、春名、 徳永	ユニット1 感染象牙質除 去		スチールラウンドバーで感 染象牙質を除去できる。	ш−21	(自律全	実習帳の該当箇所 齲蝕病 巣の構造,象牙質齲蝕の処 置,回転切削器具	1.0
3		松本, 水上, 河村, 二階	ユニット2 齲蝕治療の前 準備・防湿法		ラバーダム防湿法で使用する器具を説明できる。	Ⅲ-21	起)	実習帳の該当箇所 術野の 隔離と防湿法, ラバーダム防 湿法	1.0
		堂、中牟 田、春名、 徳永			模型歯にラバーダム防湿が できる。	Ⅲ-21	精神運動 (自律全 体)		
4		阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、中牟	ユニット3 コンポジット レジン修復	トレジン修復の術式	コンポジットレジン窩洞形 成に使用する器具について 説明できる。	Ⅲ-21	認知(想起)	実習帳の該当箇所 コンポ ジットレジン窩洞の特徴	1.0
		田、春名、 徳永			人工歯にコンポジットレジ ン窩洞を形成できる。	Ⅲ −21	精神運動 (自律全 体)		

				#777 F / 6 *		コンピ	***		>/ == n+
回	授業日	授業担当者	ユニット番 号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	テンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時 間
5 6	5/18 5/18	阿南, 松﨑, 水崎, 水上, 水山, 小本, 八二年 中春 中名、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ユニット3 コンポジット レジン修復		歯面処理を行い、コンポ ジットレジンを充填でき る。	Ⅲ-21	精神運動(自律全体)	[5回] 実習帳の該当箇所 コンポ ジットレジン窩洞の特徴 コ ンポジットレジンと歯面処理 [6回] 実習帳の該当箇所 コンポ ジットレジン窩洞の特徴 ンポジットレジンの種類	
7	5/25	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河堂、、二階 宝、、春 後 で で で で で で で を で を る で の を の で の で の で の で り で り で り で り で り で り で	ユニット4 隔壁法	隔壁法を身につけ る。	隔壁作製に使用する器具に ついて説明できる。	ш-21	認知(想起)	実習帳の該当箇所 コンポ ジットレジン窩洞の特徴 コ ントラクションギャップ	1. 0
9	5/25 5/25	。阿松河堂田 、南,水二年 松水二年 、水市 、水二年 、水市 、水市 、水市 、水市 、水市 、水市 、水市 、水市 、水市 、水市	ユニット 4 隔壁法	隔壁法を身につけ る。	トッフルマイヤーリテーナーで隔壁を作製できる。	ш-21	精神運動 (自律全 体)	[8回] 実習帳の該当箇所 隔壁作 製 トッフルマイヤーのリ テーナー [9回] 実習帳の該当箇所 マト リックスバンド	8] 1. 0 9] 1. 0
10	6/1	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河本, 二階 堂、、春名、 徳永	ユニット5 充填物の研磨	充填物の研磨の術式 を身につける。	コンポジットレジンの仕上げ・研磨ができる。	ш-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 コンポ ジットレジンの研磨 ホワイ トマージン	1. 0
11	6/1	應水 阿南, 松崎, 松本, 水上, 河堂、、春 田徳永	ユニット 6 メタルイン レー修復		メタルインレーの窩洞形成に使用する器具について説明できる。 人工歯にメタルインレー窩洞を形成できる。		認知(想起)精神運動(自律全体)	実習帳の該当箇所 メタル インレー窩洞の窩洞形態と形 成法	1. 0
12	6/1	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、春名、 毎永	ユニット 6 メタルイン レー修復	メタルインレー修復 の術式を身につけ る。	裏装ができる。	ш-21	精神運動(自律全体)	実習帳の該当箇所 裏装	1.0
13	6/8	阿南, 松﨑, 松崎, 水上, 河村, 二階 堂、春田、春	ユニット7 PBL		歯髄・根尖歯周組織疾患の 特徴的な病状を聴取でき る。	ш-21	精神運動 (自律全 体)	歯髄炎の症状・治療法 根 尖性歯周炎の症状・治療法	1. 0
14	6/8	阿南, 松﨑, 松﨑, 水上, 河村, 二階 堂、春 田、春	ユニット7 PBL		歯髄・根尖歯周組織疾患の 診断および治療法を説明で きる。	ш-21	精神運動 (自律部 分・支援全 体)	歯髄炎の症状・治療法 根 尖性歯周炎の症状・治療法	1.0
15	6/8	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、 春 田、春 徳永	ユニット8 生活歯髄切断法		生活歯髄切断法に使用する 器具・薬剤について説明で きる。	Ⅲ-21	認知(想起)	実習帳の該当箇所 生活歯 髄切断法 適応症 術式	1. 0
16	6/15	阿南, 松崎, 松崎, 水上, 河村, 二階 堂、春 田、春	ユニット8 生活歯髄切断 法		根管口で歯髄を切断でき、 覆髄ができる。	Ш−21	精神運動 (自律全体)	実習帳の該当箇所 生活歯 髄切断法 術式 ケミカル サージェリー	1.0
17	6/15	阿南, 松﨑, 松﨑, 水上, 河村, 二階 堂、春名、德永	ユニット9 直接(生活) 抜髄法・単根 管	抜髄法の術式;根管拡大・根管洗浄の術式を身につける。	抜髄に必要な器具について 説明できる。	ш-21	認知(想起)	実習帳の該当箇所 抜髓法 適応症 髓室開拡・根管拡大 (単根管)	1. 0
18	6/15	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、春名、 徳永	ユニット9 直接(生活) 抜髄法・単根 管		人工歯(単根管 前歯)の 天蓋を除去し根管口を明示 できる。	ш-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 根管洗浄・乾燥・ポイント試 適	1.0

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
19	6/22	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二幹 宝、春 田永	ユニット9 直接(生活) 抜髄法・単根 管	抜髄法の術式;根管拡大・根管洗浄の術式を身につける。	作業長を決定し適切に根管 拡大できる。	ш−21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 根管充填(単根管)	1. 0
20	6/22	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、中 田、春名、 徳永	ユニット10 根管充填		人工歯(単根管 小臼歯) に根管充填できる。	ш-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 髄室開拡・根管拡大(単根 管)	1.0
21	6/22	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、 春名 田、春	ユニット9 直接(生活) 抜髄法・単根 管		人工歯人工歯(単根管 小 臼歯)の天蓋を除去し根管 口を明示できる。	ш-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 根管洗浄・乾燥・ポイント試 適	1.0
22	6/29	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、春名、 徳永	ユニット9 直接(生活) 抜髄法・単根 管	抜髄法の術式;根管 拡大・根管洗浄の術 式を身につける。	作業長を決定し適切に根管 拡大できる。	Ⅲ-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 根管充填	1. 0
23	6/29	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、中牟	ユニット10 根管充填		人工歯(単根管 小臼歯) に根管充填できる。	Ⅲ-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 髄室開拡・根管拡大(複根 管)	1.0
		田、春名、 徳永	ユニット11 直接 (生活) 抜髄法・複根 管	拡大・根管洗浄の術	人工歯(複根管 大臼歯) の天蓋を除去し根管口を明 示できる。	Ⅲ-21	精神運動 (自律全 体)		
24	6/29	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、春名、 田、春	ユニット11 直接(生活) 抜髄法・複根 管		作業長を決定し適切に根管 拡大できる。(大臼歯)	ш-21	精神運動 (自律全体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 根管洗浄・乾燥・ポイント試 適	1. 0
25	7/6	阿南, 松﨑, 松本村, 水上, 河堂、、本 田堂、、春 名、 徳永	ユニット10 根管充填	根管充填の術式を身につける。	根管充填できる。	ш-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 抜髄法 根管充填	1.0
26	7/6	阿南, 松﨑, 松本, 水上, 河村, 二階 堂、中牟	実習試験	保存修復治療の基本 的な術式および歯内 治療の基本的術式身 につける。	ラバーダム防湿法を適切に 行うことができる。	Ⅲ-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 隔壁法 ラバーダム防湿法 根管洗 浄・ポイント試適 感染象牙 質除去	1.0
		田、春名、 徳永			タッフルマイヤーリテー ナーとマトリックスバンド で隔壁を適切に行うことが できる。		精神運動 (自律全 体)		
27	7/6	阿南, 松﨑, 阿本本, 水上, 河堂、、工階 世田、 一本名 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、	実習試験		マスターポイントの間ピカ ルシートへの試適を適切に できる。	Ⅲ-21	精神運動 (自律全 体)	実習帳の該当箇所 隔壁法 ラバーダム防湿法 根管洗 浄・ポイント試適 感染象牙 質除去	1.0

歯周治療学Ⅱ 【講義】

科目番号 0D041203

前期: 15コマ 評価責任者: 坂上竜資

担当教員: 吉永泰周、大城希美子、原 宜興、金子高士

(一般目標)

辺縁性歯周組織疾患の病理および病態の理解にもとづいて、それらの治療方法の詳細について理解する。

(教育方法)

講義

問題演習

(実習・演習)

(学習方法)

予習:授業前に教科書を熟読する。

復習:配布プリントを用いて授業ノートを作成する。

臨場感を持って想像しながら学習する。

問題演習で理解到達度を確認する。

学習者どうしや教員との討議を行って理解を深める。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評

定期試験(70%):記述式問題ならびに客観試験 試験終了後、質問に来た学生に対して解説を行う。 中間試験(30%):記述式問題ならびに客観試験 試験終了後、質問に来た学生に対して解説を行う。

(教科書)

加藤 熙他著、『新版最新歯周病学』、医歯薬出版株式会社、2011 (現在の歯周病学、歯周治療学を網羅して編纂された教科書)

(参 者 書)

Jan Lindhe他 『Lindhe臨床歯周病学とインプラント第4版(臨床編)』、クインテッセンス出版、2005

(研究論文に裏づけされた臨床歯周病学のバイブル)

吉江弘正他編、『臨床歯周病学』、医歯薬出版、2007

(現在の歯周病学、歯周治療学を網羅して編纂された教科書) 天野敦雄他監修、『ビジュアル 歯周病を科学する』、クインテッセンス出版、2012 (基礎的な内容がしっかりと盛り込まれた美しいカラーイラストの本)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	5/22	~-	歯周治療の基 本的考え方と	考え方および歯周 治療の進め方を理	歯周治療の基本概念を説明 できる。	Ⅲ-1	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 71-81)	1.0
			治療の進め方	解する	歯周治療の進め方を図示し て説明できる。	IV-2	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
2	5/29	大城	ユニット12 特殊な病態お よびその治療 法	慢性剥離性歯歯肉肉歯に動物は動物性が変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変	慢性剥離性歯肉炎と類似の口腔病変と皮膚病変が共存する疾患(扁平苔癬、ベーチェット病、天疱瘡)の治療方針について説明できる。		認知(解釈)	教科書を読む(pp. 279-302)	1.0
				性歯肉炎の治療の基本的考えを理解する。	フェニトイン、ニフェジピン、シクロスポリン歯肉増殖症の治療方針について説明できる。	Ⅲ-19	認知(解釈)		
					遺伝性因子が関与する歯周 炎の治療方針について説明 できる。	ш-19	認知(解釈)		
					侵襲性歯周炎(若年性歯周炎・急速進行性歯周炎)の 治療方針について説明できる。	IV-4	認知(解釈)		
					血液疾患が関与する歯周炎 の治療方針について説明で きる。	ш-19	認知(解釈)		
					糖尿病患者の歯周炎の治療 方針について説明できる。	ш-19	認知(解釈)		
					妊娠時に見られる歯肉炎の 治療方針について説明でき る。	ш-19	認知(解釈)		
					壊死性潰瘍性歯肉炎の治療 方針について説明できる。	IV-4	認知(解釈)		
					急性ヘルペス性歯肉炎の治療方針について説明できる。	IV-4	認知(解釈)		
3	6/5	坂上	ユニット2 歯 周外科処置 (1)	歯周外科の目的と 基本原則、歯周外 科後の治癒形態を 理解する。	歯周外科の目的および適応 症、禁忌症について説明で きる。	IV-6	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 151-159)	1.0
					術後の治癒形態と治療効果 について説明できる。	Ⅲ-5	認知(解釈)		
4	6/5	吉永	ユニット2 歯 周外科処置 (2)	キュレッタージ (歯周ポケット掻 爬術)について理	1)目的、適応症、禁忌症 を説明できる。	IV-4	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 160-182)	1.0
				解する。新付着手 術法(ENAP)に ついて理解する。	2) 使用器具と関連づけて 術式を説明できる。	Ⅲ −21	認知(解釈)		
				歯肉切除術と歯肉 整形術について理 解する。	3) 術後の治癒形態と治療効果について説明できる。	Ⅲ -5	認知(解釈)		
			ユニット2 歯 周外科処置 (3)	フラップ手術 (歯肉剥離掻爬術)について理解する。	ポケット除去を目的とした フラップ手術の術式につい て説明できる。		認知(解釈)		
					再付着を目的としたフラップ手術の術式について説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					ディスタルウエッジ手術に ついて説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					骨外科と骨移植術について 説明できる。	IV-6	認知(解釈)		

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
5	6/5	吉永	ユニット3 根分岐部病変の治療	根分岐部病変の治療について理解する。	根分岐部病変リスクファクターについて説明できる。 根分岐部病変の治療が難しい理由について説明できる。		認知(解釈)認知(解釈)	教科書を読む(pp. 255-266)	1.0
					根分岐部病変の診査・診断 と分類および治療法につい て説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
6	6/12	大城	中間試験	_	_	IV-6		第1-5回の授業の復習を再度 行う。	1.0
7	6/12	大城	ユニット2 歯 周外科処置 (4)	歯周組織再生療法 について理解す る。	GTR法の原理、目的、適応 症、禁忌症を説明できる。	Ⅲ -1	認知(解釈)	教科書を読む (pp. 183-192)	1.0
					GTR法に用いる膜およびエ ナメルタンパク(エムドゲ イン)を説明できる。	ш-7	認知(解釈)		
					GTR法の原理と術式を図示 して説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
8	6/19	坂上	ユニット2 歯 周外科処置 (5)	歯肉歯槽粘膜形成 術について理解す る。	小帯手術の術式を図示して 説明できる。	IV-6	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 193-208)	1.0
			()		歯肉弁側方移動術を図示し て説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					両側乳頭歯肉移植術を図示 して説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					遊離歯肉移植術を図示して説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					歯肉弁根尖側移動術を図示 して説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					歯肉弁歯冠側移動術を図示 して説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
			ユニット2 歯 周外科処置 (6)	歯周外科手術にお ける偶発症とその 対策を理解する。	手術における偶発症と対処 法を説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
9	6/19	原		歯周外科の基本的 な考えについて理 解する。	歯周外科の適応症について 説明できる。	IV-4	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 152-207)	1.0
					歯周外科の基本的な手技に ついて説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					歯周外科の術式について図 示して説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
10	6/25	坂上	ユニット7 外傷歯	意図的な移植・再 植法および外傷歯 に対する治療法に	外傷歯の検査・診断・治療 法について説明できる。	IV-4	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 303-328)	1. 0
				ついて理解する。	意図的な再植法について意 義、適応症、術式および治 癒経過について説明でき る。		認知(解釈)		
			ユニット8 イ ンプラント	歯周病患者のイン プラント治療につ いて理解する。	歯周組織とインプラント周 囲組織の相違点を説明でき る。	ш-6	認知(解釈)		
					インプラント周囲炎を説明できる。	Ⅲ -8	認知(解釈)		
					歯周病患者におけるインプラント治療の意義、適応症、術式および治癒経過について説明できる。	IV-4	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテン	教育目標領域	予習の項目	必要時間
11	6/26	吉永	ユニット5	歯周病と歯内疾患 の合併病変および	歯周疾患と歯髄疾患の相互 関係について説明できる。	シー III-8	認知(解釈)	1) 教科書を読む (pp. 255- 278) 。 2) 歯科薬理学講義の	1. 0
			の治療	歯周-歯内病変の治療について理解する。	歯周-歯内病変の分類を説 明できる。	Ⅲ -8	認知(解釈)	該当部分の復習	
					歯周-歯内病変の診査・診 断・治療法について説明で きる。	IV-6	認知(解釈)		
			ユニット6 歯周病の薬物療法	歯周ポケット内に 応用する薬物療法 および抗生物質療 法について理解す る。	局所の抵抗力を高めようと する薬物について列挙し、 作用機序と適応症を説明で きる。	Ⅲ-4	認知(解釈)		
				' ত	局所の消毒、細菌抑制を目 的とする薬物について列挙 し、作用機序と適応症を説 明できる。		認知(解釈)		
					抗生物質の歯周ポケット内 貼薬方法について、作用機 序と適応症を説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					投与法(全身または局所投 与法)の利点と欠点を列挙 し、適応症と予後を説明で きる。		認知(解釈)		
12	6/26	金子	ユニット9 歯周治療における歯冠修復、	歯周補綴・生物学 的幅径について理 解する。	歯周補綴の意義と術式について説明できる。	IV-6	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 209-254)	1.0
			歯周補綴		プロビジョナルレストレー ションについて説明でき る。	IV-6	認知(解釈)		
					生物学的幅径の意義と足り ない時の処置方法を説明で きる。	IV-6	認知(解釈)		
13	7/3 7/3	[13回] 吉永 [14回] 坂上	ユニット13 総括 演習	歯周疾患の病態、 診断、治療につき 理解する。	歯周疾患の病態、診断、治療につき説明できる。	ш-8	認知(解釈)	[13回] 歯周治療学 I 、II の配布プリントで復習を行っておく。 [14回] 歯周治療学 I 、II の配布プ	13] 1. 0 14] 1. 0
								リントで復習を行っておく。	
15	7/7	坂上	ユニット10 歯周疾患の予 防とメインテ ナンス	歯周疾患の予防の 意義と段階を理解 する。メインテナ ンスの意義、主な	歯肉炎及び軽度の歯周炎患者のメインテナンスについて説明できる。	IV-6	認知(解釈)	教科書を読む(pp. 329-341)	1.0
				目標と内容・方法を理解する。	メインテナンスの時期 リコールの間隔、リコールの間について説明できる。		認知(解釈)		
					中等度および重度歯周炎患者のメインテナンスについて説明できる。	IV-6	認知(解釈)		
					メインテナンスの目標について説明できる。	IV-5	認知(解釈)		
			ユニット11 歯周治療で使 用する材料	歯周治療(再生療法など)で使用する材料について理解する。	歯周治療で使用する材料の 由来や作用について説明で きる。	ш-21	認知(解釈)		

歯周治療学実習 【実習】

科目番号 0D041217

前期: 18コマ 評価責任者: 坂上 竜資

担当教員: 吉永泰周、大城希美子、山本南奈、廣松亮、有田晴一、村上弘

(一般目標)

講義において習得した知識をさらに深めるために、歯周疾患実習用模型を用いて、歯周疾患の診断に必要な診査、診断および治療法 を習得する。

(教育方法)

歯周疾患実習用模型と実習書を用いる。

(ディスカッション・ディベート) (グループワーク) (実習・演習)

予習:教科書や実習帳を読んで実習内容を理解する。 復習:実習帳を再読し、各自で再度実習する。 実習内容を把握しているか、実習前に小テストを行い、実習内容についての理解度を確認する。

模型を用いて手技の実際を体験する。

学習者同士や教員との討議を行って理解を深める。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 9.0 時間】

(評

各ステップ毎の達成度(40%):各ステップ終了時に解説を行う。 各ステップの小テスト(20%):成績が悪い場合に、レポートを提出させる。

実技試験(30%):試験終了時に解説を行う。 実習態度(10%):実習態度が悪い者には自覚を促す。

加藤 煕 著 、『新版最新歯周病学』、医歯薬出版株式会社、2011 (現在の歯周病学、歯周治療学を網羅して編纂された教科書)

Jan Lindhe他 『Lindhe臨床歯周病学とインプラント第4版(臨床編)』、クインテッセンス出版、2005 (研究論文に裏づけされた臨床歯周病学のバイブル、28,350円)

		授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1			ユニット1 歯周組織検査	歯周組織の検査と エックス線写真の読	歯周疾患のエックス線写真を読影できる。	IV-2	精神運動(支 援部分)	1) 教科書を読む(pp. 84-96, 106, 114-127) 2) 歯周治療	1] 0. 5
2		山本、廣 松、有田、		影を身につける。				学総論講義の復習 3)歯周治療学実習手引書該当部分を	2]
3	5/22	村上			エックス線写真から歯周疾患の重症度を評価できる。	ш-8	認知(解釈)	読む。	0. 5
4	5/22				歯周ポケット測定を行うこ とができる。		精神運動(支 援部分)		3] 0. 5
					歯周ポケット測定の結果に ついて説明できる。		認知(解釈)		4] 0. 5
					根分岐部病変の診査を行うことができる。		精神運動(支援部分)		
					根分岐部病変の診査結果に ついて説明できる。		認知(解釈)		
					歯周疾患の病状を説明でき る。	IV −5	認知 (解釈)		
			ユニット2 口腔清掃指導	ロ腔清掃状態を評価 し、口腔清掃の指導 法を身につける。	プラークを染色することが できる。		精神運動(支 援部分)		
					プラークの付着状態を説明 できる。		認知(解釈)		
					口腔清掃指導の手順を説明 できる。	IV-6	認知 (解釈)		
					日常のブラッシング動作を 確認することができる。		精神運動(支 援部分)		
					適切なブラッシング法の選 択について説明できる。	IV −5	認知 (解釈)		
					補助的清掃具を用いたブ ラッシング技術を指導でき る。		精神運動(支 援部分)		

	位 类口	运条 扣 小	ユニット番	学習目標(G I	行動日堙(C.D.O.c.)	コンピ	教育目標領	圣羽 の话口	必要時					
		授業担当者	号・項目名	0)	行動目標(SBOs)	テンシー	域	予習の項目	間					
5 6	6/5 6/5	坂上、吉 永、大城、 山本、廣 松、有田、	ユニット3 歯石除去、 ルートプレー ニング (SRP)	去を目的とした歯肉 縁上、歯肉縁下のス ケーリング・ルート				1) 教科書を読む(pp. 128- 141) 2) スケーリングとルー トプレーニングの違いにつ いて図示する	5] 0. 5 6]					
		村上		プレーニングの術式 を身につける。	シックルスケーラーを用い た歯肉縁上スケーリングを 行うことができる。	IV-6	精神運動(支 援部分)		0. 5					
					グレーシー型キュレットス ケーラーの種類と適応部位 を説明できる。	ш-21	認知(解釈)							
					キュレットスケーラーを用 いた歯肉縁下スケーリング を行うことができる。	IV-6	精神運動(支 援部分)							
					ルートプレーニングの意義 ならびに器具の操作法を説 明できる。	IV-6	認知(解釈)							
					スケーラーの磨耗状態を評価しながら、適時研磨を行うことができる。	IV-6	精神運動(支 援部分)							
7	6/12 6/12	坂上、吉 永、大城、 山本、廣	ユニット4 咬合調整	咬合性外傷の軽減を 目的とした咬合調整 の術式を身につけ	Jankelsonの分類を説明できる。	IV-6		[7回] 1)教科書を読む (pp. 102- 103, 210-223) 2) 咬合調整	7] 0. 5					
		松、有田、 村上		る。	Jankelsonの分類に従った 咬合調整を行うことができる。	IV-6	精神運動(支 援部分)	の方法を図示する [8回] 1)教科書を読む(pp. 152-	8] 0. 5					
					側方運動時の咬合調整におけるBullの法則を説明できる。	IV-6	部 4n (62 年)	169) 2)「歯周ポケット掻 爬術の目的、適応症、術式 を図示する。3)歯肉切除術 の目的、適応症、術式を図						
					Bullの法則に従った側方運動時の咬合調整を行うことができる。	IV-6	精神運動(支 援部分)	- 示する。						
					前方運動時の早期接触に対する咬合調整を説明できる。	IV-6	認知(解釈)							
					前方運動時の早期接触に対する咬合調整を行うことができる。	IV-6	精神運動(支 援部分)							
							1	歯周ポケット 自 掻爬術		歯周ポケット掻爬の術式を 図示して説明できる。	IV-4	認知(解釈)	_	
				つける。	歯周ポケット掻爬術を行う ことができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)							
			ユニット6 歯肉切除術	よび適応症の理解に もとづいて、その術			認知(解釈)							
				式を身につける。	歯肉切除術の術式を図示して説明できる。	IV-4	精神運動(支 援部分)							
					クレンカプランポケット マーカーを使用できる。	Ⅲ-21	精神運動(支 援部分)							
					切開線の設定と外斜切開が できる。	IV-4	精神運動(支 援部分)							
					歯肉切除術の術後の治癒機 転を説明できる。	Ⅲ-8	認知(解釈)							
					歯肉切除術を行うことがで きる。	IV-4	精神運動(支 援部分)							

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間						
9	6/12	坂上、吉永、大城、	ユニット7 歯肉剥離掻爬	的および適応症の理		IV-4	認知(解釈)	[9-10回] 1)教科書を読む(pp. 170-	9] 0. 5						
10	6/19 6/19	山本、廣 松、有田、 村上	術	解にもとづいて、そ の術式を身につけ る。	歯槽骨頂に向かって内斜切 開を行うことができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)	182, 206-207) 2) フラップ 手術の目的、適応症、術式 を図示する。 3) 歯槽骨整形	10] 0. 5						
					全層弁の形成を行うことが できる。	IV-4	精神運動(支 援部分)	術と歯槽骨切除術の違いを 図示する。	11] 0. 5						
					病的肉芽およびルートプ レーニングを行うことがで きる。	IV-4	精神運動(支 援部分)	[11回] 1) 教科書を読む (pp. 179, 256-266) 2) ディスタル ウェッジの目的、適応症、	0. 0						
					歯肉弁の緊密な縫合を行う ことができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)	術式を図示する。 3)ルート リセクション、ヘミセク ション、セパレーションの							
					歯周疾患の病態の違いによ る術式のバリエーションを 説明できる。	IV-4	認知(解釈)	違いを図示する。							
			ユニット8 歯槽骨外科手	骨切除術の目的およ	歯槽骨整形術の術式を図示 して説明できる。	IV-4	認知(解釈)								
			術	び適応症の理解にも とづいて、その術式 を習得する。	歯槽骨整形術を行うことが できる。	IV-4	精神運動(支 援部分)								
					歯槽骨切除術の術式を図示 して説明できる。	IV-4	認知(解釈)								
					歯槽骨切除術を行うことが できる。	IV-4	精神運動(支 援部分)								
					歯槽骨整形術と歯槽骨切除 術の違いを説明できる。	IV-4	認知(解釈)								
			ユニット 9 ディスタル ウェッジ	ディスタルウェッジ の目的及び適応症の 理解にもとづいてそ		IV-4	認知(解釈)								
			, _ , ,	の術式を身につける。	ディスタルウェッジを行う ことができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)								
			ルートリセク ション、へミ セクション、 セパレーショ	ルートリセクショ ン、ヘミセクショ	術式を図示して説明でき る。	IV-4	認知(解釈)								
				セクション、 セパレーショ ン の目的および適応症 ⁷ の理解に基づいて術 式を修得する。	ション、へミ セクション、 セパレ ー ショ	セクション、 セパレーショ	セクション、 セパレーショ	セクション、 セパレーショ	セクション、 セパレーショ	の目的および適応症	セパレーションを行うこと ができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)		
					抜去する歯根を分割するこ とができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)	-							
					歯根の脱臼、抜去を行うこ とができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)								
12 13	6/19 6/26	坂上、吉 永、大城、 山本、廣	ユニット11 歯周組織誘導 再生法	歯周組織誘導再生法 の目的および適応症 の理解にもとづい	歯周組織再生法の術式を図 示して説明できる。	IV −4	認知(解釈)	[12-13回] 1)教科書を読む(pp. 183- 192) 2)レポート「GTR法の	12] 0. 5						
		松、有田、 村上		て、その術式を習得 する。	GTR膜の固定を行うことが できる。	IV-4	精神運動(支 援部分)	目的、適応症、術式を図示する。 3) フラップ手術との治癒形態の違いを図示す	13] 0. 5						
					根分岐部病変への歯周組織 再生療法を行うことができ る。	IV-4	精神運動(支 援部分)	3 .							
					歯周組織再生法の治癒機転 を説明できる。	IV-4	認知(解釈)								
14 15	6/26	坂上、吉 永、大城、 山本、廣	ユニット12 遊離歯肉移植術 結合組	遊離歯肉移植術の目 的および適応症の理 解にもとづいて、そ		IV-4	認知(解釈)	[14-15回] 1)教科書を読む(pp. 193- 205) 2)「遊離歯肉移植術	14] 0. 5						
16	7/3	松、有田、村上	織移植術	の術式を身につける。	供給側歯肉弁の作成ならび に受容側粘膜弁の形成を行 うことができる。	IV-4	精神運動(支 援部分)	の目的、適応症、術式を図示する。	15] 0. 5						
17	7/3				遊離歯肉を移植できる。	IV-4	精神運動(支	[16-17回] 1)教科書を読む(pp. 193- 205) 2)結合組織移植術の	16] 0. 5						
					治癒機転ならびに付着歯肉	IV-4	援部分) 認知 (解釈)	目的、適応症、術式を図示 する。 3)遊離歯肉移植術と	17] 0. 5						
					幅の増大メカニズムについ て説明できる。		W. W.	結合組織移植術の違いを図 示する。							
18	7/3	坂上、吉 永、大城、 山本、廣 松、有田、 村上	ユニット13 実習試験	実習総括	スケーリング・ルートプレーニングによる歯周疾患の原因除去を行える。	IV-6	精神運動(支援部分)	第1~17回の実習の復習を行う。	0. 5						

冠橋義歯学Ⅱ【講義】

科目番号 0D041204

前期: 17コマ 評価責任者: 松浦尚志 担当教員: 松浦尚志

(一般目標)

歯質欠損に対する前装冠とオールセラミッククラウンによる歯冠補綴の臨床的意義ならびに術式を理解する。 歯の欠損に対するブリッジによる欠損補綴の臨床的意義ならびに術式を理解する。

(教育方法)

パワーポイントによるプレゼンテーションと板書による講義スタイルとする。予め講義ノート用の資料を配布し、学生が自分で資料に書き込みをしながらノートを作成していき、理解を深めるようにする。

(学習方法)

授業前後に下記教科書や参考書の該当箇所を読むこと。講義と教科書、参考書を参考に自分で講義ノートを作成し、卒業までの参考 書とすること。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 11.0 時間】

(評 価)

定期試験(記述約40%、客観試験約60%)。定期試験終了後、模範解答を開示し、質問を受け付ける。

(教 科 書)

- ①會田雅啓ほか 『冠橋義歯補綴学 テキスト 第3版』、永末書店 最新の全国教科書
- ②三浦宏之ほか 『クラウンブリッジテクニック 第2版』, 医歯薬出版 補綴治療と技工作業の流れを理解しやすい。
- ③歯科補綴学専門用語集 第5版 医歯薬出版 専門用語を簡単に引き出せる。

(参 考 書)

Rosentialほか『Contemporary Fixed Prosthodontics 5th ed』、Mosby 世界でよく使用されている教科書の一つ、図が見やすくて理解しやすい(第5版日本語訳有り)。

	授業日	授業担当者	ユニット番 号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/8	松浦尚志	ユニット1 前装鋳造冠	硬質レジン前装鋳 造冠と陶材焼付鋳 造冠の臨床的意義 と製作方法を理解 する。	前装冠と金属冠の違いを説明する。	ш-9		教科書① p11-16, p101- p102, p111-p112, p124-125	0.6
2	4/8	松浦尚志	ユニット1 前装鋳造冠	硬質レジン前装鋳 造冠と陶材焼付鋳 造冠の臨床的意義 と製作方法を理解 する。	前装冠の支台歯形成方法を 説明する。	IV-7		教科書① p102-p104, p112- p113	0.6
3	4/15	松浦尚志	ユニット1 前装鋳造冠	硬質レジン前装鋳 造冠と陶材焼付鋳 造冠の臨床的意義 と製作方法を理解 する。	前装冠製作のための印象採 得と色調採得を説明する。	IV-7	認知(解釈)	教科書① p130-p133, p162- p166	0. 7
4	4/15	松浦尚志	ユニット1 前装鋳造冠	硬質レジン前装鋳 造冠と陶材焼付鋳 造冠の臨床的意義 と製作方法を理解 する。	前装冠の製作方法のための 咬合採得を説明する。	IV-7	認知(解釈)	教科書① p48-p52, p133- p139	0. 7
5	4/22	松浦尚志	ユニット1 前装鋳造冠	硬質レジン前装鋳 造冠と陶材焼付鋳 造冠の臨床的意義 と製作方法を理解 する。	技工操作を説明する。	ш-21	認知(想起)	教科書① p104-p109, p114- 121	0. 7
6	4/22	松浦尚志	ユニット1 前装鋳造冠	硬質レジン前装鋳 造冠と陶材焼付鋳 造冠の臨床的意義 と製作方法を理解 する。	装着方法を説明する。	IV-7	認知(解釈)	教科書① p60-p66	0. 7
7	5/13	松浦尚志	ユニット2 ブリッジ	ブリッジの臨床的 意義と製作方法を 理解する。	ブリッジの設計を説明する。	ш-9	認知(想起)	教科書① p93-p98	0. 7

				₩₩₩ / O. I		コンピ	***		27
回	授業日	授業担当者	ユニット番 号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	テンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
8	5/13	松浦尚志	ユニット 2 ブリッジ	ブリッジの臨床的 意義と製作方法を 理解する。	ポンティックの選択方法を 説明する。	IV-4	認知(想起)	教科書① p98-p100	0. 7
9	5/15	松浦尚志	ユニット 2 ブリッジ	ブリッジの臨床的 意義と製作方法を 理解する。	診断用ワックスアップとプロビジョナルブリッジ製作の方法を説明する。	IV-3	認知(想起)	教科書① p139-p142	0. 7
10	5/20	松浦尚志	ユニット2 ブリッジ	ブリッジの臨床的 意義と製作方法を 理解する。	ブリッジの支台歯形成方法を説明する。	IV-7	認知(解釈)	教科書① p123-p128	0. 7
11	5/27	松浦尚志	ユニット2 ブリッジ	ブリッジの臨床的 意義と製作方法を 理解する。	ブリッジの連結法を説明する。	ш-21	認知(想起)	教科書① p151-p156	0. 7
12	5/29	松浦尚志	ユニット2 ブリッジ	ブリッジの臨床的 意義と製作方法を 理解する。	ブリッジの装着方法を説明 する。	ш−21	認知(解釈)	教科書① p158-p162	0. 6
13	6/3	松浦尚志	ユニット2 ブリッジ	ブリッジの臨床的 意義と製作方法を 理解する。	接着ブリッジの意義と製作方法を説明する。	IV-7	認知(想起)	教科書① p167-p174	0. 6
14	6/10	松浦尚志	ユニット3 補綴前処置	予知性の高い補綴 治療のための前処 置を理解する。	補綴前処置の目的と方法を説明する。	IV-4	認知(想起)	教科書① p71-78	0. 6
15	6/17	松浦尚志	ユニット 4 CAD/CAMによる 補綴治療	オールセラミック クラウンブリッジ の臨床的意義と製 作方法を理解す る。	CAD/CAMによる補綴治療の 意義を説明できる。	IV-4	認知(解釈)	教科書① p183-p210	0. 6
16	6/24	松浦尚志	ユニット4 CAD/CAMによる 補綴治療	オールセラミッククラウンブリッジの臨床的意義と製作方法を理解する。	CAD/CAMによる補綴治療の 方法を説明できる。	Ⅲ-21	認知(解釈)	教科書① p183-p210	0. 6
17	7/1	松浦尚志	ユニット5 術後長期経過 後の補綴治療	術後長期経過後の トラブルに対する 対応策と補綴治療 方法を理解する。	トラブルに対する考え方と対処方法を説明できる。	IV-2	認知(解釈)	教科書① p227-p232	0. 6

冠橋義歯学実習 【実習】

科目番号 0D041218

前期: 42コマ 評価責任者: 松浦尚志

担当教員: 松浦尚志、山口雄一郎、加我公行、柴口塊、宮園祥爾

(一般目標)

前歯部の硬質レジン前装冠による修復と臼歯1歯欠損の橋義歯による修復は、歯科補綴臨床においての基本となる内容を多く含む。診療室での処置と技工室での作業を体験し、生活歯・失活歯に対する修復物製作に関しての一連の手順と基本的原則の理解、技 術の習得および適切な材料の取り扱い方を理解する。

(教育方法)

- ・配布する実習書に従った実技実習。
- ライターによる説明およびデモ。
- ・部分的な実践ビデオの上映。

(実習・演習)

(学習方法)

- ・実習前に、配布する実習書や下記教科書の該当箇所を読むこと。
- ・実習前に、能能の数当箇所の復習を行うこと。 ・実習前に、講義の該当箇所の復習を行うこと。 ・実習中に、ライターの説明を良く聞き、デモを見学すること。疑問な点はライターに質問すること。 ・実習中に、実践ビデオを見ること。 ・実習後に、行ったことの復習を行うこと。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間:
- 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 6.0 時間】

(評 価)

- · 支台歯形成 (30%)
- ・プロビジョナルレストレーション(10%)
- ・レジン前装(5%)
- ・診断用ワックスアップ (10%)
- ・ブリッジの精度、適合(10%)
- ・ブリッジのプロビジョナルレストレーション(10%)
- 実習態度(10%)
- · 実習試験 (15%) (筆記、実技)

最終日の実習試験終了後、模範解答を開示し、質問を受け付ける。

(教科書)

- ・クラウンブリッジテクニック第2版 医歯薬出版 2018年:写真が豊富で理解しやすい。
- ・ 冠橋義歯補綴学テキスト 第3版 永末書店 2019年: 講義で用いる教科書・歯科補綴学専門用語集 第5版 2019年: 用語の理解に最適である。
- 実習書を配布

(参 考 書)

・Rosentiel 他 Contemporary Fixed Prosthodontics 5th Edition MOSBY 2015年: クラウンブリッジ学を詳細に学ぶことができ る。

	授業日	授業担当者	ユニット番 号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1 2 3 4 5 6	4/8 4/8 4/8 4/15 4/15 4/15	松浦尚志、山郎、山郎、山郎、山郎、山郎、北京、山水、山水、山水、山水、山水、山水、山水、山水、山水、山水、山水、山水、山水、	ユニット 1 前装冠の製作	前歯部の審美性とめている。 大学 できない できない できない できない できない できない できない できない	前装冠の支台歯形態を説明する。	IV-7	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック第2章 支台歯形成	1–3] 0. 1 4–6] 0. 2
7 8 9	4/22 4/22 4/22	松油的水油的水油的水油的水油的水油的水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	ユニット 1 前装冠の製作	前歯部の審美性とめている。 おります おります おります という おります という おります という おります という はいい かい か	プロビジョナルレストレーションの意義を説明する。	ш-9	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック 第5章 プロビジョナルレストレーション	7–9] 0. 2
10 11 12	4/24 4/24 4/24	松浦尚志、山郎、田田、田田、田田、田田、田田、田田、田田、田田、田田、田田、田田、田田、田田	ユニット 1 前装冠の製作	前歯の審美性とめている。 前歯の審美性との審美性とのでは、上質質の中の場では、上質質では、上質質では、対している。 は、対している。 は、対している。 は、対している。 は、対している。 は、対している。	前装用レジンの築盛について説明する。	ш−21	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック 第11章 レジン前装冠の製作	10–12]

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
13 14 15	5/13 5/13 5/13	松山郎、山北山郎、大山山郎、北東宮園村、東宮園村	ユニット 2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	研究用模型の咬合器装着の 意義を説明する。	IV-7	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック第7章 顎間関係の記録	13–15] 0. 1
16 17 18	5/20 5/20 5/20	松浦は一部では、東京の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	ユニット2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	診断用ワクシングの意義を説明する。	Ⅲ-9	認知(解釈)	実習書の該当ページ	16–18] 0. 1
19 20 21	5/27 5/27 5/27 5/27	松山郎、大田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	ユニット 2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	研究用模型上でのプロビ ジョナルレストレーション の製作法を説明する。	IV −7	認知(解釈)	実習書の該当ページ	19–21]
22 23 24 25 26 27	5/29 5/29 5/29 6/3 6/3 6/3	松浦尚志、山山郎、北州山郎、北州山郎、北州山市、北州山市、北州山村、北州市、大大田村、大大田村、大大田村、大大田村、大大田村、大大田村、大大田村、大田村、	ユニット2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	全部金属被覆冠によるブリッジのための支台歯の形態を説明する。	IV-7	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック 第2章 支台歯形成	22–27] 0. 1
28 29 30	6/10 6/10 6/10	松山郎行地。	ユニット2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	接着ブリッジのための支台 歯の形態を説明する。	IV-7	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック第2章 支台歯形成	28-30] 0. 2
31 32 33	6/17 6/17 6/17	松浦尚志、山山郎、北州山郎、北州山郎、北州山市、北州山市、北州山村市、大田村市、大田村市、大田村市、大田村市、大田村市、大田村市、大田村市、大田	ユニット 2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	ブリッジのプロビジョナル レストレーションの調整法 を説明する。	Ⅲ-21	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック 第5章 プロビジョナルレストレーション	31–33] 0. 1
34 35 36	6/24 6/24 6/24	松浦尚志、山山郎、北州山郎、北州山郎、北州山市、北州山市、北州山村、大村村、南南村市、大村市、大村市、大村市、大村市、大村市、大村市、大村市、大村市、大村市、大	ユニット2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	ろう着法を説明する。	IV-7	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック 第16章 ブリッジの製作	34-36] 0. 2
37 38 39	7/1 7/1 7/1 7/1	松山郎、大学宮園祥田、大学宮園祥田、大学宮園	ユニット2 ブリッジの製 作	機能回復のため に、上顎左側第一 大臼歯欠損に対す るブリッジの一連 製作手順を理解す る。	ブリッジの試適と装着を説 明する。	IV-15	認知(解釈)	実習書の該当ページ、クラウンブリッジテクニック第17章 口腔内試適と装着	37–39] 0. 1
40 41 42	7/2 7/2 7/2 7/2	松浦尚志一は加州の大学園村の大学園村	ユニット3 実習試験およ び解説	_	_	IV−15		実習書全ページ、クラウン ブリッジ上記の項目全て	40-42] 0. 3

有床義歯補綴学 I 【講義】

科目番号 0D041205

前期: 13コマ 評価責任者: 都築 尊

担当教員: 都築 尊、川口智弘、吉田兼義

(一般目標)

一顎または上下顎の全部の歯を喪失した、いわゆる無歯顎者の口腔の特性と歯の喪失に伴う顎口腔系の形態系、機能的変化および 全身におよぼす影響を理解する。さらに、歯の喪失によって生じる部分無歯顎者の歯列および咬合を主体とした顎口腔系の形態系、機能的な変化とその病態、ならびに審美的な変化を理解するとともに、部分無歯顎の特異な咬合圧負担形式の様相とその神経筋機構 を理解し、これらを踏まえ、診察、検査、診断、治療計画の立案、治療の方法、補綴装置の概念と作製方法、治療の経過、術後の管 理に必要な基礎的理論と実際について習得する。

(教育方法)

教科書、配布講義ノート、スライド、動画を併用した講義、症例および実物の呈示、治療術式のデモ

授業前にMoodle上にアップされている教科書のハイライト部分をマークし、最低でもハイライト部分は読んでくること。 授業後はMoodleにアップされている小テストを満点が取れるまで実施すること。 授業には教科書と配布講義ノートを必ず持参すること。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 19.0 時間】

(評

定期試験100%(記述試験)

試験終了後、希望者に試験結果(成績)を知らせる。

Moodleの小テストは成績には反映されないが、小テストを実施していない学生は呼び出して教授試問を行う。

(教 科 書)

- ①市川哲雄他編 「無歯顎補綴治療学 第3版」 医歯薬出版
- ②細井紀雄他編 「コンプリートデンチャーテクニック 第6版」 医歯薬出版 ③三谷春保他編 「歯学生のパーシャルデンチャー 第6版」 医歯薬出版 ④五十嵐順正他編 「パーシャルデンチャーテクニック 第5版」 医歯薬出版

(参 考 書)

日本補綴歯科学会編 「歯科補綴学専門用語集第5版」 医歯薬出版 (歯科補綴学の専門用語集で歯学生必携の本である。)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/2	都築	ユニット1 全部床義歯補 綴の臨床ス テップ	全部床義歯の臨床 ステップを理解す る。	研究用模型の目的を説明する。 個人トレーの目的を説明する。		認知(想起)認知(想起)	3年顎口腔機能学の講義ノートを見直して復習しておくこと。	1.0
					作業用模型の目的を説明する。		認知(想起)		
					咬合床の構成を説明する。	ш-21	認知(想起)		
					咬合採得の順番を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					標示線記入の目的を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
2	4/9	都築	ユニット1 全部床義歯補 綴の臨床ス	全部床義歯の臨床 ステップを理解する。	咬合平面板を用いた咬合器 装着を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	講義ノートの該当箇所に目 を通しておくこと。	1.0
			テップ		フェイスボウを用いた咬合 器装着を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					前歯部人工歯の選択を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					臼歯部人工歯の選択を説明 する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					ろう義歯試適の目的と確認 事項を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ	教育目標領域	予習の項目	必要時間
3	4/16	都築	ユニット1 全部床義歯補 綴の臨床ス	全部床義歯の臨床ステップを理解する。	義歯重合法の種類・順番を 説明する。	シー Ⅲ-21	認知(想起)	講義ノートの該当箇所に目 を通しておくこと。	1.0
			テップ	· • •	咬合器再装着の目的・種類 を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					削合の目的を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
4	4/23	都築	ユニット2 部分床義歯の 構成要素	部分床義歯の構成 要素を理解する。	部分床義歯の構成要素と役割を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)	講義ノートの該当箇所に目 を通しておくこと。	1.0
					支台装置の目的と分類を説明する。		認知(想起)		
					連結子の目的と分類を説明する。		認知(想起)		
					義歯床の目的と分類を説明 する。		認知(想起)		
5	4/20	±n ⇔k	L 2	如八庄美振の古	人工歯の目的と分類を説明する。		認知(想起)	** / Lの計业体ボに口	1.0
5	4/30	都築	分床義歯の支	部分床義歯の支 持・把持・維持を 理解する。	部分床義歯の支持機構を説明する。 部分床義歯の把持機構を説		認知(想起)認知(想認知(想	講義ノートの該当箇所に目 を通しておくこと。 -	1.0
			14 42 13 7 2 7 3		部分床義歯の指持機構を説 部分床義歯の維持機構を説		起知(想認知(想		
					明する。		起)認知(想		
6	5/7	都築	ユニット5	部分床義歯の設計	能を説明する。 力の負担様式を説明する。	ш-9	起) 認知(想	講義ノートの該当箇所に目	1.0
			症型分類	に有用な症型分類 を理解する。	中間欠損と遊離端欠損を説	ш-9	認知(想	を通しておくこと。 	
					明する。 Kennedy分類を説明する。	ш-9	認知(想起)		
					Eichner分類を説明する。	ш-9	認知(想起)		
7	5/14	都築	ユニット4 部分床義歯補綴の臨床ステップ	部分床義歯の臨床 ステップを理解す る。	負担様式に基づく印象採得 の考え方と方法を説明す る。	ш-21	認知(想起)	講義ノートの該当箇所に目 を通しておくこと。	1. 0
					サベイングの目的を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					サベイヤーの構造を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					支台歯の前処置を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
8	5/21	都築	分床義歯補綴 の臨床ステッ	部分床義歯の臨床 ステップを理解す る。	部分床義歯の咬合採得を説 明する。		認知(想起)	講義ノートの該当箇所に目 を通しておくこと。	1.0
			プ		部分床義歯の人工歯排列を 説明する。		認知(想起)		
					部分床義歯の埋没・重合を説明する。		認知(想起)		
					部分床義歯の装着を説明す る。	ш-21	認知(想起)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
9	5/28	ЛΙ□	ユニット6 可撤性義歯の 印象採得	筋圧形成、印象用 材料、概形印象、 研究用模型、精密 印象を理解する。	可撤性義歯制作における個 人トレーの製作法を説明す る。	Ⅲ −21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして くること。	1.0
					筋圧形成の方法を説明す る。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					コンパウンドの取り扱い方 を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
10	6/4	ШП	ユニット6 可撤性義歯の 印象採得	筋圧形成、印象用 材料、概形印象、 研究用模型、精密	ダイナミック印象を説明す る。	Ⅲ −21	認知(想起)	教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1. 0
				印象を理解する。	咬座印象を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)	くること。	
					ウォッシュインプレッショ ンを説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					作業用模型の製作法を説明 する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					模型改造印象法を説明す る。	Ⅲ −21	認知(想起)		
11	6/11	ЛΙ□	ユニット7 可撤性義歯の 咬合採得	可撤性義歯の咬合 採得に使用する器 具、方法を理解す	咬合床の試適を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1. 0
				る 。	リップサポートを説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	くること。	
					仮想咬合平面の設定法を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					下顎咬合床の高さの調整を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					形態的根拠に基づく垂直的 顎間関係の記録法を説明す る。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					機能的根拠に基づく垂直的 顎間関係の記録法を説明す る。	Ⅲ-21	認知(想起)		
12	6/18	Ш	ユニット7 可撤性義歯の 咬合採得	可撤性義歯の咬合 採得に使用する器 具、方法を理解す	標示線を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)	教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1. 0
				১	特に器具を必要としない水 平的顎間関係の記録法を説 明する。		認知(想起)	くること。	
					部分床義歯における咬合採 得を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
13	6/25	ЛΙ□	ユニット7 可撤性義歯の 咬合採得	可撤性義歯の咬合 採得に使用する器 具、方法を理解す る。	ゴシックアーチ描記法を説 明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして くること。	1.0
							1		

口腔腫瘍学I【講義】

科目番号 0D041206

前期: 15コマ 評価責任者: 平木昭光

平木昭光

担当教員: 吉住潤子 佐々木三奈

(一般目標)

口腔腫瘍学の前期は口腔外科的疾患のうち全身的および系統的な疾患と内科的診断法や検査法を用いて診断する疾患の講義を行う。講義の具体的な内容は口腔感染症、口腔粘膜疾患、血液疾患が含まれ、各疾患の病因と全身疾患との関連を知り、診断と治療を行うための知識を修得する。

(教育方法)

教科書およびプリントによる講義、 スライドとビデオによる症例と手術の供覧

(学習方法)

予習の項目に示す指定教科書の頁を講義の前に読み、講義内容を予め把握しておく。 2、3年で学習した基礎科目の教科書やノート、プリントを見直し、口腔腫瘍学で講義される内容や疾患の基礎知識の復習を行って 講義に臨む。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評 価)

定期試験(前期終了後):100%(記述及び客観試験) 模範解答を掲示し、評価を開示する.

(教科書)

シンプルテキスト 第5版 永末書店

(参 考 書)

「口腔外科学」 第4版 医歯薬出版 最新口腔外科学 第5版 医歯薬出版 サクシンクト 口腔外科学 学健書院 必ず上達 抜歯手技 クインテッセンス出版

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間						
1	4/21	橋本	ユニット1 炎症の概念と 定義、分類	炎症の概念と定義 を知り、炎症の各 種分類を理解す	炎症の概念と定義を説明す る。	Ⅲ-5	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」III 炎症	1. 0						
				వ .	炎症の全身および局所症状 を述べる。	Ⅲ-5	認知(想起)								
					炎症の各種分類を整理す る。	Ⅲ-5	認知(想起)								
2	4/28 5/12	橋本		歯性感染症の発展 段階を知り、各段 階の症状を理解す	歯周組織の炎症にはどの様 なものがあるか説明する。	ш-8	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」III 炎症	2] 1. 0						
			感染症の波及 る。歯周組織の炎 (1) 症を理解する。	智歯周囲炎の症状と治療法 を述べる。	ш-8	認知(解釈)		3] 1. 0							
					ドライソケットの発症要因 とその病態を述べる。	ш-8	認知(想起)								
		歯周組織か 顎骨への歯	II.		歯周組織から	歯周組織から 顎骨への歯性	歯周組織から 顎骨への歯性	歯周組織から 顎骨への歯性	歯周組織から 顎骨への歯性	顎炎の病態を知 る。	顎骨骨膜炎の病態を挙げ、 歯槽骨炎との相違を述べ る。	ш-10	認知(解釈)		
			(2)		下顎骨骨髄炎の症状を述べ、骨膜炎との相違を説明 する。	ш-10	認知(解釈)								
					慢性下顎骨骨髄炎の治療法 を説明する。	Ⅲ-10	認知 (解 釈)								

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ	教育目標領域	予習の項目	必要時間	
4	5/12	橋本	ユニット3 顎骨周囲軟組	上顎洞炎の病態を知る。	ガレーの骨髄炎の病態を述べる。	シー Ⅲ-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキス ト」III 炎症	1.0	
			織の炎症 (1)		上顎洞炎の病態を述べ、歯性と鼻性の相違を説明する。	ш-10	認知(解釈)			
					上顎洞炎の治療法を述べる。	Ⅲ −10	認知(解釈)			
			ユニット3 顎骨周囲軟組 織の炎症 (2)	歯性感染症の発展 段階を知り、周囲 軟組織の炎症の病 態を知る。	各種組織隙炎の病態を述べ る。	ш-10	認知(想起)			
		ユニット 4 口腔領域の特 異性炎と全身 感染症の成り 立ち(1)	口腔領域の特異性 炎の定義を知り、 その種類と症状を 理解する。	ロ腔粘膜の結核性潰瘍の特 徴を述べる。	ш-10	認知(想起)				
5	5/19	橋本	ユニット 4 口腔領域の特 異性炎と全身	口腔領域の特異性 炎の定義を知り、 その種類と症状を	顎放線菌症の特異的病態を 説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」III 炎症	1.0	
			感染症の成り 立ち(1)	理解する。	口腔結核の症状を述べる。	ш-10	認知(想起)			
					口腔梅毒の特徴を述べる。	ш-10	認知(想起)			
			ユニット4 口腔領域の特 異性炎と全身 感染症の成り 立ち (2)	口腔領域の特要に 異性炎と全身症	全身感染症の発生 要因を知り、その 症状を理解する。	SIRSの定義と診断基準を説 明する。	ш-18	認知(想起)		
					菌血症と敗血症の概念、定 義、臨床所見を述べる。	Ⅲ-18	認知(想起)			
					歯性病巣感染の原病巣と二 次病巣の関係を説明する。	ш-18	認知(想起)			
6 7	5/19 5/26	平木	ユニット5 口腔粘膜疾患 の病理組織学 的所見と発生 要因、臨床症 状(1)	機能を知り、口腔 粘膜疾患の病理組	口腔粘膜疾患の分類法を述 べる。	ш-5	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」IV 口腔粘膜疾患	6-8] 1. 0	
8	5/26			口腔に水疱を生じる疾患を 列挙する。	Ⅲ-10	認知(想起)				
					ロ腔粘膜のウイルス感染症 の種類とそれらの症状、治療法を理解する。	Ⅲ-10	認知(想起)			
			ユニット5 口腔粘膜疾患 の病理組織学 的所見と発生 要因、臨床症 状(2)	水疱を主徴とする 疾患の病態を理解 する。	自己免疫水疱症の種類、病 因、症状および治療法を説 明する。		認知(想起)			
				紅斑、びらん、潰瘍、白斑を主徴とする疾患の病態を 理解する。	紅斑あるいはびらんを生じ る疾患の種類とそれらの症 状、治療法を理解する。	Ⅲ-10	認知(想起)			
			要因、臨床症状(3)		ロ腔粘膜に潰瘍を生じる疾患の種類とそれらの症状、 治療法を理解する。	Ⅲ-10	認知(想起)			
		ロ の 的 要			白斑を生じる疾患の種類と それらの症状、治療法を理 解する。	ш-10	認知(想起)	-		
					前癌病変と前癌状態の概念 を理解し、それぞれに分類 される疾患を列挙する。		認知(想起)			
			ユニット5 口腔粘膜疾患 の病理組織学 的所見と発生 要因、臨床 状(4)	全身疾患に由来する口腔粘膜疾患の 病因と病態を理解 する。	天疱瘡、SLE、ベーチェット病、扁平苔癬、GVHDなどの病因と病態を述べる。	ш-10	認知(想起)			

			= 平	₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩		コンピ	北 古		.o. æ.r±
回	授業日	授業担当者	コニット番号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	テンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時 間
9	6/2	[9回] 吉住、平木	ユニット6口腔に症状を	血液の産生とその 機能を理解し、そ	血液幹細胞から種々の血球 に分化する過程を学ぶ。	Ⅲ-1	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」XII 血液疾患・出血性	9-11] 1. 0
10	6/2 6/9	[10回] 吉住、平木	現す血液疾患 および出血性 素因(1)	の以上によって生 じる疾患を知る。	各種血球の分布と役割を述 べる。	Ⅲ −1	認知(想起)	素因	
	,	[11回] 橋本			血液一般検査の意義とそれ に含まれる検査法を説明す る。	Ⅲ-1	認知(想起)		
			ユニット6口腔に症状を	赤血球性疾患、白血球性疾患、腫瘍	貧血を分解し、各種の病態 と口腔内所見を説明する。	ш-18	認知(想起)		
			現す血液疾患 および出血性 素因(2)	性疾患にはどの様 なものがあるか知 り、それらの病態	顆粒球減少症の定義を述 べ、その症状を説明する。	Ⅲ-18	認知(想起)		
				を理解する。	白血病の定義と分類を行 い、その病態を説明する。	Ⅲ-18	認知(想起)		
			ユニット 6 口腔に症状を	出血性素因を止血 と血液凝固機序よ	血液の異常による出血傾向 の病因と病態を述べる。	Ⅲ-18	認知(想起)		
			現す血液疾患 および出血性 素因(3)	り理解する。	血小板の減少と機能異常に よる出血傾向を説明する。	Ⅲ −18	認知(想起)		
					血液凝固異常による出血傾 向を分類し説明する。	Ⅲ-18	認知(想起)		
12	6/9	橋本	ユニット7 腫瘍の定義と	腫瘍の定義を知 り、腫瘍の発生と	良性腫瘍と悪性腫瘍の相違 を説明する。	ш-10	認知(解釈)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍お	1. 0
			分類	疫学および口腔領域の腫瘍の分類を 理解する。	悪性腫瘍の発生に関与する 癌抑制遺伝子、癌遺伝子の 役割を説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)	よび腫瘍様疾患	
					口腔腫瘍の発生頻度、年齢 別分布、死亡率を述べる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
13	6/16	平木	ユニット8 良 性腫瘍 歯原 性腫瘍の発生 と分類	正常な歯の発生から歯原性腫瘍の発生由来を理解し、 歯原性腫瘍の分類	歯原性腫瘍を上皮性と非上 皮性、混合性に分類して列 挙する。	ш-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1.0
				を知る。	上皮性歯原性腫瘍の症状、 病理組織像、治療法を説明 する。	ш-10	認知(想起)		
					エナメル上皮腫の特徴と治療法を説明する。	ш-10	認知(解釈)		
					非上皮性歯原性良性腫瘍の 症状、病理組織像を説明す る。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					良性腫瘍の一般的治療法を述べる。	ш-10	認知(解釈)		
					歯原性上皮一歯原性間葉性 腫瘍の症状、病理組織像、 治療法を説明する。	ш-10	認知(想起)		
14	6/23	平木		非歯原性腫瘍の発生由来を理解し、 非歯原性腫瘍の分類を知る。	非歯原性腫瘍を上皮性と非 上皮性に分類して列挙す る。	ш-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1.0
					上皮性腫瘍の症状、病理組 織像、治療法を説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					軟部組織腫瘍を列挙し、症 状、病理組織像、治療法を 説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					骨・軟骨腫瘍の種類を列挙 し、その症状、病理組織 像、治療法を説明する。	ш-10	認知(想起)		
15	6/30	平木	ユニット10 腫瘍類似疾患 の発生と分類	腫瘍類似疾患の種類を知り、腫瘍と の違いを理解する。	腫瘍類似疾患の種類と特徴を述べる。		認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1.0
				. • • •	エプーリスの特徴、症状および治療法を説明する。	ш-10	認知(解釈)		

口腔外科学I【講義】

科目番号 0D041207

前期: 15コマ 評価責任者: 池邉 哲郎

担当教員: 木澤 (P. X.) 中村典史 (鹿児島大学) 米津博文

(一般目標)

基礎医学及び臨床医学・口腔医学に基づいた口腔外科学は、内科、外科、耳鼻咽喉科、形成外科などの隣接医学と共通の知識が要 求される極めて範囲の広い学問である。ここでは特に口腔外科の一般的な診察法、口腔、顎、顔面の形態・機能の異常を取り上げ、これらを外科的に回復・改善を図ることによって全身の健康にいかに寄与するかを教授する。基礎知識として口腔・顎・顔面の発生、解剖、機能の正常な状態を十分に理解させる。臨床におたってもっとも重要な診断法をはじめ、先天性あるいは後天性の形態異 常、口腔・顎・顔面の損傷、顎関節疾患、口腔顎顔面に関係する神経疾患、スポーツ歯学、抜歯術および口腔外科で行われる手術と その合併症、留意すべき全身疾患を講義する。

(教育方法)

スライド、プリントによる講義

授業前後に下記教科書や参考書の該当箇所を読むこと 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評

1) 評価方法

記述及び客観試験(100%): ①前期定期試験(100%)

2) 学生へのフィードバックの時期と方法

①の試験の直後に、正答表を研究室に掲示する。質問箱または質問欄を掲示して質問を受け付け、その内容を授業で解説する。

(教 科 書)

栗田賢一他 編集幹事「シンプルテキストロ腔外科の疾患と治療」第5版 永末書店 選定理由:最も新しい内容が含まれるから。

(参 考 書)

- ① 宮崎 正 編 『口腔外科学』第4版 医歯薬出版② 榎本昭二他 監修 『最新口腔外科学』 第5版 医歯薬出版③ 内山健志他 編 『サクシンクトロ腔外科学』 学建書院
- ④ 野間弘康 編集 「標準口腔外科学」 第4版 医学書院

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/6	池邉	ユニット1 口腔外科診断法	口腔外科の診査と 診断の概念を理解 する。	診療録の項目を列挙し義務 を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書 367~379頁、561~ 562頁 を読んで理解する。	1. 0
			A		主訴、現病歴、既往歴、家 族歴の意味を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					インフォームドコンセント の意義を説明できる。	I -1	認知(想起)		
2	4/6	池邉	ユニット1 口腔外科診断法	診断の概念を理解	全身状態の診査法を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書 367~379頁、569~ 570頁 を読んで理解する。	1. 0
			法		局所の視診・触診の方法と 意味を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					臨床検査や口腔・顎機能検 査の種類を列挙し説明でき る。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					症候の種類を列挙し説明で きる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
3	4/13		ユニット2口腔顎顔面領域の損傷の診	歯の外傷の診断と 治療法を理解す る。	一般的な損傷の概念を説明 できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書 49~51頁 を読ん で理解する。	1.0
			断と治療(歯 の外傷)		歯牙脱臼の診断法と治療法 を説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
4	4/13		域の損傷の診	口腔軟組織損傷の 診断と治療法を理 解する。	ロ腔軟組織損傷の種類と治療法を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書 42~49頁 を読ん で理解する。	1. 0
			断と治療(軟 組織損傷)		創傷治癒過程を説明でき る。	Ⅲ-10	認知(解釈)		

	授業日	授業担当者	ユニット番	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピ	教育日標領	予習の項目	必要時
ы	汉未口	汉木正コ七	号・項目名	0)	门刻口标 (0003)	シー	域	1 日 0 次日	間
5	4/20	池邉	ユニット4 口腔顎顔面領	歯槽骨骨折・下顎 骨骨折・関節突起	顎骨骨折の原因・分類・症 状を列挙できる。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書 52~56頁、502~ 508頁 を読んで理解する。	1.0
			域の損傷の診断と治療(歯	骨折の原因・分 類・症状・治療法	顎骨骨折の治療方針を説明 できる。	ш-10	認知(解釈)		
			槽骨骨折、下 顎骨骨折)①	を理解する。①	歯槽骨骨折の診断・治療法 を説明できる。	ш-10	認知(解釈)		
6	4/27	池邉	ユニット4 口腔顎顔面領	歯槽骨骨折・下顎	下顎骨骨折の症状を説明で	ш-10	認知(想起)	教科書 52~56頁、502~ 508頁 を読んで理解する。	1.0
			はの損傷の診断と治療(歯	骨骨折・関節突起 骨折の原因・分 類・症状・治療法	きる。 下顎骨骨折の診断法を説明	ш-10	認知(想	500頁 を読んで理解する。	
			槽骨骨折、下 顎骨骨折)②	を理解する。②	できる。 下顎骨骨折の治療法を説明	Ⅲ −10	起) 認知 (解		
7	5/11	米津	ユニット5	上顎骨骨折、頬骨	できる。 上顎骨骨折と頬骨骨折の分	Ⅲ-10	釈) 認知(想	教科書 56~61頁、509~	1. 0
			口腔顎顔面領 域の損傷の診	骨折、鼻骨骨折の 分類、症状、治療	類と症状を説明できる。		起)	512頁 を読んで理解する。	
			顎骨骨折、頬骨骨折)ユニット6先天性異常	法を理解する。	上顎骨骨折と頬骨骨折の診 断法を説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
8	5/18	池邉	先天性異常 先 口腔顎顔面に と	顎口腔にみられる 先天性異常の病態	メンデルの法則で遺伝する 口腔顎顔面疾患を列挙でき	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書 1~32頁、262~273 頁 を読んで理解する。	1.0
			異常をきたす 骨系統疾患・	と症候を理解する。①	る。				
			骨系統疾患・症候群①		染色体異常による口腔顎顔 面疾患を列挙できる。	ш-10	認知(想起)		
9	5/25	米津	ユニット6 先天性異常	顎口腔にみられる 先天性異常の病態 と症候を理解す	口腔・顎・顔面の発生を説 明できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 1~32頁、262~273 頁 を読んで理解する。	1.0
			異常をきたす 骨系統疾患・	る。②	口腔顎顔面に異常をきたす 骨系統疾患・症候群を説明	Ⅲ −10	認知(想起)		
			症候群②		できる。		K2/		
10	6/1	中村	ユニット7 唇顎口蓋裂の	唇顎口蓋裂の病 態、治療法、術後	口唇・口蓋の発生を説明で きる。	Ⅲ −10	認知(想起)	教科書 10~14頁、460~ 468頁 を読んで理解する。	1.0
			病態と治療①	の問題点を理解する。①	唇顎口蓋裂の病態と治療方 針を説明できる。	Ⅲ −10	認知(解 釈)		
					ロ唇裂・口蓋裂の手術法を 説明できる。	Ⅲ −10	認知(解釈)		
11	6/8	池邉	ユニット7 唇顎口蓋裂の	唇顎口蓋裂の病 態、治療法、術後	関連治療、二次手術の種類 と手術時期を説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書 10~14頁、460~ 468頁 を読んで理解する。	1.0
			病態と治療②	の問題点を理解する。②	言語障害と鼻咽腔閉鎖機能 の検査法と治療を説明でき る。	ш-10	認知(解釈)		
					補助装置の意義を説明できる。	ш-10	認知(想起)		
12	6/15	池邉	ユニット8	顎変形症の症状、 診断法と手術術式	顎変形症の種類を列挙でき る。	Ⅲ −10	認知(想起)	教科書 33~41頁、469~ 481頁 を読んで理解する。	1.0
			断と治療①	を理解する。①	顎変形症の治療方針を説明 できる。	ш-10	認知(想起)		
13	6/22	池邉	ユニット8 顎変形症の診	顎変形症の症状、 診断法と手術術式	顎変形症の手術術式の種類 を述べ説明できる。	Ⅲ -10	認知(想起)	教科書 33~41頁、469~ 481頁 を読んで理解する。	1.0
			断と治療②	を理解する。②	手術の合併症を説明できる。	ш-10	認知(解釈)		
					骨延長術を説明できる。	ш-10	認知(想起)	_	
14	6/29	米津	ユニット9 神経疾患①	口腔顎顔面領域の神経機構と神経疾患を理解する。	口腔顎顔面領域の神経の種 類と支配領域を列挙でき	ш-10	認知(想起)	教科書 285~297頁 を読 んで理解する。	1. 0
				患を理解する。①	る。 口腔顎顔面領域の神経の機 能を説明できる。	ш-10	認知(想起)		
15	7/6	米津	ユニット9 神経疾患②	口腔顎顔面領域の 神経機構と神経疾 患を理解する。②	口腔顎顔面領域の神経痛の 原因、症状、治療法を説明 できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 285~297頁 を読 んで理解する。	1. 0
				口腔顎顔面領域の運動神経 麻痺の原因、症状、治療法 を説明できる。	ш-10	認知(想起)			
					口腔顎顔面領域の知覚神経 麻痺の原因、症状、治療法 を説明できる。	ш-10	認知(想起)		

小児歯科学I【講義】

科目番号 0D041208

前期: 14コマ 評価責任者: 尾崎 正雄

> 尾崎 正雄 岡 暁子

担当教員: 馬場 篤子 柏村 晴子

(一般目標)

胎生期から成人に至る間に小児の口腔領域の正常な発育を促し、これを阻害する口腔疾患について、その予防と治療を知ることによって、小児の口腔の健康促進ならびに管理について理解し、健全な顎口腔機能を育成するための理論や方法を習得し、小児の総合的咀嚼時間を認識する。

(教育方法)

教科書、スライドおよびレジメを用いた説明。

(学習方法)

教科書の流れに沿って授業が行われるので、シラバスに沿って予習復習を行うこと。また、参考書には、小児歯科疾患特有の硬組織疾患および軟組織疾患がカラー写真で掲載されているので、理解を含めるため復習に使用すること。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 14.0 時間】 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 14.0 時間】

(評 価)

記述試験 採点後約1週間後に成績を掲示し、採点内容は随時学生の申し出により、採点した答案用紙を提示する。

(教 科 書)

朝田芳信 他編集:小児の口腔科学(小児歯科全般の内容が分かりやすくカラーで解説されている)

(参 考 書)

高木祐三 他編集:小児歯科学(小児歯科全般の内容が分かりやすくカラーで解説されている)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/6		ユニット 1 小児歯科概 論、小児歯科 とは、小児鬼 科学の臨床的 意義		小児歯科学の概念を説明する。	ш-12	認知 (想 起)	小児歯科学概論	1.0
3	4/13 4/20	尾崎	小児歯科に必		発育の評価法と小児の生理 的特徴を説明できる。	ш-12	認知(解釈)	[2回] 定型発達 [3回] 成長の評価方法(小児の発育と栄養)	2] 1. 0 3] 1. 0
	4/27 5/14	岡	ユニット3 歯の発生と発 育異常	歯と歯周組織の状態を理解する。 態を理解歯周組織に生態と疾患と に生の概要を理解する。	歯の異常と萌出異常につい て説明できる。	ш-12	認知(解釈)	[4回] 歯の発生 [5回] 歯の異常	4] 1. 0 5] 1. 0
6	5/27	岡	ユニット 4 頭部・顎・顔 面の発育	頭蓋、顎および顔 面の発育の評価と 異常を理解する。	顎顔面の発育と異常について説明できる。	ш−12	認知(解 釈)	顎・顔面の発育	1.0

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
7	6/3	尾崎	ユニット5 乳歯および幼 若永久歯の特 徴	乳歯および幼若永 久歯の特徴を理解 する。	乳歯および幼若永久歯の物 理、化学、形態学的特徴を 説明できる。	ш-12	認知(解釈)	乳歯及び幼若永久歯	1.0
8	6/10	香西	ユニット 6 小児の齲蝕	乳歯および幼若永 久歯の齲蝕発生に ついて理解する。	乳歯の年齢別齲蝕好発部位 と齲蝕罹患原因について説 明できる。	Ⅲ-12	認知(解釈)	齲蝕の発生原因	1.0
9	6/24	[9回] 尾崎 [10回] 柏村	ユニット7 小児の診療方 針とと予防法	小児の口腔診断を 行うための基本知 識と治療方針立文 と定期検診および 予防方法について 理解する。	治療方針と定期検診の時期 および予防方法を説明でき る。	Ⅲ-12	認知(解釈)	[9回] 治療方針 [10回] 定期検診と予防方法	9] 1. 0 10] 1. 0
11 12	7/1 7/2	尾崎	ユニット8 歯列および咬 合の発育と異 常	乳歯及び永久歯列 の発育と異常につ いて理解する。	歯列の発育と異常につて説 明できる。	ш-12	認知(解釈)	[11回] 乳歯列の発育と異常 [12回] 混合歯列の発育と異常	11] 1. 0 12] 1. 0
13	7/7 7/7	尾崎	ユニット9 咬合誘導	小児の静的咬合誘導(保隙) と動的 咬合誘導について 理解する。	咬合誘導の目的と方法を説 明できる。	ш-12	認知(解釈)	[13回] 静的咬合誘導 [14回] 動的咬合誘導	13] 1. 0 14] 1. 0

歯科矯正学 I 【講義】

科目番号 0D041209

前期: 15コマ 評価責任者: 玉置幸雄

担当教員: 玉置幸雄、阿部朗子、髙田俊輔

(一般目標)

顎顔面骨格、歯・歯列および神経筋機構の成長発育に関する基礎知識を修得し、それらに基づいて正常咬合の成立と不正咬合の発現について理解する。また、不正咬合の診断法および治療に必要な生体力学や歯科材料学の基本的事項を理解するとともに、不正咬合 の治療に必要な基本的知識を修得する。

(教育方法)

プリントおよびパワーポイントによる講義

教科書を適宜使用

(実習・演習)

(学習方法)

各ユニットの授業開始までに「予習の項目」にある教科書の該当箇所を予習し、授業では知識の整理と理解に努め、復習ではプリントを核として知識の定着化をはかる。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

定期試験(前期終了後):100%(記述試験および客観試験)

希望者に解答用紙を呈示し、講義プリントと教科書を参照しながらフィードバックする。

(数 科 書)

飯田順一郎、葛西一貴、後藤滋己、末石研二、槇宏太郎、山城隆 他編、『歯科矯正学 第6版』、医歯薬出版、2019

William R. Proffit著、高田健治訳、『新版 プロフィトの現代歯科矯正学』、クインテッセンス出版、2004 (歯学生から専門医までを対象に歯科矯正学の理論をわかりやすく解説した本)

新井一仁、石川博之他著、『第3版 新しい歯科矯正学』、永末書店、2012

(歯科矯正学の講義の理解を助け、知識の整理をするための本)

槇宏太朗、後藤滋巳、石川博之編集『歯科矯正マニュアル』、南山堂、2006

(箇条書きの表組みを主体とし、視覚的に知識をわかりやすく整理した本)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/2	玉置	ユニット1 歯科矯正学序 論	歯学における歯科 矯正学の位置づ け、および矯正治	成長発育と不正咬合の発現 の概要を述べる。	Ⅲ-11	認知(想起)	教科書1章・2章	1.0
				療の目的と意義を 理解する。	不正咬合による障害を列挙する。	Ⅲ-11	認知(想起)		
					矯正治療手段の概要を述べ る。	IV-9	認知(想起)		
					予防矯正・抑制矯正・本格 矯正を説明する。	IV-9	認知(想起)		
2	4/9	玉置	ユニット2 成長と発育 I・概論	成長発育の概念と 評価方法を理解す る。	成長発育の定義を述べる。	Ⅲ-3	認知(想起)	教科書 3 章— I	1.0
					成長発育パターンを説明する。	Ⅲ-3	認知(想起)		
					成長発育段階の評価方法を 説明する。	ш-3	認知(想起)		
3	4/16	玉置	Ⅱ・骨の成長	頭蓋・顎顔面骨格 の成長発育を理解 する。	骨形成様式を述べる。	ш-7	認知(想起)	教科書3章—Ⅱ	1.0
			発育		脳頭蓋の成長発育機構を説 明する。	ш-7	認知(想起)		
					顔面頭蓋の成長発育機構を 説明する。	ш-7	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテン	教育目標領域	予習の項目	必要時間	
4	4/23	玉置	ユニット4	口腔機能の発達過	乳児型嚥下と成熟型嚥下を	シー	認知(解	教科書3章─Ⅳ	1.0	
4	4/23	工旦	成長と発育 皿・口腔機能	程を理解する。	比較する。		釈)		1.0	
			の発達		咀嚼・発音機能の発達を説明する。	ш-7	認知(想起)			
			ユニット5 成長と発育 IV・特論	顎顔面の成長発育 に関する基本的理 論を理解する。	顎顔面成長におけるV理論 を説明する。	Ⅲ -7	認知(想起)			
					ファンクショナルマトリッ クスを説明する。	ш-7	認知(想起)			
					個成長と平均成長を比較する。	Ⅲ -3	認知(想起)			
5	4/30	阿部	ユニット6 正常咬合	正常咬合の概念お よび成立の条件を 理解する。	正常咬合の特徴を述べる。	Ⅲ −11	認知(想起)	教科書4章—Ⅱ	1.0	
					正常咬合の種類と定義を述べる。	ш−11	認知(想起)			
					正常咬合の成立・保持条件を説明する。	Ⅲ −11	認知(解釈)	-		
6	5/7	髙田	ユニット7 不正咬合 I・ 不正咬合の種	不正咬合の概念と 特徴を理解する。	個々の歯の位置異常を列挙 する。	Ⅲ-11	認知(想起)	教科書 4 章—Ⅲ—2 教科書 4 章—Ⅲ—3	1.0	
			類		数歯にわたる位置異常を列 挙する。	Ⅲ -11	認知(想起)			
					歯列弓形態の異常を列挙す る。	ш-11	認知(想起)			
					上下歯列弓関係の異常を列 挙する。	ш-11	認知(想起)			
			不正咬合Ⅱ・ 不正咬合の分	ュニット8 不正咬合Ⅱ・ 不正咬合の分 類	不正咬合の分類法 の種類と定義を理 解する。	Angleの分類を説明する。	Ⅲ −11	認知(解釈)		
							高橋の分類を説明する。	ш-11	認知(想起)	
					スケレタルパターンの分類 を説明する。	ш-11	認知(想起)			
7	5/20	玉置		先天的原因による 不正咬合の発現を 理解する。	先天的・全身的原因による 不正咬合の発現を説明す る。	Ⅲ-18	認知(想起)	教科書5章—Ⅰ・Ⅱ	1.0	
					顎顔面領域に関連した先天 異常と歯列・咬合の特徴を 述べる。		認知(想起)			
					先天的・局所的原因による 不正咬合の発現を説明す る。	Ш−11	認知(想起)			
8	5/21	玉置	ユニット10 不正咬合Ⅳ・ 不正咬合の原 因2	後天的原因による 不正咬合の発現を 理解する。	後天的・全身的原因による 不正咬合の発現を説明す る。	Ⅲ-18	認知(想起)	教科書5章─Ⅲ	1.0	
					後天的・局所的原因による 不正咬合の発現を説明す る。	Ⅲ-11	認知(解釈)			
9	5/28	玉置	ユニット11 診断学概論	矯正診断の概念と 診断過程を理解する。	診査・検査から診断にいた る流れを説明する。	IV-9	認知(想起)	教科書 9 章— I	1.0	
					一般的・全身的・局所的診 査を説明する。	IV-9	認知(想起)			
					口腔模型を用いた検査方法 を述べる。	IV-9	認知(想起)			
					各種 X 線写真を用いた検査 方法を述べる。	IV-9	認知(想起)			

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
10	6/4	<u> </u>	ユニット12 症例分析	不正咬合の形態的 分析と機能的分析 を理解する。	模型計測・歯冠幅径の予測 方法を説明する。	IV-9	認知(想起)	教科書9章— I ・Ⅱ	1.0
					セファロ分析の概要を説明 する。	IV-9	認知(解釈)		
					機能的異常の検査と分析方法を説明する。	IV-9	認知(想起)		
11	6/11	阿部	ユニット13 矯正力と固定	矯正力の性質と固 定の概念を理解す る。	矯正力の種類と作用様式を 説明する。		認知(想起)	教科書13章・14章	1. 0
					歯の移動様式を列挙する。		認知(想起)		
					固定の意義を述べる。	IV-9	認知(想起)		
					固定を性質・抵抗源の部 位・強さにより分類する。	IV-9	認知(想起)		
12	6/18	阿部	ユニット14 矯正材料と器 具	矯正治療に用いる 器材の種類と用途 を理解する。	矯正治療に用いる器具の名 称と用途を述べる。	Ⅲ-21	認知(想起)	教科書15章— I · Ⅱ、付録 — I · Ⅱ	1.0
					矯正歯科材料の種類と用途 を述べる。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					矯正歯科材料の物理的性質 と所要条件を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
13	6/18	高田	ユニット15 矯正力による 生体反応 1	矯正力によって生 じる生体反応を理 解する。	矯正力によって圧迫側歯周 組織に生じる組織学的変化 を説明する。	ш-1	認知(解釈)	教科書7章—Ⅰ・Ⅱ	1.0
					矯正力によって牽引側歯周 組織に生じる組織学的変化 を説明する。	ш-1	認知(解釈)		
14	6/25	阿部	ユニット16 矯正力による 生体反応2	効率的で安全な歯 の移動を行う矯正 力を理解する。	最適な矯正力の考え方を説 明する。	IV −9	認知(解釈)	教科書 7 章—Ⅲ·Ⅳ·Ⅴ	1. 0
					過大な矯正力による障害を 説明する。	IV-9	認知(解釈)		
					差動矯正力を説明する。	IV-9	認知(解釈)		
15	7/2	玉置	ユニット17 成長発育およ び咬合のまと め	これまでに学習した成長と発育、正常咬合および不可能では、 できない できない できない できない できない できない できない できない	成長と発育、正常咬合および不正咬合に関する重要事項を説明する。	ш−11	認知(解釈)	配布資料	1.0

画像診断学I【講義】

科目番号 0D041210

前期: 13コマ 評価責任者: 香川豊宏

担当教員: 香川豊宏、筑井朋子 河合泰輔(日本歯科大学)

(一般目標)

放射線を用いた診療を適切に行うために、放射線の基本的事項、物理学的事項および生物学的事項を理解する。 顎口腔顔面領域に発生する疾患の画像診断を適確に行うために、各種画像検査法の撮像原理および特徴を理解するとともに各画像 の解剖を理解する。

(教育方法)

板書、スライドによる講義 必要に応じてプリントを配布する。

(学習方法)

授業前後に下記教科書や参考書の該当箇所を読むこと。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 19.0 時間】

(評 価)

記述式問題、多肢選択問題、短答式問題 前期定期試験 50%、後期定期試験 50% 希望者に採点した解答用紙を呈示する。

(教 科 書)

岡野友宏、他 編集 『歯科放射線学 第6版』 医歯薬出版 2018

(参 考 書)

なし

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/7	香川	ユニット1 放射線物理学	放射線の物理学的作 用を理解する。	原子の構造を説明する。	Ⅲ-1	認知(想起)	教科書の該当ページを読む こと	1.5
					電離と励起を説明する。	Ⅲ-1	認知(想起)		
					直接電離放射線を説明する。	Ⅲ-1	認知(想起)		
					間接電離放射線を説明する。	Ⅲ-1	認知(想 起)		
2	4/14	香川	ユニット1 放射線物理学	放射線の物理学的作 用を理解する。	エックス線の発生原理を説 明する。	Ⅲ-21	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1.5
					エックス線管の構造とその 構造物の役割を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					エックス線と物質の相互作 用を説明する。	Ⅲ-21	認知(解釈)		
					エックス線の減弱を説明する。	Ⅲ-21	認知(解 釈)		
3	4/21	筑井(朋)	ユニット2 エックス線写 直学	成する過程を理解す	感光の原理を説明する。	Ⅲ-21	認知(解 釈)	教科書の該当ページを読む こと	1.5
			具子	る。	フィルムの特性曲線を説明する。	Ⅲ-21	認知(解 釈)		
					撮影に必要な器具を説明す る。	Ⅲ-21	認知(解釈)		
					写真処理過程を説明する。	Ⅲ −21	認知(解釈)		
4	4/28	香川	ユニット3 放射線生物学	放射線が生物に与える影響の発現過程およびその種類につい	放射線障害の発現過程を説 明する。	IV-15	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1.5
				て理解する。	放射線障害を増強する因子 について説明する。	IV-15	認知(解 釈)		
					障害からの回復について説 明する。	IV-15	認知(解釈)		
					放射線障害の分類について 説明する。	IV-15	認知(想起)		
					組織・臓器の種類と障害と の関連について説明する。	IV-15	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
5	5/12	香川	ユニット4 放射線防護	放射線防護の原則お よび実際について説	被曝のカテゴリーについて 説明する。		認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1. 5
				明できる。	放射線防護の体系について 説明する。	IV-15	認知(解釈)		
					放射線防護に用いられる線 量について説明する。	ш-21	認知(解釈)		
					患者の防護について説明する。	IV-15	認知(解釈)		
					医療従事者の防護について 説明する。	IV −15	認知(解釈)		
6	5/19	香川	ユニット5 エックス線撮 影法の基本		歯科に用いるエックス線撮影法の分類およびフィルム の種類を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	教科書の該当ページを読む こと	1.5
					歯科用エックス線撮影装置 の構造を説明する。	Ⅲ-21	認知(解釈)		
					エックス線写真における 種々の効果および陰影を説 明する。	Ⅲ-21	認知(解釈)		
					デジタル写真の原理と特徴 を説明する。	ш-21	認知(解釈)		
7	5/26	香川	ユニット 6 口内法エック ス線撮影法	ロ内法エックス線撮 影法の種類、原理お よび適応について理	二等分法の撮影原理および 特徴を説明する。	IV −3	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1.5
			八 中水 14火 ボンノム	解する。	平行法の撮影原理および特 徴を説明する。	IV-3	認知(解釈)		
8	6/2	香川	ユニット 6 口内法エック ス線撮影法	ロ内法エックス線撮 影法の種類、原理お よび適応について理	偏心投影法の撮影原理および特徴を説明する。	IV-3	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1.5
			1100,124,00	解する。	咬翼法の撮影原理および特 徴を説明する。		認知(解釈)		
					咬合法の撮影原理および特 徴を説明する。	IV−3	認知(解釈)		
9	6/9	香川	ユニット7 口内法の画像 解剖	ロ内法エックス線解 剖を理解する。	二等分法写真のエックス線 解剖を説明する。		認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1. 4
					咬合法写真のエックス線解 剖を説明する。		認知(解釈)		
10	6/16	香川	ユニット8 パノラマエッ クス線撮影法	撮影法の原理および 適応について理解す	パノラマエックス線撮影装置の構造を説明する。		釈)	教科書の該当ページを読む こと	1. 4
				る。	パノラマエックス線撮影の手順を説明する。		認知(解釈)		
4.4	0./00	T			パノラマエックス線撮影法の撮像原理を説明する。		認知(解釈)		
11	6/23	香川	ユニット 8 パノラマエッ クス線撮影法		パノラマエックス線写真上 の障害陰影を説明する。	Ш−21	釈)	教科書の該当ページを読むこと	1.4
			ユニット9 パノラマエッ クス線撮影法 の画像解剖	パノラマエックス線 解剖を理解する。	パノラマエックス線写真の 解剖を説明する。	III -2	認知(解釈)		
12	6/30	香川	ユニット10 パノラマ以外	いるエックス線撮影	頭部エックス線撮影法の種 類を説明する。	IV-3	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1. 4
			の口外法	法の種類および適応 を理解する。	撮影法とその適応について 説明する。	IV-3	認知(解釈)		
13	7/7	河合	ユニット11 CT	CTおよび歯科用コー ンビームCTの原理、	CTの撮像原理を説明する。	ш-21	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	1. 4
				適応理解する。	CTの特徴と適応を説明す る。	IV-3	認知(解釈)		
					CT写真の表示法を説明す る。	IV-3	認知(解釈)		
					CT写真における障害陰影に ついて説明する。	ш-21	認知(解釈)		
					歯科用CTの原理と適応を説明する。	Ⅲ-21	認知(解釈)		

麻酔科学I【講義】

科目番号 0D041211

前期: 15コマ 評価責任者: 谷口省吾 担当教員: 冨永晋二 野上堅太郎

(一般目標)

生理学、生化学、薬理学、解剖学などの基礎的知識や内科、外科、歯科の臨床的知識に基づいて歯科治療や手術侵襲時のストレス に対する生体の反応を理解し、有害な生体反応を防止するために行う局所麻酔法、全身麻酔法による周術期管理を理解する。

(教育方法)

スライド、プリント、板書による講義、教科書による講義、演習、ビデオ供覧

(学習方法)

予習

1) 教科書、参考書で授業範囲の予習を行う。

復習

2) プリントや教科書、参考書による復習、確認を行う。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評 価)

定期試験:90%、出席を含む授業態度:10%

- 学生へのフィードバックの時期 1)試験の後に行われる授業(30分)
- 2) 試験の後のオフィスアワー (15分)

フィードバックの方法

- 1) 試験の後に行われる授業の際に問題の正答と解答
- のポイントを教える。
- 2) オフィスアワーで個人の解答成績と問題点を口答でフィードバックする。

(教 科 書)

『歯科麻酔・生体管理学第2版』学建書院、2016

選定理由

歯科麻酔学を理解するのに必要最小限の内容が記載されている。参考書に選定した歯科麻酔学は詳しく調べるのに適しているが、 内容量が多すぎる。

(参 考 書)

『歯科麻酔学』医歯薬出版、第8版、2019

歯科麻酔学に関して基礎から臨床まで十分な内容が網羅されており、理解を深めるのに適している。

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	4/7	谷口			麻酔管理の目的について説明できる。	Ⅲ-19	認知(解釈)	p1-p7, p90-p94	1.0
2	4/7		ユニット 1 麻酔科学概論 (麻酔に必要 な医学的基礎 知識)		麻酔に必要な医学的基礎知 識について説明できる。	Ш−19	認知(解釈)	p149-p150	1.0
3	4/14	冨永	局所麻酔法 (作用機序と		局所麻酔薬の種類と薬理作 用について説明できる。	Ⅲ-20	認知(解釈)	p47-p56	1. 0
			薬理作用)		局所麻酔作用に影響を及ぼ す因子について、説明でき る。	Ⅲ-20	認知(解釈)		
4	4/14		局所麻酔法		血管収縮薬の作用と使用目 的について、説明できる。	Ⅲ-20	認知(解釈)	p57-58	1.0
			麻酔法の種類 と特徴)		局所麻酔法の種類と特徴に ついて説明できる。	Ⅲ-20	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
5	4/21	冨永	ユニット2 局所麻酔法 (局所的・全 身的合併症)	局所麻酔による局 所的・全身的合併 症を理解する。	局所麻酔による局所的、全 身的合併症について説明で きる。	ш-20	認知(解釈)	p59-p68	1. 0
6	4/28	野上	ユニット3 全身麻酔法 (患者の状態 評価法)	患者の状態評価法 について理解す る。	全身状態評価法について説 明できる 種々の術前検査法とその意		認知(解釈)認知(解認知(解	p69-70, p185-p190	1.0
					義について説明できる。 前投薬の目的と使用薬剤に ついて説明できる。	Ⅲ-20	釈) 認知(解 釈)		
7	5/12	野上	ユニット3全身麻酔法(全身麻酔に	全身麻酔に必要な 装置および器具に ついて理解する。	全身麻酔で使用する器具に ついて説明できる。		認知(想起)	p9-p13, p95-p102	1.0
			必要な装置お よび器具)		気道確保と気管挿管法について説明できる。	Ⅲ-19	認知(解釈)		
8	5/19	冨永	ユニット3 全身麻酔法 (全身麻酔に 必要な装置お よび器具)	全身麻酔に必要な 装置および器具に ついて理解する。	吸入麻酔薬の生体への作用 について説明できる。	ш-20	認知(解釈)	p14-43, p103-p104	1. 0
			ユニット3 全身麻酔法 (吸入麻酔禁 の種類と生体 に及ぼす影響)	吸入麻酔薬の種類 と生体に及ぼす影 響を理解する。	吸入麻酔薬の種類と特徴に ついて説明できる。	ш-20	認知(想起)		
9	5/26	冨永	ユニット3 全身麻酔法 (静脈麻酔薬 や筋弛緩薬の	静脈麻酔薬や筋弛 緩薬の種類と生体 に及ぼす影響を理 解する。	静脈麻酔薬の特徴について 説明できる。 筋弛緩薬の特徴について説		認知(問題解決)認知(解	p123-p133	1.0
			種類と生体に 及ぼす影響)		明できる。		釈)		
10	6/2	谷口	ユニット3 全身麻酔法 (術中管理)	術中管理について 理解する。	術中の呼吸・循環管理について説明できる。	ш-19	認知(解釈)	p105-p111	1.0
11	6/9	谷口	ユニット3 全身麻酔法 (術中管理)	術中管理について 理解する。	術中合併症について説明で きる。	ш-19	認知(解釈)	p112-p122	1.0
12	6/16	谷口	ユニット3 全身麻酔法 (術中管理)	術中管理について 理解する。	術中輸液の目的について説 明できる。	ш-20	認知(解釈)	p149-p150, p168-172	1.0
			ユニット3 全身麻酔法 (術中合併症 とその対策)	術中合併症とその 対策について理解 する。	術中輸血の目的と副作用に ついて説明できる。	ш-20	認知(解釈)		
13	6/23	冨永	ユニット3 全身麻酔法 (術後の合併	術後の合併症およ び歯科における外 来全身麻酔につい	術後の合併症について説明 できる。	ш-19	認知(解釈)	p168-p172, p149-p150	1.0
			症および歯科 における外来 全身麻酔)	て理解する。	歯科外来における全身麻酔 について説明できる。	ш-19	認知(解釈)		
14	6/30	谷口	ユニット3 全身麻酔法 (小児の全身 麻酔)	小児の全身麻酔に ついて理解する。	小児の麻酔法および全身管 理について説明できる。	ш-19	認知(解釈)	p168-p172	1. 0
15	7/7	谷口	ユニット3 全身麻酔法 (周術期管 理)	周術期管理につい て説明できる。	術前評価と周術期管理の関係について説明できる。 合併症を有する患者の周術		認知(解釈)	p87-p91, p151-p152	1.0
					期管理について説明でき る。		釈)		

有床義歯補綴学実習 【実習】

科目番号 0D041219

通年: 82コマ 評価責任者: 都築 尊

担当教員: 都築 尊、川口智弘、吉田兼義、濱中一平、馬場浩乃

(一般目標)

無歯顎者と部分無歯顎者の形態的、機能的障害に対して、有床義歯を適用して機能ならびに審美的な回復を図るための補綴治療の方 法および全部床義歯と部分床義歯の作製過程と作製方法を習得し、さらに各種の材料の取扱いに習熟する。

講義、動画、スライド説明および模型実習

(実習・演習)

(学習方法)

実習前に実習帳および下記参考書の該当箇所を読むこと。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 16.0 時間】

(評

実習提出物 (70%)、実習試験 (20%)、態度 (10%)

実習中もしくは試験後、適宜コメントしフィードバックする。

(教 科 書)

配布する実習帳

(参 考 書)

市川哲雄他編 「無歯顎補綴治療学 第3版」 医歯薬出版

(全部床義歯補綴治療を歯学生用にまとめた教科書である)

細井紀雄他編 「コンプリートデンチャーテクニック 第6版」 医歯薬出版

(全部床義歯の作製過程が写真でわかりやすく説明されている歯学生必携の本である)

三谷春保他編 「歯学生のパーシャルデンチャー 第6版」 医歯薬出版 (部分床義歯補綴治療を歯学生用にまとめた教科書である)

五十嵐順正他編 「パーシャルデンチャーテクニック 第5版」 医歯薬出版 (部分床義歯の作製過程が写真でわかりやすく説明されている歯学生必携の本である)

	授業日	授業担当者	号・垻日名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
1 2 3	4/2 4/2 4/2	都築、川口、吉田、清中、馬場	ユニット 1 全部床義歯補 綴の咬合採得	全部床義歯補綴の咬合採得について できない できない できない できない できない できない できない できない	作業模型を咬合器に装着する。	Ⅲ-21	精神運動(支援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P173-180、コンプリートデンチャーテクニックP75-76	1-3] 0. 2
4 5 6	4/9 4/9 4/9	都築、川口、吉田、 河中、馬場	ユニット2 全部床義歯補 綴の咬合様式		フルバランスドオクルー ジョンを理解する。	Ⅲ −21	認知(想起)	無歯顎補綴治療学第3版P206, 231、コンプリートデン チャーテクニックP105-115	4-6] 0. 2
0	4/ 9	頂中、	級の攻占採式	回で理解する。	前方咬合小面、後方咬合小 面、平衡咬合小面を理解す る。	Ⅲ-21	認知(想起)	7 4 - 7 9 - 9 9 7 103 - 113	
7 8 9	4/16 4/16 4/16	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット3 全部床義歯の 人工歯排列 (1)	審美的かつ機能的な 前歯の排列について 理解する。前歯排列 基準線について理解	上顎前歯部人工歯を排列する。	IV-7	精神運動(支 援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P181-210、コンプリートデン チャーテクニックP89-111	7–9] 0. 2
			, , ,	する。	前歯排列基準線を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					犬歯排列の三原則を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
11	4/23 4/23 4/23	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット3 全部床義歯の 人工歯排列 (1)	審美的かつ機能的な 前歯の排列について 理解する。前歯排列 基準線について理解	下顎前歯部人工歯を排列する。	IV-7	精神運動(支 援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P181- 210、コンプリートデン チャーテクニックP89-111	10–12] 0. 2
				する。	全部床義歯における前歯部の被蓋について説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
13 14 15	4/30 4/30 4/30	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット3 全部床義歯の 人工歯排列 (2)	歯槽頂間線法則に 従った臼歯部人工歯 排列を理解する。	下顎臼歯部人工歯を排列する。	ш-21	精神運動(支援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P181- 210、コンプリートデン チャーテクニックP89-111	13–15] 0. 2
					パウンドラインを説明す る。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					調節湾曲を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
16 17 18 19 20 21	5/7 5/7 5/7 5/14 5/14 5/14	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット3 全部床義歯の 人工歯排列 (2)	歯槽頂間線法則に 従った臼歯部人工歯 排列を理解する。	上顎臼歯部人工歯を排列する。	IV-7	精神運動(支 援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P181- 210、コンプリートデン チャーテクニックP89-111	16-21] 0. 2
22 23 24 25 26 27	5/21 5/21 5/21 5/28 5/28 5/28	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット4 全部床義歯の 歯肉形成	全部床義歯の研磨面 形態について理解す る。	歯肉形成を行う。	IV-7	精神運動(支 援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P211- 216、コンプリートデン チャーテクニックP125-132	22–27] 0. 2
28 29 30	6/4 6/4 6/4	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット5 全部床義歯の 重合の前段階	全部床義歯の咬合器 再装着について理解 する。	テンチの歯型を採得する。 技工指示書を作成する。	IV-7 IV-3	精神運動(支援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P217- 218、コンプリートデン チャーテクニックP133-134	28-30] 0. 2
31 32 33	6/11 6/11 6/11	都築、川口、吉田、濱中、馬場	ユニット6 部分床義歯の 研究用模型製 作	アルジネート印象探得を習得するとともに、研究用模型の意義について理解する。	アルジネート印象材を練和する。 スナップ印象を採得する。 石膏を注入する。	IV-2 IV-2 IV-7	援部分) 精神運動(支 援部分) 精神運動(支 援部分) 精神運動(支 援部分)	歯学生のパーシャルデン チャー第5版P158-168、パー シャルデンチャーテクニック P25-26	31–33] 0. 2
34 35	6/18 6/18	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット6 部分床義歯の 研究用模型製作	アルジネート印象採 得を習得するととも に、研究用模型の意 義について理解す る。	研究用模型を台付けする。	IV-7	精神運動(支援部分) 精神運動(支援部分)	歯学生のパーシャルデン チャー第5版P158-168、パー シャルデンチャーテクニック P25-26	34-35] 0. 2
36 37	6/25 6/25	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット7 概形印象採得	概形印象採得につい ての医療面接および 印象採得を行うこと	医療面接をする。 マネキンの印象を採得す る。	II -1	情意(模擬対 人対応) 情意(模擬対 人対応)	大ヤー第5版P158-168、パーチャー第5版P158-168、パーシャルデンチャーテクニックP25-26	36-37] 0. 2
38 39 40	8/25 8/25 8/25 8/25	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット8 部分床義歯の 計画と前処置 (1)	部分床義歯製作過程 における予備サペイ ングと設計について 理解する。	部分床義歯実習の全体を理解する。 サベイングのデモを受けるとともに、サベイングツールを説明する。 研究用模型上でサベイングする。	IV-3	認知(想起)認知(想起)	歯学生のパーシャルデン チャー第5版P146-191、パー シャルデンチャーテクニック P39-42	38-40] 0. 2
42	9/1 9/1 9/1	都築、川口、吉田、濱中、馬場	ユニット8 部分床義歯の計画と前処置(2)	部分床義歯の維持、 把持、支持について 理解する。レスト シート形成を行うこ とができる。(実習 試験)		IV-4	精神運動(支援部分) 精神運動(自律部分・支援 全体)	歯学生のパーシャルデン チャー第5版P146-191、パー シャルデンチャーテクニック P43-54	41-43] 0. 2
45 46 47 48	9/8 9/8 9/8 9/15 9/15	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット9 部分床義歯の 作業用模型製 作(1)	部分床義歯製作における精密印象について理解する。	個人トレーの意義を説明する。 個人トレーを製作する。	Ⅲ-21 Ⅳ-7	認知(解釈) 精神運動(支援部分)	[44-46回] 歯学生のパーシャルデン チャー第5版P146-191、パー シャルデンチャーテクニック P43-54	44-49] 0. 2
49	9/15				筋圧形成の意義を説明する。 精密印象を採得する。	IV-7	認知(想起) 精神運動(支援部分)	 [47-49回] 歯学生のパーシャルデン チャー第5版P146-191、パー - シャルデンチャーテクニック P75-84	
					ボクシングする。	IV-7	精神運動(支援部分)		
					石膏を注入する。	IV-7	精神運動(支援部分)	_	
					トリミングする。	IV-7	精神運動(支 援部分)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
51	9/29 9/29 9/29	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット9 部分床義歯の 作業用模型製 作(2)	部分床義歯製作における作業用模型の役割について理解する。	作業用模型上でサベイング する。 作業用模型上でデザイニン グする。		精神運動(支援部分)	歯学生のパーシャルデン チャー第5版P146-191、パー シャルデンチャーテクニック P75-84	50–52] 0. 2
					技工指示書を作成する。	IV-4	精神運動(支 援部分)		
53 54 55	10/6 10/6 10/6	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット10 全部床義歯の 咬合器再装着	ける咬合器再装着を実施するとともに、	テンチの歯型を用いて上顎 全部床義歯を再装着する。 下顎全部床義歯を再装着す		精神運動(支援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P229- 233、コンプリートデン チャーテクニックP151-170	53–55] 0. 2
F.C.	10/10	**************************************		鮮りる。	る。	IV-7	精神運動(支援部分)	Am 止 2011 小かん 土 ハ・左 25 4 4 1 200 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	FC F01
56 57 58	10/13 10/13 10/13	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット10 全部床義歯の 咬合器再装着	ける咬合器再装着を 実施するとともに、	中心咬合位で選択削合する。	IV-7	精神運動(支援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P229- 233、コンプリートデン チャーテクニックP151-170	56–58] 0. 2
59	10/20	都築、川	ユニット10	解する。 全部床義歯製作にお		IV-7	援部分) 精神運動(支	[59-61回]	59-61]
60 61	10/20 10/20	口、吉田、 濱中、馬場	全部床義歯の 咬合器再装着	ける咬合器再装着を 実施するとともに、 咬合小面について理 解する。	 咬合面の形態修正をし、研 磨する。	IV-7	援部分) 精神運動(支 援部分)	無歯顎補綴治療学第3版P229- 233、コンプリートデン チャーテクニックP151-170	0. 2
62 63	10/27	都築、川口、吉田、	ユニット11 部分床義歯の	けるフレームワーク	中心咬合位で咬合採得する。	IV-7	精神運動(支 援部分)	歯学生のパーシャルデン チャー第5版P213-234、パー	62-64] 0. 2
64	10/27	濱中、馬場	咬合採得	の製作過程を理解するとともに、咬合床 を用いての咬合採得 について理解する。	咬合器に作業用模型を装着 する。	IV-7	精神運動(支 援部分)	シャルデンチャーテクニック P55-64 	
65 66 67	11/5 11/5 11/5	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット12 部分床義歯の 人工歯排列 (1)	部分床義歯製作にお ける人工歯排列につ いて理解する。	人工歯排列する。	IV-7	精神運動(支 援部分)	歯学生のパーシャルデン チャー第5版P213-234、パー シャルデンチャーテクニック P55-64	65-67] 0. 2
68 69 70	11/6 11/6 11/6	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット12 部分床義歯の 人工歯排列 (2)	部分床義歯の研磨面 形態について理解す る。	歯肉形成をする。	IV-7	精神運動(支 援部分)	[68-70回] 歯学生のパーシャルデン チャー第5版P213-234、パー シャルデンチャーテクニック P115-121	68-70] 0. 2
72 73		都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット13 部分床義歯の 重合		流し込み型床用レジン重合 用のスプルーを稙立する。		精神運動(支 援部分)	[71-76回] 歯学生のパーシャルデン チャー第5版P235-243、パー	71–76] 0. 2
74 75 76	11/12 11/12 11/12				シリコーンコアを採得する。	IV-7	精神運動(支援部分)	シャルデンチャーテクニック P123-131 	
					流鑞する。	IV-7	精神運動(支援部分)	-	
					割り出しをする。	IV-7	援部分) 精神運動(支		
	11/13 11/13	都築、川口、吉田、	ユニット14 部分床義歯の	部分床義歯製作における咬合調整、研磨	オリジナル模型上で咬合調整する。	IV-7	援部分) 精神運動(支 援部分)	[77-79回] 歯学生のパーシャルデン	77-79] 0. 2
		濱中、馬場	研磨	について理解する。	義歯を研磨する。	IV-7	精神運動(支援部分)	チャー第5版P235-243、パー シャルデンチャーテクニック P123-131	
81	11/17	都築、川 口、吉田、 濱中、馬場	ユニット15 医療面接		可撤性義歯、固定性義歯について、それぞれの長所、 短所を説明する。	IV-5	情意(模擬対 人対応)	[80回] 歯学生のパーシャルデン チャー第5版P121-136	80-82] 0. 2

後 期

令和2年度 授業時間割表 【第4学年】

(後期)

March Marc											1				(久六	
1965 1964 1965	11月23日													-	時間	
The color of the		口腔外科学Ⅱ-14	口腔外科学Ⅱ-12	口腔外科学Ⅱ-10	口腔外科学Ⅱ-9	口腔外科学Ⅱ-8	口腔外科学Ⅱ-7	口腔外科学Ⅱ-6	口腔外科学Ⅱ-5		口腔外科学Ⅱ-4	口腔外科学Ⅱ-3	口腔外科学Ⅱ-2	口腔外科学Ⅱ-1		
March Marc	5														(10:35-11:55)	2限目
1888 1897 1898 1899	勤労感謝の日	社会歯科学-20 801								敬老の日				麻酔科学 II -1 801	(13:00-14:20)	3限目
Care		-14	-12	-10	社会歯科学-17 801	社会歯科学-15 801	社会歯科学-13 801		社会歯科学-9 801			社会歯科学-5 801	社会歯科学-3 801	社会歯科学-1 801	(14:35-15:55)	4限目
March Marc		-15	-13	-11	-9	-8	-7	-6	-5		-4	-3	-2	-1	(16:10-17:30)	5限目
The color The	T															4年生
March Marc	11月24日	11月17日	11月10日	11月3日	10月27日	10月20日	10月13日	10月6日	9月29日	9月22日	9月15日	9月8日	9月1日	8月25日	時間	火曜日
2 전 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5		障害者歯科学-14 801				障害者歯科学-11 801							障害者歯科学-1 801	(9:00-10:20)	1限目
2016 1010-1420 2016 2		-17	-14		-11	-10	-9	-8	-7		-6	-5	-3	-1	(10:35-11:55)	2限目
1982 145-11-50 表現	定期試験(予定)	풉−43	풉−34	文化の日	習-25	習-22	習-19	짤−16	풉−13	秋分の日	팹-10	풉-7	팝-4	習−1	(13:00-14:20)	3限目
(1)		팝-44	習-35		習-26	習-23	習-20	習-17	習-14		習-11	習-8	習-5	習-2	(14:35–15:55)	4限目
長期日 日本日日		習-45	習-36		習-27	習-24	習-21	習-18	짤-15		習-12	뿔-9	~ 8	習-3	(16:10-17:30)	5限目
日報日 9.09-1020 □程報報音目: □程報報音目 12 □程報報音目 13 □程報報音目 14 □程程報音目 14 □程程程程 14 □程程程 14 □程程程程 14 □程程程 14 □程程程程 14 □程程程程程程程 14 □程程程程程 14 □程程程程 14 □程程程程 14 □程程程程 14 □程程程程 14 □程程程程 14 □程程程 14 □程程程程 14 □程程程程程程程程程程																4年生
2個目 (10.05-11.50) 日本語の報酬学 日本語の第一日 日本	11月25日	11月18日	口腔腫瘍学Ⅱ-15	口腔腫瘍学Ⅱ-14	口腔腫瘍学Ⅱ-13	口腔腫瘍学Ⅱ-12	口腔腫瘍学Ⅱ-11	口腔腫瘍学Ⅱ-10	口腔腫瘍学Ⅱ-9	口腔腫瘍学Ⅱ-7	口腔腫瘍学Ⅱ-5	口腔腫瘍学Ⅱ-3	口腔腫瘍学Ⅱ-2	口腔腫瘍学Ⅱ-1		
3周目 (1300-1420)			有床義歯補綴学Ⅱ -15	有床義歯補綴学 II	歯科矯正学Ⅱ-14	歯科矯正学Ⅱ-12	歯科矯正学Ⅱ-10	小児歯科学Ⅱ-10	歯科矯正学Ⅱ-6	口腔腫瘍学Ⅱ-8	口腔腫瘍学Ⅱ-6	口腔腫瘍学Ⅱ-4	有床義歯補綴学Ⅱ -4	有床義歯補綴学Ⅱ -2	(10:35-11:55)	2限目
1 日本日	定期試験(予定)		高齢者歯科学-15	高齢者歯科学-14									高齢者歯科学-2		(13:00-14:20)	3限目
5 原則 (16-10-17-30)			14	麻酔科学Ⅱ-12 801	13	12	11	10	ロ腔インプラント学-9 801	ロ腔インプラント学-8 801	ロ腔インプラント学-7 801	ロ腔インプラント学-5 801	ロ腔インプラント学-3 801	ロ腔インプラント学-1 801	(14:35-15:55)	4限目
大変性 特別 6月27日 9月3日 9月1日 9月1日 9月1日 9月1日 9月2日 1月2日 1月1日 11月1日			15		麻酔科学 II -11	麻酔科学 II -9 801	麻酔科学Ⅱ-7 801	麻酔科学Ⅱ-6 801	麻酔科学 II -5 801	画像診断学Ⅱ-8 801		麻酔科学 II-4 801	麻酔科学 II -3 801	麻酔科学Ⅱ-2 801	(16:10-17:30)	5限目
大変性 特別 6月27日 9月3日 9月1日 9月1日 9月1日 9月1日 9月2日 1月2日 1月1日 11月1日	T															4年生
19 19 19 19 19 19 19 19	11月26日	11月19日	11月12日	11月5日	10月29日	10月22日	10月15日	10月8日	10月1日	9月24日	9月17日	9月10日	9月3日	8月27日	時間	_
13 13 10 10 10 10 10 10						小児歯科学Ⅱ-14 801	小児歯科学Ⅱ-12 801		小児歯科学Ⅱ-8 801	小児歯科学Ⅱ-6 801		ロ腔インプラント学-6 801	ロ腔インプラント学-4 801	ロ腔インプラント学-2 801	(9:00-10:20)	1限目
3限目			画像診断学Ⅱ-15 801	画像診断学Ⅱ-13 801		小児歯科学Ⅱ-15 801	小児歯科学Ⅱ-13 801	歯科矯正学Ⅱ-8 801	小児歯科学Ⅱ-9 801	小児歯科学Ⅱ-7 801		小児歯科学Ⅱ-3 801			(10:35-11:55)	2限目
4限目 (14:35-15:55) (小児系)-2	定期試験(予定)		習-37	習-28	(小児系)-28	(小児系)-25	(小児系)-22	(小児系)-19	(小児系)-16	(小児系)-13	(小児系)-10	(小児系)-7	(小児系)-4	(小児系)-1	(13:00-14:20)	3限目
5限目 (16:10-17:30) (小児素)-3 (小児素)-3 (小児素)-9 (小児素)-12 (小児素)-12 (小児素)-12 (小児素)-12 (小児素)-21 (小			習-38	習-29	(小児系)-29	(小児系)-26	(小児系)-23	(小児系)-20	(小児系)-17	(小児系)-14	(小児系)-11	(小児系)-8	(小児系)-5	(小児系)-2	(14:35-15:55)	4限目
金曜日 時間 8月28日 9月4日 9月1日 9月1日 9月1日 9月1日 9月1日 9月1日 9月1日 10月2日 10月9日 10月1日 10月1日 10月1日 10月1日 10月1日 11月1日			習-39	習-30	(小児系)-30	(小児系)-27	(小児系)-24	(小児系)-21	(小児系)-18	(小児系)-15	(小児系)-12	(小児系)-9	(小児系)-6	(小児系)-3	(16:10-17:30)	5限目
1限目 (9:00-10:20 画像診断学Ⅱ-2 画像診断学Ⅱ-2 画像診断学Ⅱ-3 画像診断学Ⅱ-1 画像注意単Ⅲ-1 画像注意単Ⅲ-1 画像注意単Ⅲ-1 画像診断学Ⅱ-1 画像注意単Ⅲ-1 画像注意理単Ⅲ-1 画像注意理単Ⅲ-1 画像注意理単Ⅲ-1 画像注意理 画像注意理 画像注意理 画像注意理 画像注意理 画像注意理 画像注意理 画像注意理 画像注意理 画像																4年生
801 80	11月27日	11月20日	11月13日	11月6日	10月30日	10月23日	10月16日	10月9日	10月2日	9月25日	9月18日	9月11日	9月4日	8月28日	時間	金曜日
2限目 (10:35-11:55) 個件海瓜子 = 個件海瓜子 = 個件海瓜子 = 個件海瓜子 = 個件海瓜子 = 四十 個件海瓜子 = 四十 個件海瓜子 = 1801 8						麻酔科学II-10 801									(9:00-10:20)	1限目
3限目 (13:00-14:20) (第正系)-1 (第正系)-1 (第正系)-1 (第正系)-1 (第正系)-10			-16	-13		歯科矯正学Ⅱ-13 801	歯科矯正学Ⅱ-11 801	歯科矯正学Ⅱ-9 801	歯科矯正学Ⅱ-7 801	歯科矯正学Ⅱ-5 801				歯科矯正学Ⅱ-1 801	(10:35-11:55)	2限目
4限目 (14:35-15:55) (矯正系)-2 (矯正系)-3 (矯正系)-3 (矯正系)-1 (矯正系)-1 (矯正系)-1 (矯正系)-1 (矯正系)-1 (矯正系)-2 (矯正系)-2 (場正系)-2 (場	定期試験(予定)		깸-40	習-31	(矯正系)-28	(矯正系)-25	(矯正系)-22	(矯正系)-19	(矯正系)-16	(矯正系)-13	(矯正系)-10	(矯正系)-7	(矯正系)-4	(矯正系)-1	(13:00-14:20)	3限目
5限目 (16:10-17:30) (議正系)-3 (議正系)-6 (議正系)-9 (議正系)-12 (議正系)-15 (議正系)-18 (議正系)-21 (議正系)-24 (議正系)-27 (議正系)-30 習-33 習-42			깸-41	習-32	(矯正系)-29	(矯正系)-26	(矯正系)-23	(矯正系)-20	(矯正系)-17	(矯正系)-14	(矯正系)-11	(矯正系)-8	(矯正系)-5	(矯正系)-2	(14:35-15:55)	4限目
			팝-42	晋-33	(矯正系)-30	(矯正系)-27	(矯正系)-24	(矯正系)-21	(矯正系)-18	(矯正系)-15	(矯正系)-12	(矯正系)-9	(矯正系)-6	(矯正系)-3	(16:10-17:30)	5限目

10	25	25	12月21日	12月28日	25	15	25	25	22 2月1日	2月8日	2月15日	2月22日	3月1日	3月8日	3月15日	3月22日
		基礎·臨床統合演習-36	再試手続		基礎·臨床統合 演習-61		基礎·臨床統合 演習-101	基礎·臨床統合 演習-116		基礎·臨床統合 演習-147						
	基礎・臨床統合	基礎·臨床統合演			基礎·臨床統合		基礎·臨床統合	基礎·臨床統合		基礎·臨床統合						
	演習-12	習-37 基礎·臨床統合演			演習-62 基礎·臨床統合		演習-102 基礎·臨床統合	演習-117 基礎·臨床統合		演習-148						
定期試験(予定)	演習-13	習-38	後期追再試験		演習-63	成人の日	演習-103	演習-118		基礎・臨床						
	基礎・臨床統合 演習-14	基礎·臨床統合演習-39			基礎·臨床統合 演習-64		登院前実習	登院前実習 11,12		統合演習 定期試験 (予定)						
	基礎・臨床統合 演習-15	基礎·臨床統合演習-40			基礎·臨床統合 演習-65		1, 2	11, 12								
12月1日	12月8日	12月15日	12月22日	12月29日	1月5日	1月12日	1月19日	1月26日	2月2日	2月9日	2月16日	2月23日	3月2日	3月9日	3月16日	3月23日
	基礎・臨床統合 演習-16	基礎·臨床統合演習-41			基礎·臨床統合 演習-66	基礎·臨床統合 演習-86	基礎·臨床統合 演習-104	基礎·臨床統合 演習-119	基礎·臨床統合 演習-131							
	基礎・臨床統合 演習-17	基礎·臨床統合演 習-42			基礎·臨床統合 演習-67	基礎·臨床統合 演習-87	基礎·臨床統合 演習-105	基礎·臨床統合 演習-120	基礎·臨床統合 演習-132							
定期試験(予定)	基礎・臨床統合 演習-18	基礎·臨床統合演 習-43	後期追再試験		基礎·臨床統合 演習-68	基礎·臨床統合 演習-88	基礎·臨床統合 演習-106	基礎·臨床統合 演習-121	基礎·臨床統合 演習-133		CBT (仮)	天皇誕生日				
	基礎・臨床統合 演習-19	基礎·臨床統合演習-44			基礎·臨床統合 演習-69	基礎·臨床統合 演習-89										
	基礎·臨床統合	基礎·臨床統合演			基礎·臨床統合	基礎·臨床統合	登院前実習 3,4	登院前実習 13,14	登院前実習 21,22							
	演習-20	習-45			演習-70	演習-90										
12月2日	12月9日	12月16日	12月23日	12月30日	1月6日	1月13日	1月20日	1月27日	2月3日	2月10日	2月17日	2月24日	3月3日	3月10日	3月17日	3月24日
	基礎・臨床統合 演習-21	基礎·臨床統合演 習-46			基礎·臨床統合 演習-71	基礎·臨床統合 演習-91	基礎·臨床統合 演習-107	基礎·臨床統合 演習-122	基礎·臨床統合 演習-134							
	基礎・臨床統合 演習-22	基礎·臨床統合演 習-47			基礎·臨床統合 演習-72	基礎·臨床統合 演習-92	基礎·臨床統合 演習-108	基礎·臨床統合 演習-123	基礎·臨床統合 演習-135							
	基礎・臨床統合 演習-23	基礎·臨床統合演習-48	後期追再試験		基礎·臨床統合 演習-73	基礎·臨床統合 演習-93	基礎·臨床統合 演習-109	基礎·臨床統合 演習-124	基礎·臨床統合 演習-136							
	基礎・臨床統合 演習-24	基礎·臨床統合演習-49			基礎·臨床統合 演習-74	基礎·臨床統合 演習-94				基礎・臨床 統合演習 再試験						
	基礎・臨床統合 演習-25	基礎·臨床統合演習-50			基礎·臨床統合 演習-75	基礎·臨床統合 演習-95	- 登院前実習 5,6	登院前実習 15,16	登院前実習 23,24	(予定)						
12月3日	12月10日	12月17日	12月24日	12月31日	1月7日	1月14日	1月21日	1月28日	2月4日	2月11日	2月18日	2月25日	3月4日	3月11日	3月18日	3月25日
基礎・臨床統合 演習-1	基礎・臨床統合 演習-26	基礎·臨床統合演習-51			基礎·臨床統合 演習-76	基礎·臨床統合 演習-96	基礎·臨床統合 演習-110	基礎·臨床統合 演習-125	基礎·臨床統合 演習-137							
基礎・臨床統合 演習-2	基礎・臨床統合 演習-27	基礎·臨床統合演 習-52			基礎·臨床統合 演習-77	基礎·臨床統合 演習-97	基礎·臨床統合 演習-111	基礎·臨床統合 演習-126	基礎·臨床統合 演習-138							
基礎・臨床統合 演習-3	基礎・臨床統合 演習-28	基礎·臨床統合演 習-53	後期追再試験		基礎·臨床統合 演習-78	基礎·臨床統合 演習-98	基礎·臨床統合 演習-112	基礎·臨床統合 演習-127	基礎·臨床統合 演習-139	建国記念の日						
基礎・臨床統合 演習-4	基礎・臨床統合 演習-29	基礎·臨床統合演 習-54			基礎·臨床統合 演習-79	基礎·臨床統合 演習-99			基礎·臨床統合 演習-140							
基礎・臨床統合 演習-5	基礎・臨床統合 演習-30	基礎·臨床統合演 習-55			基礎·臨床統合 演習-80	基礎·臨床統合 演習-100	登院前実習 7.8	登院前実習 17,18	基礎·臨床統合 演習-141							
12月4日 基礎・臨床統合	12月11日 基礎・臨床統合	12月18日 基礎・臨床統合演	12月25日	1月1日	1月8日 基礎・臨床統合	1月15日	1月22日 基礎・臨床統合	1月29日 基礎·臨床統合	2月5日 基礎·臨床統合	2月12日	2月19日	2月26日	3月5日	3月12日	3月19日	3月26日
演習-6	演習-31	習-56 基礎・臨床統合演			演習-81 基礎・臨床統合		演習-113 基礎・臨床統合	演習-128	演習-142 基礎·臨床統合							
演習-7	演習-32	習-57 基礎·臨床統合演			演習-82 基礎·臨床統合		演習-114 基礎·臨床統合	演習-129 基礎·臨床統合	演習-143 基礎·臨床統合							
演習-8	演習-33	習-58			演習-83		透習-115	漢習-130	演習-144							
演習-9	演習-34	基礎·臨床統合演習-59			基礎·臨床統合 演習-84		登院前実習 9,10	登院前実習 19,20	基礎・臨床統 合演習-145							
基礎・臨床統合 演習-10	基礎・臨床統合 演習-35	基礎·臨床統合演習-60			基礎·臨床統合 演習-85				基礎・臨床統 合演習-146							

社会歯科学 【講義】

科目番号 0D041102

後期: 20コマ 評価責任者: 渡辺 猛

(一般目標)

社会保障の一翼を担う歯科医師になるため、「国民の健康で文化的な生活を保障するために社会保障制度があり、社会保障制度を円 滑に運営するために協働する職種の一つが歯科医師である」ことを認識する。歯科医師が多様な業務を担っていることを理解し、業務を通じて社会にいかに貢献しているかを評価する。自身が歯科医師になってから社会にどのように貢献できるかを考察する。

(教育方法)

口授、プリント、スライド

(学習方法)

予習方法:授業前に、下記「予習の項目」に記載されている項目をインターネットで検索し閲覧すること。 復習方法:各授業で指示する。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 40.0 時間】

- ・レポートによる評価(10%):1回目と16回目の授業の課題に関してそれぞれレポートを課し、優れたレポートを後日の授業で紹
- ・定期試験(客観試験)による評価(90%):試験後、正答を掲示。
- ※受講態度の悪い場合は1コマにつき5%以下の減点。

(教 科 書)

指定せず

(参 考 書)

- 永末書店 2013 WU100
- 中垣晴男 「臨床家のための社会歯科学 改訂3版」 永末書店
 石井拓男 「スタンダード社会歯科学」 学建書院 2016 WU100
- (1・2は、他の歯科大学で使われている社会歯科学の教科書です)
- 3. 社会保障入門編集委員会 「社会保障入門 2016」 中央法規 2016 364 4. 厚生労働省 「平成30年版 厚生労働白書 障害や病気などと向き合い、全ての人が活躍できる社会に」 日経印刷 2019 WA525
- (3・4で、わが国の社会保障の全体像が分かります)
- 5. 口腔保健協会 「2019年版 歯科保健関係統計資料 口腔保健・歯科医療の統計」 口腔保健協会 2019 WU30 (わが国の歯科保健医療に関する統計資料が掲載されています)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	ア省の項目	必要時間
1	8/24	渡辺	医療職		期待される歯科医師像について説明する。	I -1	認知(解釈)	歯科医師、医師・歯科医師・薬剤師調査	2. 0
2	8/31	渡辺	医療職		歯科衛生士や歯科技工士と の連携について説明する。	П−1	認知(解釈)	歯科衛生士、歯科技工士、 衛生行政報告例(就業医療関 係者)	2. 0
3	8/31	渡辺	医療職	医療に関わる職種 について理解す る。	薬剤師、医師、言語聴覚 士、診療放射線技師、臨床 検査技師との連携について 説明する。	Ⅱ-1	認知(解釈)	薬剤師、医師、言語聴覚 士、診療放射線技師、臨床 検査技師	2. 0
4	9/7	渡辺	医療職	医療に関わる職種 について理解す る。	診療録、診断書、処方せ ん、歯科衛生士業務記録、 歯科技工指示書について説 明する。	П−1	認知(解釈)	診療録、診断書、処方せ ん、歯科衛生士業務記録、 歯科技工指示書	2. 0
5	9/7	渡辺	医療施設		医療提供の理念について説明する。	I -2	認知(解釈)	医療法、医療提供の理念、 地域医療支援病院、特定機 能病院、臨床研究中核病院	2. 0
6	9/14	渡辺	医療施設	医療を提供する体制について理解する。	クリニカルパス、地域連携 クリニカルパスについて説 明する。	I -5	認知(解釈)	クリニカルパス、地域連携 クリニカルパス	2. 0
7	9/14	渡辺	医療施設	医療を提供する体制について理解する。	医療安全確保措置、医療安 全支援センター、医療事故 調査制度について説明す る。	I -1	認知(解釈)	医療安全確保措置、医療安 全支援センター、医療事故 調査制度	2. 0

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
8	9/28	渡辺	医療施設	医療を提供する体制について理解する。	医療計画について説明する。	I -1	認知(解釈)	医療計画	2. 0
9	9/28	渡辺	医療施設	医療を提供する体制について理解す る。	薬機法、GCP、医薬品医療機器総合機構について説明する。	I -1	認知(解釈)	薬機法、GCP、薬害、医薬品医療機器総合機構(PMDA)	2. 0
10	10/5	渡辺	医療保険制度	医療保険制度について理解する。	我が国の医療保険制度について説明する。	I -6	認知(解釈)	健康保険法、国民健康保険 法、高齢者医療確保法、高 額療養費制度	2. 0
11	10/5	渡辺	医療保険制度	医療保険制度について理解する。	国民医療費について説明する。	I -6	認知(解釈)	国民医療費、歯科医療費	2. 0
12	10/12	渡辺	福祉と保健の 制度	福祉と保健の制度について理解する。	我が国の社会保障制度の概 要について説明する。	Ⅲ-22	認知(解釈)	社会保障制度、社会保険、 公的扶助、社会福祉、公衆 衛生	2. 0
13	10/12	渡辺	福祉と保健の制度	福祉と保健の制度について理解する。	児童福祉・母子保健における歯科医師の役割について 説明する。	Ⅲ-22	認知(解釈)	児童福祉法、児童福祉施 設、児童憲章、児童虐待防 止法、母子保健法	2. 0
14	10/19	内藤	福祉と保健の 制度	福祉と保健の制度について理解する。	学校教育・学校保健における歯科医師の役割について 説明する。	Ш-22	認知(解釈)	教育基本法、学校教育法、 学校保健安全法	2. 0
15	10/19	渡辺	福祉と保健の 制度	福祉と保健の制度について理解する。	労働者保護・産業保健における歯科医師の役割について説明する。	Ш-22	認知(解釈)	労働基準法、労働安全衛生 法、労働者災害補償保険 法、雇用保険法	2. 0
16	10/26	内藤	福祉と保健の 制度	福祉と保健の制度について理解する。	国民健康づくり運動における歯科医師の役割について 説明する。	Ⅲ-22	認知(解釈)	国民健康づくり運動、健康 増進法、健康増進計画、健 康日本21	2. 0
17	10/26	渡辺	福祉と保健の制度	福祉と保健の制度について理解する。	障害者福祉における歯科医師の役割について説明する。	ш-22	認知(解釈)	障害者総合支援法、障害福 祉計画、自立支援医療	2. 0
18	11/2	渡辺	福祉と保健の制度	福祉と保健の制度について理解する。	高齢者の保健・医療・福祉 における歯科医師の役割に ついて説明する。	V-5	認知(解釈)	高齢者医療確保法、メタボ 健診、後期高齢者医療制 度、老人福祉法、地域包括 ケアシステム	2. 0
19	11/9	渡辺	福祉と保健の 制度	福祉と保健の制度について理解する。	地域保健における歯科医師の役割について説明する。	Ⅲ-22	認知(解釈)	地域保健法、市町村、市町 村保健センター、保健所、 保健師、人材確保支援計画	2. 0
20	11/16	渡辺	福祉と保健の 制度	福祉と保健の制度について理解する。	ロ腔医学と歯科口腔保健の 推進について説明する。	Ⅲ-22	認知(解釈)	口腔医学、歯科口腔保健の 推進に関する法律	2. 0

歯科医療管理学 【講義】

科目番号 0D041212

後期: 15コマ 評価責任者: 廣藤卓雄

担当教員: 山田和彦、樋口勝規 木尾哲朗、和田尚久、俣木志朗

(一般日標)

医科歯科総合病院での患者本位の臨床実習を円滑に進めるために、口腔歯学部の基礎・臨床の各講義・実習で学んだ事項を総合的・有機的に再整理して必要な若干の事項を追加し、臨床実習に必要な知識、技能、態度を身につける。

(教育方法)

教科書、参考書、プリントを中心とした講義 視覚素材を利用した実践的講義 (ディスカッション・ディベート)

(学習方法)

教科書該当項目、参考書の該当項目、配布資料をしっかりまとめて理解する。あらかじめシラバスに指定した項目の予習と前回までに行った講義の復習を行う。また、プレテスト、ポストテストを実施して理解度を把握する。授業外学習に必要な時間数は1コマ1時間の計15時間としている。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評 価)

定期客観試験(60%)、授業態度(出席含む)+テスト(40%) 試験に関しては、結果発表後掲示を行う。また、臨床前実習時にも学生へのフィードバックを行う。

(教 科 書)

- ① 日本歯科医療管理学会 編集 「新版 歯科医療管理 安全・安心・信頼の歯科医療を提供するために」 医歯薬出版 2018 幅広く教科内容を含む。
- ② 伊藤孝訓 編著 改訂版 「歯科医療面接 アートとサイエンス」 東京 砂書房 2010 医療人としての態度学習に優れている。

(参 考 書)

①廣藤卓雄 粟野秀慈 監修 「新臨床研修歯科医ハンドブック」 医歯薬出版 2018 (図や写真で解説してありWeb動画も付随している。歯学生に臨床実習に必要な要点が分かり易く解説している)

0	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/24	廣藤	ユニット1 医の法則	患者の尊厳および 医の倫理について 理解する。	患者の権利を熟知し、その 現状と問題点を説明する。			予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
					医療、歯科医療および医学・歯学研究における倫理 の重要性を説明する。	I -2	認知(解釈)		
2	8/31	和田		診査、診断に基づいた基本的な診療 の流れと注意事項	歯科に必要な検査を述べ る。	IV-8	認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
			歯科治療	を、使用する機材 を含めて理解す	検査結果から病態を把握す る。	IV-8	認知(解釈)	谷	
				る。マイクロス コープを用いた歯 内治療を理解す	診療に必要な機材を準備する。	IV-8	認知(解釈)		
				る。	治療の流れを述べる。	IV-4	認知(問題 解決)		
					マイクロスコープを用いた 歯内治療を理解する。	IV-4	認知(問題 解決)		
3	9/7	廣藤		薬害について理解 する。薬害と医の 倫理について理解	医の倫理について説明する。	I -2	認知(想起)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
			の権利	し、患者の尊厳・ 権利についても理	患者の尊厳・権利と薬害を 説明する。	I -4	認知(想起)	-	
				解する。	薬害について説明する。	I -2	認知(想起)		
4	9/14	山田	ユニット4 歯 科治療計画の 立案	治療計画立案の重 要性を認識し、そ の準備として必要	治療計画立案のための基本 的事項について説明する。		認知(想起)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
				な、問題点の抽出 と診断ならびに診 療方針の立案につ	治療の優先順位について説明する。	IV-4	認知(問題 解決)		
				いて理解する。	治療計画立案の手順につい て説明する。	IV-4	認知(解釈)		
					治療計画に影響を与える因 子について説明する。	IV-4	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
5	9/28	廣藤		歯科医師の責務・ 業務について理解 する。	歯科医療の特徴を説明する。	I -1	認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
					歯科医師の法的義務・歯科 医師法について理解する。	I -3	認知(想起)		
					医療法について説明する。	I -3	認知(想起)		
6	10/5	廣藤	ユニット6 医療情報管理	医療を行うことで生じるすべての情報の管理の仕組み	医療情報の定義と特徴について説明する。		認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
				について理解する。	医療情報・診療情報の保存・提供について説明する。	IV-16	認知(解釈)		
					個人情報保護法と守秘義務 について説明する。	I -4	認知(解釈)		
7	10/12	木尾	ミュニケー ションと医療	良好な歯科医師一 患者関係を築くた めに必要な面接に	医療面接の基本的技法を述べる。		認知(想起)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
			面接	ついて理解する。	患者、患者家族、医療関係者とのコミュニケーションについて説明する。	п –4	認知(解釈)		
					コミュニケーションエ ラー、コンテクストとコン テントについて理解する。	П -4	情意(模擬 対人対応)		
					非言語コミュニケーション と言語コミュニケーション について理解する。		認知(解釈)		
8	10/19	廣藤	療面接 1) 医療現場のコ	良好な歯科医師一 患者関係を築くた めに必要な医療面	医療面接の役割を説明する。	I I −1	認知(想起)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
			ミュニケー ションと医療 面接 2)イ ンフォームド コンセント	接、インフォーム ドコンセントにつ いて理解する。	患者、患者家族、医療関係者とのコミュニケーション について説明する。	П-4	認知(問題解決)		
			コンセント		インフォームドコンセント 意義、重要性および内容に ついて説明する。		認知(問題解決)		
9	10/26	廣藤		院内感染予防法の 概念を理解する。	スタンダードプリコーショ ンについて述べる。		認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
					感染経路別対策について述 べる。	IV-15	認知(解釈)		
10	11/2	俣木	務とプロ フェッショナ	歯科医師の責務を 熟知し、歯科医師 としてのプロ フェッショナリズ	歯科医師としてのプロフェッショナリズムを説明できる。	I -1	認知(想起)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1.0
			リズム及び 「医療プロ フェッショナ リズム概論」	ムについて理解する。生涯学習について理解する。	歯科医師の責務を説明す る。	I -1	認知(想起)		
			リスム (機調) 副題:歯科医師という職業 を考えてみよ		歯科医師としての生涯学習 を説明する。	I -1	認知(想起)		
			5		患者との信頼関係を築き、 柔軟に対応する。	I -5	認知(想起)		
11	11/2	廣藤	ユニット11 医療保険制度	医療保険における 各制度の特徴、国 民医療費、保険診 療の仕組みと規則	社会保障制度と国民医療 費、医療保険制度につて理 解する。	Ⅲ-23	認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1.0
				を理解する。	保険診療の仕組みと諸規則 を説明する。	Ⅲ −23	認知(解釈)		
					医療保険の種類と特徴を説 明する。	Ⅲ-23	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時 間
12	11/9	樋口	ユニット12 歯科医療における安全性へ	医療事故は日常的 に起こる可能性が あることを認識	歯科医療における事故の特 異性を説明する。		認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1.0
			の配慮と危機管理	し、事故を防止 れる医療をははない といる 医療をはばれる といる といる はいれる はいい といる はい はい といる といる といる といる といる といる といる といる といる とい	医療事故や潜在的医療事故 (ニアミス) に関する情報 を共有し、再発防止に役立 てる。	IV −15	情意(模擬 対人対応)		
				患性が必要性が必要性が必要性が必要性が必要性が必要性が必要性が必要性が必要性が必要	医療機関における安全管理体制(事故・ニアミス報告書、リスク管理者、事故防事故・実際では、事故助は、事故の事故調査委員会、事故調査委員会、事ができる。	IV−15	情意(模擬 対人対応)		
					医療事故やニアミスの可能 性と対応を説明する。	IV-15	認知(解釈)		
					医療事故に関連した法律 (行政処分、民事責任、刑 事責任、司法解剖)の基本 的事項を説明する。	IV−15	認知(解釈)		
					インフォームドコンセント の定義と重要性を説明す る。	I -5	認知(解釈)		
13	11/9	廣藤	ユニット13 診療録、診療 記録記載	診療に関する記録 記載について理解 するとともに管理	得られた情報をPOMR形式で 記載できる。	IV-16	認知(問題解決)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1.0
				する。	診療録の管理・保存につい て説明する。		認知(解釈)		
					診断書、死亡診断書、診療 情報提供書	IV-15	認知(問題 解決)		
14	11/16	廣藤	ユニット14 臨床研究の科 学と倫理	臨床研究の目的と 方法、倫理性を理 解する。	臨床研究の意義を説明する。	I -6	認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
					臨床研究の方法を説明する。	I -8	認知(問題 解決)		
					臨床研究の倫理を説明す る。	I -2	認知(解釈)		
15	11/16	廣藤	ユニット15 口臭症	ロ臭検査・診断お よび治療法につい て理解する。	口臭の原因を説明する。	IV-1	認知(解釈)	予習:教科書、配布資料 医療安全P~ 復習:授業内 容	1. 0
					口臭の分類を説明する。	IV-8	認知(想起)		
				(n)	心理的配慮を要する患者と のコミュニケーションの方 法を述べる。	п-4	認知(解釈)		
					ロ臭検査・診断および治療 法を理解する。	IV-4	認知(問題解決)		

有床義歯補綴学Ⅱ 【講義】

科目番号 0D041223

後期: 17コマ 評価責任者: 都築 尊

担当教員: 都築 尊、川口智弘、吉田兼義、清水博史

(一般目標)

一顎または上下顎の全部の歯を喪失した、いわゆる無歯顎者の口腔の特性と歯の喪失に伴う顎口腔系の形態系、機能的変化および全身におよぼす影響を理解する。さらに、歯の喪失によって生じる部分無歯顎者の歯列および咬合を主体とした顎口腔系の形態系、機能的な変化とその病態、ならびに審美的な変化を理解するとともに、部分無歯顎の特異な咬合圧負担形式の様相とその神経筋機構を理解し、これらを踏まえ、診察、検査、診断、治療計画の立案、治療の方法、補綴装置の概念と作製方法、治療の経過、術後の管理に必要な基礎的理論と実際について習得する。

(教育方法)

教科書、配布講義ノート、スライド、動画を併用した講義、症例および実物の呈示、治療術式のデモ

(学習方法)

授業前にMoodle上にアップされている教科書のハイライト部分をマークし、最低でもハイライト部分は読んでくること。 授業後はMoodleにアップされている小テストを満点が取れるまで実施すること。 授業には教科書と配布講義ノートを必ず持参すること。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 17.0時間】

(評 価)

定期試験100% (記述試験)

試験終了後、希望者に試験結果(成績)を知らせる。

Moodleの小テストは成績には反映されないが、小テストを実施していない学生は呼び出して教授試問を行う。

(教 科 書)

- ①市川哲雄他編 「無歯顎補綴治療学 第3版」 医歯薬出版
- ②細井紀雄他編 「コンプリートデンチャーテクニック 第6版」 医歯薬出版
- ③三谷春保他編 「歯学生のパーシャルデンチャー 第6版」 医歯薬出版
- ④五十嵐順正他編 「パーシャルデンチャーテクニック 第5版」 医歯薬出版

(参 考 書)

日本補綴歯科学会編 「歯科補綴学専門用語集第5版」 医歯薬出版 (歯科補綴学の専門用語集で歯学生必携の本である。)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/25	川口			サベイヤーツールの使用方 法を説明する。		認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1. 0
			al C 殺TF	万法を垤胜りる。	サベイングの順番を説明す る。		認知(想起)	くること。	
					部分床義歯の着脱方向を決 定する要因を説明する。		認知(想起)		
					支台歯の前処置を説明す る。		認知(想起)		
2	8/26	川口	ユニット2 部分床義歯の	部分床義歯の構成要 素を理解する。	クラスプの分類を説明す る。		認知(想起)	教科書のハイライト部分を	1. 0
			構成要素		連結強度を説明する。		認知(想起)	自分の教科書にマークして くること。	
					鋳造鉤を説明する。		認知(想起)		
					線鉤を説明する。		認知(想起)		
					コンビネーションクラスプ を説明する。		認知(想起)	_	
					アタッチメントの分類を説 明する。		認知(想起)		
				1	歯冠外アタッチメントを説 明する。		認知(想起)		
					歯冠内アタッチメントを説 明する。		認知(想起)		
				歯	歯根アタッチメントを説明 する。		認知(想起)		
					バーアタッチメントを説明 する。		認知(想起)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
3	9/1	ЛΙ□	ユニット2 部分床義歯の 構成要素	部分床義歯の構成要 素を理解する。	フレームワーク各部の名称 を説明する。		認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1.0
					フレームワークの製作手順 を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	くること。	
					フレームワークの試適を説明する。	ш-21	認知(想起)		
					全部床義歯の金属床製作手順を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
					フィニッシュラインを説明 する。	ш−21	認知(想起)		
4	9/2	清水	ユニット9 部分床義歯用材料		床用材料、クラスプ、バー 用材料、人工歯の材料、熱 処理を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして くること。	1.0
5	9/8	ШП	ユニット2 部分床義歯の 構成要素	部分床義歯の構成要 素を理解する。	上顎に用いられる大連結子 を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1. 0
					下顎に用いられる大連結子 を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	くること。	
6	9/15	ЛΙ□	ユニット10 可撤性義歯の 人工歯排列	可撤性義歯の人工歯 排列を理解する。	前歯部人工歯の選択と排列 を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1.0
					リップサポート、笑線、微 笑線を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)	くること。	
					臼歯部人工歯の排列を説明 する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					デンチャースペースの記録 法を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					歯肉形成を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
7	9/29	ЛΙ□	ユニット11 可撤性義歯の 咬合様式	可撤性義歯の咬合様 式を理解する。	全部床義歯の咬合様式を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1.0
					Eichner分類別の部分床義 歯の咬合様式を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	くること。	
8	10/6	ЛΙΠ	ユニット12 可撤性義歯の ろう義歯試		ろう義歯試適時の検査事項 を説明する。	ш−21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1.0
			適・重合	న .	加熱重合法を説明する。	ш−21	認知(想起)	くること。	
					流し込み法を説明する。	ш-21	認知(想起)		
					マイクロ波重合法を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
9	10/13	ЛΙ□	ユニット13 可撤性義歯の 咬合器再装	可撤性義歯のと咬合 器再装着・削合を理 解する。	スプリットキャスト法を説 明する。	Ⅲ-21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1.0
			着・削合		テンチの歯型法を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)	くること。	
					選択削合を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					自動削合を説明する。	Ⅲ −21	認知(想起)		
					研磨を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
10	10/20	吉田	ユニット14 可撤性義歯の 装着・管理・ 清掃指導	可撤性義歯の装着・ 管理を理解する。	完成義歯の装着、検査、調整を説明する。 完成義歯装着時の患者指導		認知(想起)認知(想認知(想	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして くること。	1.0
					を説明する。 	ш-9	認知(想起)		
11	10/27	吉田	ユニット15 可撤性義歯装 着後の経過観 察	の変化を理解する。 可撤性義歯のリライ	義歯装着後の生体の変化を 説明する。 義歯装着後の義歯の変化を		認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして くること。	1.0
				する。可撤性義歯の リライン・リベース を理解する。	競歯破折の原因を説明する。	ш-21	認知(想起)		
					義歯の修理法を説明する。	Ⅲ-21	認知(想起)		
12	11/4	吉田	ユニット15 可撤性義歯装 着後の経過観 察	の変化を理解する。 可撤性義歯のリライ	硬質リライン材と軟質リライン材を説明する。		認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして くること。	1.0
			余	フ・リペースを理解する。可撤性義歯の リライン・リベース を理解する。	直接法によるリラインを説 明する。 間接法によるリラインを説		認知(想起)認知(想認知(想	\ \delta \cdot \cd	
					明する。	Ⅲ -21	起)認知(想		
13	11/6	吉田	ユニット16 様々な義歯に よる治療		暫間義歯、移行義歯、診断 用義歯、治療用義歯を説明 する。	ш-21	認知(想起)	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして	1.0
					即時義歯の製作法を説明する。	Ⅲ -21	認知(想起)	くること。	
					オーバーデンチャーの利点と欠点を説明する。		認知(想起)		
14	11 /10	±		14 t 4 = 14t tt \$1 t 0	オーバーデンチャーの適応症を説明する。		認知(想起)	M 11 1	1.0
14	11/10	吉田	ユニット16 様々な義歯に よる治療	様々な可撤性義圏の 種類、製作方法を理 解する。	上顎顎義歯の基本設計を説明する。 下顎領域の顎補綴装置を説		認知(想起)認知(想認知(想	Moodleにアップされている 教科書のハイライト部分を 自分の教科書にマークして くること。	1.0
					明する。	Ⅲ -21	起)認知(想		
15	11/11	都築	ユニット1 全部床義歯補	全部床義歯の臨床ステップを理解する。	全部床義歯製作の流れを具体的に述べる。	Ⅲ -21	認知(想起)	講義ノートを見直して、義 歯製作の流れの中で自分が	1.0
			綴の臨床ス テップ			-		理解できていないところを 明確にしておくこと。	
16	11/13	都築	ユニット4 部 分床義歯補綴 の臨床ステップ	部分床義歯の臨床ステップを理解する。	部分床義歯の製作の流れを 具体的に述べる。	Ш−21	起)	講義ノートを見直して、義 歯製作の流れの中で自分が 理解できていないところを 明確にしておくこと。	1. 0
17	11/17	都築	ユニット4 部分床義歯補綴の臨床ステップ	部分床義歯の臨床ス テップを理解する。	部分床義歯の製作の流れを 具体的に述べる。	Ⅲ-21	認知(想起)	講義ノートを見直して、義 歯製作の流れの中で自分が 理解できていないところを 明確にしておくこと。	1.0

ロ腔インプラント学 【講義】

科目番号 0D041222

後期: 15コマ 評価責任者: 城戸寛史

城戸寛史

担当教員: 山本勝己 加倉加恵

森永健三

(一般目標)

患者に口腔インプラント治療について適切に説明するため、また将来適切な口腔インプラント治療を実践するために必要な知識を修 得する。

(教育方法)

講義、スライド、画像操作

(ディスカッション・ディベート) (実習・演習)

(学習方法)

講義、画像上での手術シミュレーション実習、インプラント埋入実習。 授業前後に教科書の該当箇所や配布したプリントをよく読み、分からないことは早い時期に質問すること。 【単位修得に必要な授 業外学習(予習·復習)時間: 15.0 時間】

(評

筆記試験(中間試験30%、定期試験70%)

中間試験(客観試験)、定期試験(客観試験)による評価:試験後、模範解答を掲示

よくわかる口腔インプラント学第3版(医歯薬出版)

(参 考 書)

歯科インプラント治療ガイドブック改定新版(クインテッセンス出版株式会社) エッセンシャルロ腔インプラント学(医歯薬出版)

□	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/26	城戸寬史	ユニット1: インプラント 治療の基礎科 学	将イに明たンプ議会 、ポープでは明たンプ議会 に明たりでは、一学では がいる値切いるを がいるがいるがいるがいるがいるが がいるができるが にいるを がいるために がいるを がいるを がいるを がいるを がいるを がいるを がいるを がいるを	インプラント治療の概要を治説明する。インブラント治療の歴史と治療の歴史、形態の変遷(内、骨膜下、ブレー・ 歯根型)、材料の変遷		起)	教科書1-22ページ	1.0
				を 修得する。	オッセオインテグレーションの概念を説明する。インフラント材料の生体親和性、チタン表面と骨組織の反応、表面修飾	IV-4	認知(想起)		
2	8/27	加倉加惠	インプラント	将ストリースのでは、アイスのではないがでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのでは、アイスのではないがでは、アイスのではないがではないがではないがではないがではないがではないがではないがではないが	インプラントに用いられる 材料の種類と特性を説明する。金属系、セラミック ス、骨補填材(自家骨、他 種骨、人工骨、など)、遮 蔽膜	IV-4	認知 (想 起)	教科書49-66ページ	1.0
				修得する。	インプラント周囲組織と歯明 周組織の構造の違いを説明 する。上顎骨とと下顎骨、歯 造、海綿骨と皮質分の槽 貴、歯綿組織、 ト周囲組織構造	IV-4	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
3	9/2	山本勝己	ユニット1: インプラント 治療の基礎科 学	将来、患者に口腔 インプリント に対するではいいに がいてめいに がいてがいた。 がいて がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいたがい がいことが がいことが がいことが がいことが がいことが がいことが がいことが がいことが がいことが がいことが がいことが がいたが がいたが がいたが がいたが がいたが がいたが がいたが がい	チタンと骨および軟組織の 界面の反応について説明す る。チタンインプラントの 表面修飾、バイオミネラリ ゼーション	IV-4	認知(解釈)	教科書23-66ページ	1.0
				実践するために、 必要な基礎知識を 修得する。	インプラントの生理学的特説 明する。インで会の関連について 物の被圧なこれでは を変していた。 中では のながでいた。 中では のでは ので ので ので ので ので ので ので の ので の の の の	₩-4	認知(解釈)		
4	9/3	森永健三	ユニット2: インプラント 治療の特徴	将来、ような は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	インプラントの基本構造を 説明する。オッセオイント グレーテッドインプラント の構成要素、アバットメント の役割、1回法インテントトと2回ント体と2回ント体 メントの連結機構	IV-4	認知(解釈)	教科書1-22ページ	1.0
					インプラント治療の利点と 欠点を説明する。インプラ ント治療の特徴、従来の補 綴治療との比較	IV-4	認知(解釈)		
					インプラント治療の成功基準および治療成績について説明する。成功の基準(1998年トロント会議)、インプラントの残存率と成功率、上部構造の残存率、上部構造の耐用年数	IV-4	認知(解釈)		
5	9/9	山本勝己	ユニット2: インプラント 治療の特徴	将来、プロートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリー	インプラント治療の手順を 説明する。口腔衛生指導、 術前歯科治療、術前診査、 術前検査、埋入手術、暫間、 三手術、二次手術、暫間、 部構造、最終上部構造費、 治療期間、EBMとNBM	IV-5	認知(解釈)	教科書67-71, 98-101ページ	1.0
6	9/10	加倉加惠	ユニット2: インプラント 治療の特徴	将来、プラント まるに は まるに は い い い い い い る た め に い の は の は の は の は の は の は の は り に の は り に り に り は り は り に り は り は り に り は り は	患者の選択基準(適応と禁忌)を列挙する。インプラント治療の適応症・禁忌症、全身状態の評価、局所状態の評価	IV-1	認知(解釈)	教科書67-123ページ	1.0
				実践するために、 必要な基礎知識を 修得する。	インプラント治療のリスクファクターを説明する。リスクファクター(旧腔衛生、喫煙、代謝性疾患、骨質・骨量、ブラキシズム)、加齢と歯の変失による解剖学的構造の変化	IV-2	認知(解釈)		
					咬合負荷までの治癒期間の 種類と選択理由を説明す る。インプラント初期固定 カ測定、埋入後の骨治癒、 即時負荷、早期負荷、遅延 負荷	IV-4	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
7	9/16	森永健三	ユニット2: インプラ徴	将イに明たン実必修	上画補療診断用 イ診る生査線周査用ガエエクT骨 パですを骨骨舌部立綴、断用ガイ シ察。化、写組、アイッッス、密 ラン解挙国眼に明ラ膏ット にて液学工検接査、パロCカC 線療ド骨類側に明ラ膏ット にて液学工検接査、パロCカC 線療ド骨類側での、一 クトラ上、にて液学工検接査ンプスス検ー フン解挙国眼での、一 クトラ上、 にて液学工検接査、パロピカロ に、洞頭のでの、大きの、と、 にて流学工検接面、 が、 要明査検のでの、 ないので、	IV-3	認知(解認知)解解	教科書31-48, 81-123ページ	1.0
8	9/23	城戸寬史	中間試験	_	_	IV-3			1. 0
9	9/30	森永健三	ユニット3: 治療計画(検査・診断を含む)の立案	将スプロの治に、 というでは、 を表する は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	インプラント上部構造の種類とその特徴を帯して、患者可撤式上部構造、患者可撤式上部構造、固固が出土のでは、ままり、固定、力・のでは、カーのでは	IV-5	認知(解釈)	教科書81-123, 177-218ペー ジ	1. 0
					診断用ワックスアートでは 所用ガイドプレートの意式 アット、意義インレートの意型イントプレートの意型イントプレートの意型イントプルートのででである。 対理ラントプスを表示している。 大人位の選択 大体の選択		認知(解釈)		
10	10/7	山本勝己	ユニット4: 治療・メシテ オンス治療)	将来、プロイン 患者に明ま、プロイン に明ま、プロイン にのかにから があるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが であるが	イ式開、	IV-5	認知(解釈)	教科書129-162ページ	1.0
					インプラント関連外科術式(軟組織)の種類とその特徴を説明する。粘膜剥離、骨と軟組織の除去、ヒーリングアパットメントの連結、軟組織のマネージメント、縫合、パンチブレード		認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
11	10/14	城戸寬史	ユニット4: 治療(外科・ 補綴・メンテ ナンス治療)	将イに明た、 ・プリンのする。 ・プリンのでは、 ・プリンのでは、 ・プリンのでは、 ・プリンのでは、 ・プリンのでは、 ・プリンのでは、 ・プリンのでは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・ででは、 ・でででは、 ・ででは、 ・でででは、 ・でででは、 ・でででは、 ・でででは、 ・でででは、 ・でででは、 ・でででは、 ・でででできる。 ・でででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・でででできる。 ・ででででできる。 ・ででででででででででででででででできる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	インプラント関連外科類と ラント関連外科類と での特徴を登りのを をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 での特徴を移植骨の採取、上顎洞に をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をで	IV-7	認知(解釈)	教科書219-250ページ	1. 0
12	10/21	加倉加恵	ユニット4: 治療(外科・ 補綴・メンテ ナンス治療)	将イン ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	インプラントの補綴術得、 (印象探告、 で 合 に を で 合 に で 合 に で 合 に で 合 に で 合 に で か で 合 に で か で 合 に で か で か で か で か で か で か で か で か で か で	IV-7	認知(解釈)	教科書163-218ページ	1.0
					インプラントの印象探得を 模型上で実施する。オード レー法、クローントメレー法、インプラント体レー法、インプラント体レー ベルの印象、アバ・ロベルの印象、印象用トレベルの印象の印象用トランスファーコーピング、アバップトメントアナログ	IV-7	認知(解釈)		
					インプラントの作業模型を 説明する。ガム付作業模型、アバットメントアナログ、インプラントアナログ、アバットメントの種類と選択	IV-7	認知(解釈)		
13	10/28	城戸寬史	ユニット4: 治療(外科・ 補綴・メンテ ナンス治療)	将来、よっとは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	メンテナンス治療を説明する。メンテナンス治療を説明する。メンテナンス治療治療法・リコール解析の検性、リコールを関係を関係して、機能、審集サレベルル、表をの、大きな、対象のでは、、患者の満足度	IV −5	認知 (解 釈)	教科書251-286ページ	1.0
					インプラント治療の合併症 常出血、生活を 常出血、インプラント治療の合併症 関リ、インプラントの 関リ、インプラントの 脱落、大や の形落、治癒不全、 一の吸収、インプラント体の 関数、インプラント体の で が、大いて で が が が が が が が が が が が が が が が が が が	IV−15	認知(解釈)		
14	11/11	城戸寬史、 以本 所	ユニット4: 治療(外科・ 補綴・メンテ ナンス治療)	将 来 プ に 明 に に に に に に に に に に に に に	インプラント手術シミュレーションの概要を説明する。CT画像、診断用ソフト、埋入本数と埋入位置の決定、インブラント体の選択、3次元造形モデル、ガイドサージェリー	IV-3	認知(問題解決)	教科書81-97ページ	1.0
15	11/11	城戸寬史、 城本勝己、 加加倉加惠、 森永健三	ユニット4: 治療(外科・ 補綴・メンテ ナンス治療)	将来、プラインは、 思ラン値に いいるために がいるでいるために がいるでいるに がいるが がいるが がいるが がいるため がいるが がいるが がいるため がいるが がいるため がったが がったが がったが がったが がったが がったが がったが がっ	CTなどの画像情報を利用 してインプラント体の埋入 シミュレーションを実施す る。CT画像、診断用ソ ト、埋入本数と埋入位置の 決定、インブラント体の選 択、3次元造形モデル、ガ イドサージェリー	IV-7	認知(問題 解決)	教科書81-97ページ	1.0

口腔腫瘍学Ⅱ【講義】

科目番号 0D041224

後期: 15コマ 評価責任者: 平木昭光

平木昭光

担当教員: 梅本憲一郎 中村誠司 (九州大学) 山下善弘 (宮崎大学)

(一般目標)

後期は口腔領域に発生する腫瘍性、嚢胞性疾患の講義を行う。これらの疾患には他臓器にもみられるものと口腔領域に特殊な歯原性や唾液腺由来が混在するため、それらの発生機序や組織由来に基づいた診断の重要性を認識し、それぞれ疾患の診断法や治療法の知識を深める。また口腔外科の特殊性をよく理解するとともに、口腔外科学の習得に必要な解剖学、病理学、薬理学、微生物学など 関連する基礎科目の知識を再履修し、それらを基盤にして各種疾患の成り立ちと症状との関係、さらに診断・治療法を修得する。

(教育方法)

教科書およびプリントによる講義、 スライドとビデオによる症例と手術の供覧

定期試験(後期終了後):100%(記述及び客観試験) 模範解答を掲示し、評価を開示する.

(教 科 書)

シンプルテキスト 第5版 永末書店

(参 考 書)

「口腔外科学」 第4版 医歯薬出版 最新口腔外科学 第5版 医歯薬出版 サクシンクト 口腔外科学 学健書院 必ず上達 抜歯手技 クインテッセンス出版

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
	8/26 9/2	平木	ユニット11 口腔領域の悪 性腫瘍の分類 と病態	口腔領域に発生す る悪性腫瘍の分類 を知り、それらの 発生由来、増殖形	口腔領域に発生する悪性腫 瘍の種類と発生頻度を述べ る。	Ⅲ-10	認知(想起)	教教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1-2] 1. 0
				式、病態を理解する。	口腔癌について説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					ロ腔癌の発生頻度を述べ る。	ш-10	認知(想起)		
					ロ腔癌の内眼的所見を分類 し説明する。	ш-10	認知(想起)		
3	9/9	橋本	ユニット12 歯原性悪性腫 瘍非歯原性悪 性腫瘍(癌	歯原性悪性腫瘍と 非歯原性癌腫の種 類を知り、それら の病態を理解す	歯原性悪性腫瘍を列挙し、 代表的な腫瘍の病態を説明 する。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1.0
			腫)の分類と 病態	3 .	舌癌および下顎歯肉癌の臨 床病態を説明し、鑑別すべ き疾患を挙げる。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
					その他の発生部位別による 臨床的な特徴を説明でき る。	Ⅲ-10	認知(想起)		
			ユニット12 非歯原性間葉 性悪性腫瘍	非歯原性間葉性悪 性腫瘍の種類を知 り、それらの病態	ロ腔領域の肉腫の特徴を癌 腫と比較して説明する。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
			(肉腫と類似 疾患)分類と 病態	を理解する。	非歯原性間葉性悪性腫瘍の 種類を列挙する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					各々の臨床的な特徴を述べ る。	Ⅲ-10	認知(想起)		

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
4	9/9	橋本	ユニット13 前癌病変と前 癌状態の定義 と病態	前癌病変と前癌状態の定義と種類を 知り、その相違を 理解する。	前癌病変および前癌状態の 定義を述べ、その相違を説 明する。	ш-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1. 0
					口腔の前癌病変を列挙す る。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					白板症の定義、臨床および 病理組織所見、悪性化因 子、治療法を述べる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					口腔の前癌状態を列挙する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
5	9/16	平木	ユニット14 口腔悪性腫瘍 の集学的治療	ロ腔悪性腫瘍の治療法を知り、腫瘍 の病態に応じた治	悪性腫瘍の一般的治療法に ついて述べる。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1. 0
			と手術療法お よびその適応	療法を理解する。	ロ腔癌の集学的治療につい て説明する。	ш-10	認知(解釈)		
6	9/16	平木	ユニット15 口腔悪性腫瘍 の治療法	ロ腔癌の手術療法 を知る。	舌癌の手術療法を述べる。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1. 0
					下顎歯肉癌の手術療法を述 べる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					頸部郭清術について説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
7	9/23	橋本	ユニット16 再建術の目的 と意義	口腔悪性腫瘍の手 術後の再建術の種 類と適応を理解す	軟組織再建の方法を述べ、 その適応を説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1. 0
				ঠ .	顎骨再建の方法を述べ、そ の適応を説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
8	9/23	平木	ユニット17 悪性腫瘍の化 学放射線療 法・温熱療 法・分子標的 治療法	口腔癌における化 学放射線療法・温 熱療法・分子標的 治療法を理解す る。	化学放射線療法、温熱療法、分子標的治療法について述べる	ш-10	認知(解釈)	教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	1.0
			ユニット18 口腔悪性腫瘍 の治療法	手術を主体とした 口腔癌の治療法を 理解する。	治療法の全般を理解する	ш-18	認知(解釈)		
			ユニット19 口腔癌の診 断、治療、評	口腔腫瘍学の診 断、治療、評価の 流れを説明できる	口腔癌の検査について説明 する	Ⅲ −10	認知(想起)		
			価	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	口腔癌の治療法を説明する	ш-10	認知(想起)		
					ロ腔癌の治療評価を説明す る	Ⅲ −10	認知(想起)		
9	9/30 10/7	[9回] 山下善弘 [10回]	ユニット20 唾液腺疾患の 分類と病変の 成り立ち	唾液腺の解剖と組 織構造、機能の知 識を身につけ、そ の病変を病因別に	大唾液腺の種類とその発生、構造、機能を述べる。	III -2	認知(想起)	[9回] 教科書「シンプルテキスト」VI 顎口腔領域の腫瘍および腫瘍様疾患	9] 1. 0 10–11]
11	10/14	平木 [11回]		整理し理解する。	小唾液腺の分類とその解剖 学的位置を説明する。	ш-2	認知(想起)	[10-11回] 教科書「シンプルテキス	1. 0
		平木			唾液腺の形態および機能異常の疾患について述べる。	Ⅲ -5	認知(想起)	ト」VIII 唾液腺疾患	
					ロ腔乾燥症の発生原因について説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					炎症性疾患の病態と対応法 を述べる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					唾石症の好発部位、臨床症 状、治療法を説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
12	10/21	中村誠司	ユニット21 唾液腺腫瘍の 分類と病態	唾液腺腫瘍の種類 を知り、それらを 良性と悪性に分類	唾液腺腫瘍を良性と悪性に 分けて列挙する。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書「シンプルテキスト」VIII 唾液腺疾患	1. 0
				る。 -	多形腫瘍とWarthin腫瘍の 特徴を説明する。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					悪性唾液腺腫瘍の特徴を説明する。	ш-10	認知(想起)		
	10/28 11/4	橋本	ユニット22 嚢胞の定義と 分類、病変の	嚢胞の定義を知り、嚢胞の成り立 ちとその分類を理	嚢胞の定義を説明する。	ш-5	認知(想起)	教科書「シンプルテキスト」V 顎口腔領域の嚢胞	13-15] 1. 0
15	11/11		成り立ち。	解する。	嚢胞の一般的な臨床症状、 X線所見、病理組織学的所 見を述べる。		認知(想起)		
					嚢胞の一般的な治療法を説 明する。	ш-10	認知(解釈)	-	
					歯原性発育性嚢胞を列挙 し、各々の発生原因、症 状、治療法を述べる。	ш-10	認知(想起)		
					歯原性炎症性嚢胞を列挙 し、各々の発生原因、症 状、治療法を述べる。	ш-10	認知(想起)		
				し状 偽れす 軟挙	顎骨の非歯原性嚢胞を列挙 し、各々の発生原因、症 状、治療法を述べる。	ш-10	認知(想起)		
					偽嚢胞について説明し、それに分類される疾患を列挙 する。	ш-10	認知(想起)		
					軟組織に発生する嚢胞を列 挙し、各々の発生原因、症 状、治療法を述べる。	ш-10	認知(想起)		

口腔外科学Ⅱ 【講義】

科目番号 0D041225

後期: 15コマ 評価責任者: 池邉 哲郎

米津博文

担当教員: 古賀千尋(口腔医療センター) 堀之内康文 (九州中央病院)

(一般目標)

基礎医学及び臨床医学・口腔医学に基づいた口腔外科学は、内科、外科、耳鼻咽喉科、形成外科などの隣接医学と共通の知識が要 求される極めて範囲の広い学問である。ここでは特に口腔外科の一般的な診察法、口腔、顎、顔面の形態・機能の異常を取り上げ、これらを外科的に回復・改善を図ることによって全身の健康にいかに寄与するかを教授する。基礎知識として口腔・顎・顔面の発 生、解剖、機能の正常な状態を十分に理解させる。臨床にあたってもっとも重要な診断法をはじめ、先天性あるいは後天性の形態異 常、口腔・顎・顔面の損傷、顎関節疾患、口腔顎顔面に関係する神経疾患、スポーツ歯学、抜歯術および口腔外科で行われる手術と その合併症、留意すべき全身疾患を講義する。

(教育方法)

スライド、プリントによる講義

(学習方法)

授業前後に下記教科書や参考書の該当箇所を読むこと 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

1) 評価方法

記述及び客観試験(100%): 定期試験(100%)

2) 学生へのフィードバックの時期と方法 定期試験の直後に、正答表を研究室に掲示する。質問箱または質問欄を掲示して質問を受け付け、その内容を授業で解説する。

(教 科 書)

栗田賢一他 編集幹事「シンプルテキストロ腔外科の疾患と治療」第5版 永末書店 選定理由:最も新しい内容が含まれるから。

(参 考 書)

- ① 宮崎 正 編 『口腔外科学』第4版 医歯薬出版
- ② 榎本昭二他 監修 『最新口腔外科学』 第5版 医歯薬出版 ③ 内山健志他 編 『サクシンクトロ腔外科学』 学建書院
- ④ 野間弘康 編集 「標準口腔外科学」 第4版 医学書院

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/24	米津		能を理解する。	顎関節の構成要素を説明で きる。		認知(想起)	教科書 209~213頁 を読 んで理解する。	1. 0
					顎関節の構造と解剖を説明 できる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					顎関節運動を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
2	8/31	米津	関節疾患②		顎関節の外傷の症状と治療 法を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書 214~221頁 を読 んで理解する。	1.0
				21 C-1/1/1 00	顎関節脱臼の病態と治療法 を説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
3	9/7	米津	ユニット1 顎関節疾患③	患と腫瘍性疾患を	顎関節に発生する炎症性疾 患の原因、症状と治療法を 説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書 222~227頁 を読 んで理解する。	1.0
					顎関節腫瘍の種類、症状と 治療法を説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
4	9/14	米津		顎関節症と顎関節 強直症の診断と治 療を理解する。	顎関節症の分類とその症状 を説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書 227~242頁 を読 んで理解する。	1.0
				DR C 22/14 7 0 0	顎関節症の治療法を説明で きる。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
					顎関節強直症の病態を説明 できる。	Ⅲ-10	認知(想起)		
					咀嚼筋腱・腱膜過形成症の 病態を説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピ	教育日標限	予習の項目	必要時
	汉木口	12.4.1	号・項目名	0)		シー	域	1 8000	間
5	9/28	米津	ユニット2 ス ポーツ歯学	スポーツ外傷の予 防法と治療法とを 理解する。顎関節	マウスガードの意義を説明できる。	Ⅲ −10	認知(解釈)	教科書 512~523頁 を読 んで理解する。	1.0
				手術法を理解する。	顎関節疾患の手術法を説明 できる。	Ⅲ -10	認知(解釈)		
					顎関節手術の合併症を説明 できる。	Ⅲ −10	認知(解釈)		
					顎関節腔洗浄を説明でき る。	ш-10	認知(解釈)		
6	10/5	古賀	眠時無呼吸症	閉塞性睡眠時無呼 吸症候群(OSAS) の原因と歯科医師	睡眠時無呼吸症候群の症状 と原因を説明できる。	ш-10	認知(解釈)	教科書 361~366頁 を読 んで理解する。	1.0
			候群	の関与を理解する。	睡眠時無呼吸症候群の検査 法を説明できる。	ш-10	認知(想起)		
					睡眠時無呼吸症候群の治療 法を説明できる。	ш-10	認知(想起)		
7	10/12	古賀	ユニット4 舌 痛症と心身症	口腔顎顔面領域の 心身症を理解す る。	舌痛症の症状と治療方針を 理解する。	ш-10	認知(想起)	教科書 298~321頁 を読 んで理解する。	1.0
				<i>°</i> ⊌∘	その他の口腔心身症の種類と症状を説明できる。	ш-10	認知(解釈)		
					ロ腔ジスキネジアの病態を 説明できる。	ш-10	認知(想起)		
8	10/19	米津		口腔外科手術の管 理と基本手技を理 解する。①	手術前の消毒法を説明できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 380~397頁 を読 んで理解する。	1.0
			LIJ-FIJIZO	n+ 9 .0 ∘ ∪	清潔不潔の区別と手洗い法 を説明できる。	ш-10	認知(解釈)		
9	10/26	米津		口腔外科手術の管 理と基本手技を理 解する。②	手術に必要な基本器具を説 明できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 380~397頁 を読 んで理解する。	1.0
			HIJ T MIJ ZE	n+ 9 .0 ° €	切開法、縫合法を説明でき る。	ш-10	認知(想起)		
10	11/2	池邉	ユニット6 抜 歯術①	抜歯術の適応・手 技・合併症を理解 する。①	抜歯術の適応・手技を説明 できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 403~413頁 を読 んで理解する。	1. 0
11	11/2	堀之内	ユニット6 抜 歯術②	抜歯術の適応・手 技・合併症を理解 する。②	埋伏歯の抜去法と手順を説 明できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 403~413頁 を読 んで理解する。	1. 0
12	11/9	池邉		歯根尖切除術と歯 槽堤形成術の手技 を説明できる。	歯根尖切除術の手技を説明 できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 422~429頁、439~ 441頁 を読んで理解する。	1. 0
			術、歯槽堤形成術)とその合併症	20191 (2.00	歯槽堤形成術と歯槽堤整形 術の手技を説明できる。	ш-10	認知(想起)		
					合併症の種類を列挙できる。	ш-10	認知(想起)		
13	11/9	池邉	ユニット8 口腔外科手術と全身疾患①	口腔外科手術で注 意すべき心臓血管 系・呼吸器系疾患	循環器疾患の病態と抜歯時 のリスクを説明できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 277~284頁、参考 書②468~475頁、590~595 頁 を読んで理解する。	1.0
				を理解する。	呼吸器疾患の病態と抜歯時 のリスクを説明できる。	ш-10	認知(想起)	C 200.0 C 77.77 00	
14	11/16	池邉	ユニット8 口腔外科手術 と全身疾患②	口腔外科手術で注 意すべき腎臓・肝 臓・代謝疾患を理	腎疾患の病態と抜歯時のリ スクを説明できる。	ш-10	認知(想起)	教科書 277~284頁、参考 書②468~475頁、590~595 頁 を読んで理解する。	1. 0
				解する。	肝疾患の病態と抜歯時のリスクを説明できる。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
15	11/16	池邉	ユニット8 口腔外科手術 と全身疾患③	口腔外科手術で注 意すべき薬物を理 解する。	抗血栓薬投与患者の抜歯時 のリスクを説明できる。	Ⅲ-10	認知(想起)	教科書 277~284頁、参考 書②468~475頁、590~595 頁 を読んで理解する。	1.0
					骨吸収抑制薬投与患者の抜 歯時のリスクを説明でき る。	Ⅲ-19	認知(解釈)		

小児歯科学Ⅱ【講義】

科目番号 0D041226

後期: 17コマ 評価責任者: 尾崎 正雄

尾崎 正雄

担当教員: 馬場 篤子

牧 憲司

(一般目標)

胎生期から成人に至る間に小児の口腔領域の正常な発育を促し、これを阻害する口腔疾患について、その予防と治療を知ることによって、小児の口腔の健康促進ならびに管理について理解し、健全な顎口腔機能を育成するための理論や方法を習得し、小児の総合的咀嚼時間を認識する。

(教育方法)

講義、スライドおよびレジメを用いた説明。

(学習方法)

教科書の流れに沿って授業が行われるので、シラバスに沿って予習復習を行うこと。また、参考書には、小児歯科疾患特有の硬組織疾患および軟組織疾患がカラー写真で掲載されているので、理解を含めるため復習に使用すること。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 11.0 時間】

(評 価)

記述試験 採点後約1週間後に成績を掲示し、採点内容は随時学生の申し出により、採点した答案用紙を提示する。

(教 科 書)

朝田芳信 他編集:小児の口腔科学(小児歯科全般の内容が分かりやすくカラーで解説されている)

(参 考 書)

高木祐三 他編集:小児歯科学(小児歯科全般の内容が分かりやすくカラーで解説されている)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
2	8/27 9/3	尾崎	ユニット10 小児の対応法	小児の心理と歯科 的対応法の実際に ついて理解する。	小児への年齢別対応法を説 明できる。	п-4	認知(解釈)	[1回] 小児の不安、恐怖について 予習しておく。 [2回] 小児の行動変容について予 習しておく。	1] 0. 7 2] 0. 7
3	9/10	尾崎	ユニット11 虐待児とその 保護者への対 応	小児の虐待とミン スターピアレンツ について理解す る。	小児の虐待と歯科的問題に ついて説明できる。	ш-12	認知(解釈)	小児の虐待について予習し ておく。	0.7
5	9/17	馬場	ユニット12 乳歯の歯冠修 復	乳歯と幼若永久に 対する適正な歯冠 修復法を理解す る。	乳歯および幼若永久歯における歯冠修復の要点が説明できる。		認知(解釈)	[4回] 小児歯冠修復について理解 しておく。 [5回] 幼若永久歯の歯冠修復につ いて理解しておく。	4] 0. 7 5] 0. 7
7	9/24	馬場牧	ユニット13 小児の歯内療 法		乳歯および幼若永久歯への 適正な歯内療法を説明でき る。	ш−12	認知(解釈)	[6回] 幼若永久歯の内療法について予習しておく。て予習しておく。 [7回] 小乳歯の歯内療法について予習しておく。	6] 0. 7 7] 0. 7

□	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
9	10/1	尾崎	ユニット14 小児の外科的 処置	小児の外科的処置 を理解する。	小児に必要な外科的処置に ついて説明できる。	Ⅲ-12	認知(解釈)	[8回] 小児に必要な外科的処置に ついて予習しておく。 [9回] 小児に必要な外科的処置に ついて予習しておく。	8] 0. 7 9] 0. 6
10	10/7	尾崎	ユニット15 小児の歯周疾 患	小児の歯周組織と 歯周疾患について 理解する。	小児の歯周組織とその異常について説明できる。	ш-12	認知(解釈)	[10回] 小児の歯周組織とその異常について予習しておく。 [11回] 小児の歯周組織とその異常について予習しておく。	10] 0. 6 11] 0. 6
12	10/15	尾崎	ユニット16 接触・咀嚼・ 嚥下機能障害	授乳から離乳に至 る摂食、咀嚼、嚥 下について理解す る。	食機能の獲得について説明 できる。	ш−12	認知(解釈)	[12回] 食機能の獲得について予習 しておく。 [13回] 食機能の獲得について予習 しておく。	12] 0. 6 13] 0. 6
14	10/22	馬場	ユニット17 小児の歯の外 傷	乳歯および幼若永 久歯の外傷につい て理解する。	小児期の口腔外傷の特徴と 対応について説明できる。	ш-12	認知(解釈)	[14回] 乳歯の口腔外傷の特徴と対応について予習しておく。 [15回] 幼若永久歯の口腔外傷の特徴と対応について予習しておく。	14] 0. 6 15] 0. 6
16 17	10/29	尾崎	ユニット18 小児疾患と歯 科治療	小児の全身疾患と その対応について 理解する。	小児の全身疾患とその対応 法について説明できる。	ш-12	認知(解釈)	[16回] 小児の全身疾患について予 習しておく。 [17回] 小児の全身疾患について予 習しておく。	16] 0. 6 17] 0. 6

成長発達歯学実習(小児系) 【実習】

科目番号 0D041220

後期: 30コマ 評価責任者: 尾崎正雄

(成育小児歯科学分野)

尾崎正雄、岡 暁子、馬場篤子、 柏村晴子、田村翔悟、中村雅子 一木数由(門司歯科医院) 担当教員: 立岡迪子(立岡歯科医院)

板家 智(聖マリア病院) (矯正歯科学分野)

玉置幸雄、梶井貴史、阿部朗子、

高田俊輔、陶山大輝、藤田隆寛、松田裕子

(一般目標)

小児歯科学の目的は、健全な総合咀嚼器官の育成にある。そこで、基礎実習ではマネキンと模型を用いて基本的な実習を実施することによって、成長発達の過程にある。その時料語床に必要な基本テクニックを修得する。また、混合歯列期における小児の発育上 の問題点を理解させ、発育診断に必要な知識を修得する。

(教育方法)

模型実習、デッサン、チュートリアル (グループワーク)(実習・演習)

各ユニットの実習開始までに「予習の項目」の教科書およびプリントの該当箇所を予習する。実習を通じて保隙装置の構造・作用 機序について知識の整理と理解に努め、同時に技工の基本手技と製作法を体得する。また、窩溝填塞は、基本的な術式および患者へ の配慮を十分に理解し、実践に必要な技能と態度を身につける。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 10.0 時

(評 価)

実習各ステップの到達度(60%)

試験(20%)

実習試験 (20%)

製作物は提出時に口頭でフィードバックする。筆記試験については評価後、希望者に採点した解答用紙を呈示する。

(教科書)

前田隆秀 他編集『小児歯科学基礎·臨床実習 第2版』医歯薬出版 2014 (小児歯科における基礎的技術について分かり易く解説している。)

(参 考 書)

回	授業日	授業担当者	ユニット番 号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
	8/27 8/27	岡 暁子、 馬場篤子、 柏村晴子、	ユニット1 器具検査 満填塞 スケッチ (FE)	う蝕予防法の一つである窩溝填塞を 理解する。	下顎第二乳臼歯の形態をスケッチし、その特徴を列挙できる。	Ⅲ-6	認知(解釈)	窩溝填塞の術式および目的 について調べておくこと。	1.0
8	9/3 9/3 9/10 9/10 9/10	岡 暁子、 馬場篤子、 柏村晴子、	ユニット2 咬合跳導達表の 保除入 歯 LE)	乳歯およける信仰に が混合 が混合 を は い が を が じ た 選 択 す る 。 の り に が り た 選 択 ま し 、 が り る 。 さ 。 さ 選 、 行 る 。 え る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 。 る 。 。 る 。 。 。 。 。 ろ 。 。 ろ 。 。 。 。	咬合誘導装置 1 1) クラウンループを装着できる。	IV-4	認知(問題解決)	クラウンループの目的およ び適応症について調べてお くこと。	1.0

□	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	育目標領 域	予習の項目	必要時間
10 11 12 13 14 15	9/17 9/17 9/17 9/17 9/24 9/24 9/24	尾岡馬柏田中一立板崎 場村村村木岡家正暁篤晴翔雅数迪雄子子子悟子由子智	咬合誘導装置 歯のスケッチ (rD)	乳歯および混合歯 列期における保保 を理解し、症体保 を選択する。 (2)	吹合誘導装置2 1)スペースリゲーナーを作成できる。		意(模擬 人対応)	スペースリゲーナーの目的 および適応症について調べ ておくこと。	1.0
16 17 18 19 20 21	10/1 10/1 10/1 10/1 10/8 10/8 10/8	尾岡馬柏田中一立板崎場村村村木岡家正曉篤晴翔雅数迪宏子子悟子由子智	咬合誘導装置 歯のスケッチ (LD)	乳歯および混合歯 列期における保隙 を理解し、症体のに 応じ置を選択する。 (3)	咬合誘導装置3 1) 床型 保隙装置を装着できる。		意(模擬人対応)	可撤式保隙装置の目的および適応症について調べておくこと。	1.0
22 23 24	10/15 10/15 10/15 10/15	尾岡馬柏田中一立板崎場村村村木岡家市野瀬雅数迪雄子子子悟子由子智	ユニット3 歯冠修復	乳歯の歯冠修復法 の一つであるコン ポジットレジン冠 (クラウンフォー ム)を理解する。	コンポジットレジン冠 (ク ラウンフォーム) が装着で きる。		意(模擬 人対応)	クラウンフォームを使った 歯冠修復法の利点と適応症 について予習しておく	1.0
25 26 27	10/22 10/22 10/22	尾岡馬柏田中一立板 場村村村木岡家 場村村村木岡家 上映篤晴翔雅数迪 工 医二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲	実習試験					実習で作成した装置の目的、術式、利点欠点について理解しておく	3.0
28 29 30		(崎暁篤晴翔雅正雄史子輔輝寛子小正子子子悟子)、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	ユニ合分 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	患正置明要例本得医身 で、をな分的す療に で、をな分的す療に で、をなが診る面づけ をは、とので、を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	歯列・咬合の発育に関する 診査・検査結果を説明す る。	Ⅲ−6 認無解決	知(問題 失)	小児で行う模型分析法と混合歯列周長分析の方法について調べておく	2.0

歯科矯正学Ⅱ【講義】

科目番号 0D041227

後期: 15コマ 評価責任者: 玉置幸雄

担当教員: 玉置幸雄、阿部朗子、髙田俊輔 冨永宗嗣(とみなが矯正歯科クリニック)

(一般目標)

不正咬合の診断、治療目標の設定および治療方法の立案のために必要な基本的知識を習得し、各種装置を用いた混合歯列期と永久歯列期の矯正治療の実際を理解する。また、チーム医療における矯正治療の役割を理解する。

(教育方法)

プリントおよびパワーポイントによる講義 教科書を適宜使用

(実習・演習)

(学習方法)

各ユニットの授業開始までに「予習の項目」にある教科書の該当箇所を予習し、授業では知識の整理と理解に努め、復習ではプリント を核として知識の定着化をはかる。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(証 価)

定期試験(歯科矯正学 I (前期)終了後、歯科矯正学 II (前期)終了後):100%(記述試験および客観試験)希望者に解答用紙を呈示し、講義プリントと教科書を参照しながらフィードバックする。

(数 科 聿)

飯田順一郎、葛西一貴、後藤滋己、末石研二、槇宏太郎、山城隆 他編、『歯科矯正学 第6版』、医歯薬出版、2019

(参 考 書)

William R. Proffit著、高田健治訳、『新版 プロフィトの現代歯科矯正学』、クインテッセンス出版、2004 (歯学生から専門医までを対象に歯科矯正学の理論をわかりやすく解説した本) 新井一仁、石川博之他著、『第3版 新しい歯科矯正学』、永末書店、2012

(歯科矯正学の講義の理解を助け、知識の整理をするための本)

模宏太朗、後藤滋巳、石川博之編集『歯科矯正マニュアル』、南山堂、2006 (箇条書きの表組みを主体とし、視覚的に知識をわかりやすく整理した本)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/28	玉置	ユニット18 矯正治療にお ける抜歯	矯正治療における抜 歯の目的と判定方法 を理解する。	抜歯の目的と適応症を説明 する。	IV-9	認知(想起)	教科書10章— I · II — 1 · 2 · III 教科書10章— II — 3 · IV	1.0
					重度の叢生の非抜歯治療に よる問題点を説明する。	IV-9	認知(想起)		
					抜去歯の選択基準を述べ る。	IV-9	認知(想起)		
					抜歯によるデメリットを述 べる。	IV-9	認知(想起)		
					連続抜去法の適応症と禁忌症とを述べる。	IV-9	認知(想起)		
					連続抜去法の手順を述べる。	IV-9	認知(想起)		
					ロ腔模型とセファロを用いた抜歯・非抜歯の判定方法 を説明する。	IV-9	認知(想起)		
2	9/4		ユニット19 矯正装置 I・ マルチブラ	マルチブラケット装 置の構造と基本的治 療方法を理解する。	マルチブラケット装置の構造を述べる。	IV-9	認知(想起)	教科書16章—Ⅱ-1-B	1.0
			ケット装置		ダイレクトボンディング法 を説明する。	IV-9	認知(想起)		
3	9/11		ユニット19 矯正装置 I・ マルチブラ	マルチブラケット装 置の構造と基本的治 療方法を理解する。	マルチブラケット装置の治療手順を説明する。	IV-9	認知(想起)	教科書16章—Ⅱ-1-B	1.0
			ケット装置		マルチブラケット法における固定の目的と方法を説明する。	IV-9	認知(想起)		
					マルチブラケット装置の長所と短所を述べる。	IV-9	認知(想起)		

						0			
	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時 間
4	9/18	玉置	ユニット20 矯正装置Ⅱ・ 唇舌側弧線装	大装置の構造・適応 症・作用機序を理解	舌側弧線装置の構造・作 用・適応を述べる。	IV-9	認知(想起)	教科書16章—Ⅱ—1-A·C· Ⅲ④	1.0
			置と拡大装置	する。	顎間固定法の構造・作用・ 適応を述べる。	IV-9	認知(想起)		
					リップバンパーの構造・作 用・適応を述べる。	IV −9	認知(想起)		
					拡大装置の構造・作用・適 応を述べる。		認知(想起)		
5	9/25	玉置	ユニット21 矯正装置皿・ 床矯正装置と	矯正装置の構造と・ 適応症・作用機序を	矯正床の構造・作用・適応 を述べる。	IV-9	認知(想起)	教科書16章—Ⅱ-2-A	1.0
			機能的矯正装置	理解する。	咬合挙上板の構造・作用・ 適応を述べる。	IV-9	認知(想起)		
					適応を述べる。	IV-9	認知(想起)		
					咬合斜面板の構造・作用・ 適応を述べる。		認知(想起)		
6	9/30	玉置	ユニット21 矯正装置Ⅲ・ 床矯正装置と 機能的矯正装	床矯正装置と機能的 矯正装置の構造と・ 適応症・作用機序を 理解する。	構成咬合を説明する。	IV-9	起)	教科書16章—Ⅲ 	1.0
			機能的 端止 装 置	理解 9 る。	アクチバトールの構造・作用・適応を述べる。		認知(想起)		
					バイオネーターとフレンケル装置の構造・作用・適応を述べる。	IV-9	認知(想起)		
7	10/2	玉置	ユニット22 矯正装置IV・ 顎外固定装置	顎外固定装置の構 造・適応症・作用機 序を理解する。	顎整形力を説明する。	IV-9	認知(想起)	教科書16章—Ⅱ -2-B	1.0
					ヘッドギアの構造・作用・ 適応を述べる。	IV-9	認知(想起)		
					チンキャップの構造・作 用・適応を述べる。	IV-9	認知(想起)		
					作用・適応を述べる。	IV-9	認知(想起)		
8	10/8	阿部高田	ユニット23 矯正装置のま とめ		各種矯正装置の構造・作 用・適応を説明する。	IV-9	認知(解釈)	教科書16章	1.0
9	10/9	玉置	ユニット24 保定	保定の目的と方法を 理解する。	後戻りの要因を述べる。	IV-9	認知(想起)	教科書19章	1.0
					筋機能療法を説明する。	IV-9	認知(想起)		
					自然的保定と器械的保定を 説明する。	IV-9	認知(想起)		
					各種保定装置の構造と適応 を説明する。	IV-9	認知(想起)		
					セプトトミーとオーバーコ レクションを説明する。	IV-9	認知(想起)		
10	10/14	玉置	ユニット25 ロ唇口蓋裂の 矯正治療	ロ唇口蓋裂の咬合異 常と矯正治療を理解 する。	ロ唇口蓋裂の病態を述べ る。	ш-7	認知(想起)	教科書20章— I	1.0
					ロ唇口蓋裂の咬合異常を説 明する。	Ⅲ −11	認知(想起)		
					ロ唇口蓋裂の咬合異常の治療を説明する。	IV-9	認知(想起)		

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
11	10/16	冨永	ユニット26 特別講義・矯 正臨床の実際	矯正治療の実際の流 れを理解する。	新患検査の概要を説明す る。	IV-9	認知(解釈)	教科書11章	1.0
					治療計画の立案とカウンセ リングの内容を説明する。	IV −9	認知 (解 釈)		
					矯正治療の流れを臨床例を もとに説明する。	IV −9	認知 (解 釈)		
12	10/21	玉置	ユニット27 他科との協同 による治療		外科的矯正治療の目的と治療の流れを説明する。		起)	教科書20章—Ⅱ・Ⅳ	1.0
					デンタルコンペンセーショ ンを説明する。		認知(想起)		
					術前・術後矯正の目的を述 べる。		認知(想起)		
					限局矯正治療の適応を説明する。		認知(想起)		
13	10/23	玉置	ユニット28 発育期の矯正 治療にできる こと	不正咬合の病因と病態、および治療の進め方を理解する。	不正咬合の病因を述べる。	Ⅲ-11	釈)	教科書17章	1.0
					不正咬合の病態を述べる。	Ⅲ-11	認知(解釈)		
					発育期の矯正治療の進め方 を説明する。		認知(解釈)		
14	10/28	玉置	ユニット29 診断と治療の まとめ		矯正治療における基本的な 診断と治療方針の作成方法 を説明する。	IV-9	認知(解釈)	配布資料	1.0
15	10/30	玉置	ユニット30 矯正治療の全 体像	矯正治療の目的と不 正咬合の予防、治療 法を理解する。	不正咬合の発生率を説明する。	Ⅲ −11	認知(想起)	教科書6章・22章	1.0
					不正咬合の予防法を説明する。	IV −9	認知 (解 釈)		
					2相性の治療を説明する。	IV-9	認知(解釈)		
					矯正治療による偶発症を説 明する。		認知(想起)		
					矯正治療の将来を展望す る。	IV-9	認知(解釈)		

成長発達歯学実習(矯正系) 【実習】

科目番号 0D041221

後期: 30コマ 評価責任者: 玉置幸雄

(矯正歯科学分野)

玉置幸雄、 阿部朗子、高田俊輔、藤田隆寛、松田裕子、安永まどか

担当教員: 寺谷烈 (寺谷歯科・矯正歯科クリニック)

(成長小児歯科学分野) 尾崎正雄、他

(一般目標)

講義で修得した矯正歯科材料の物理的性質ならびに矯正装置の構造・作用機序について理解をさらに深めるため、模型を用いて代

表的な矯正装置の製作を行い、同時に矯正技工の基本手技と装置製作法を体得する。 また、混合歯列期における歯列・咬合の発育に関する基本的な分析(混合歯列周長分析・セファロ分析)の技能を修得し、さらに 診療参加型臨床実習での医療面接を円滑に行うための技能・態度を身につける。

(教育方法)

模型実習、分析実習、ロールプレイ (ディスカッション・ディベート) (実習・演習)

(学習方法)

各ユニットの実習開始までに「予習の項目」の教科書および第4学年時授業プリントの該当箇所を予習し、実習を通じて矯正装置の構造・作用機序ならびに症例分析方法について知識の整理と理解に努め、同時に矯正技工の基本手技と矯正装置の製作法、および模型計測・セファロ分析を保守する。また、その後の復習で知識の定着を図るとともに、診療参加型臨床実習に必要な技能と態度を 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 40.0 時間】

(評 価)

実習製作物(50%)、実習試験(30%)、実習態度(20%) 実習製作物:製作物提出時に口頭でフィードバックする。

実習試験:試験終了時に解説および個別試問でフィードバックする。

実習態度:実習終了時刻に口頭でフィードバックする。

(数 科 書)

後藤滋巳、石川博之、槇宏太郎、山田一尋編、『新 矯正装置ビジュアルガイド』、医歯薬出版、2015 (全ページカラー:写真や図が豊富で、各矯正装置の基本構造と作製手順、実際の使用方法など具体的に症例を呈示しながら解説した前巻の2冊分を1冊にまとめた本)

(参 考 書)

全国歯科技工士教育協議会編、『矯正歯科技工学』、医歯薬出版、1995 (写真や図が豊富で、矯正技工の基本手技および装置製作法をわかりやすく述べた本)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
2			ユニット 1 線屈曲と自在 ろう着	た線屈曲および自在ろう着の基本手技を体得するとともに、矯正歯科材料の物理的性質に	手指およびプライヤーを用いて線屈曲の基本操作を行う。 手指およびプライヤーを用いて設計図をもとに線屈曲を行う。		精神運動 (支援部分) 精神運動 (自律部分・支援全体)	教科書 (p268~273) Part 8 矯正歯科技工のための基本 手技と使用器具	1] 3. 0 2] 1. 0 3] 1. 0
4 5 6			ユニット 1 線屈曲と自在 ろう着	プライヤーを用いた おいまな できまれ かっぱ にんしょう できまる という できまる という できまる という できまる はんしょう かい できない できない できない できない できない できない できない できな	自在ろう着の基本操作を行う。 設計図をもとに自在ろう着を行う。 ループの付与により矯正力を調節する。	IV-8	精神運動 (支 揚部分) 精神運動 (自 律部分・ 支援 全体) 精神運動 支援 全体)	教科書(p268~273)Part 8 矯正歯科技工のための基本 手技と使用器具	4] 1. 0 5] 1. 0 6] 1. 0
7 8 9			ユニット2 舌側弧線装置	舌側弧線装置の構造、製作法おいて 中間機序に 製作法に 取機序に 製作法を は、 ると 単線 にも は、 補序について 理解 して の は で は で は で は で が まかい で 理解 で る。	舌側弧線装置の構造、製作法および作用機序を述べる。 舌側弧線装置を設計し、製作する。 製作に用いる器材の名称と使い方を述べる。	IV-8	認知 (解釈) 精神運動 (支援部分) 認知 (解釈)	教科書(p268〜273)Part8 矯正歯科技工のための基本 手技と使用器具	7] 1. 0 8] 1. 0 9] 1. 0

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
11	9/18 9/18	玉置 阿部 髙田 藤田 松田 安永	ユニット2 舌側弧線装置	舌側弧線装置の構造、製作法および 作用機序について 理解し、製作法を	舌側弧線装置を設計し、製作する。	IV-8	精神運動(支 援部分)	教科書(p52~63)Part 5 各 種矯正装置の作製方法と適 応 1 リンガルアーチ(舌 側弧線装置)	10] 3. 0 11] 1. 0
12	9/18			体得するととも に、補助弾線の作 用機序について理 解する。	製作に用いる器材の名称と 使い方を述べる。	Ⅲ −21	認知(解釈)		12] 1. 0
14	9/25 9/25	玉置 阿部 高田 藤田 松田 安永	ユニット2 舌側弧線装置	舌側弧線装置の構造、製作法および 作用機序について 理解し、製作法を	舌側弧線装置の補助弾性の ろう着と屈曲を行う。	IV-8	精神運動(自 律部分・支援 全体)	教科書(p52~63)Part 5 各 種矯正装置の作製方法と適 応 1リンガルアーチ(舌 側弧線装置)	13] 1. 0 14] 1. 0
15	9/25			体得するとともに、補助弾線の作用機序について理解する。	舌側弧線装置の補助弾線の 弾性を確認し、歯の初期移 動の様相を比較する。	IV-8	精神運動(自 律部分・支援 全体)		15] 1. 0
16 17	10/2	玉置 阿部 高田 藤田 松田 安永	ユニット3 床装置	保定装置と咬合斜 面板についてその 構造、製作法およ	保定装置の構造、製作法お よび作用機序を述べる。	Ⅲ −21	認知(解釈)	教科書 (p52~63) Part 5 各種矯正装置の作製方法と適応 1リンガルアーチ(舌	16] 1. 0 17]
18	10/2			び作用機序について理解するとともに、製作法を体得する。	保定装置を設計し、製作する。	IV-8	精神運動(自 律部分・支援 全体)	側弧線装置)	1. 0 18] 1. 0
					製作に用いる器材の名称と 使い方を述べる。	Ⅲ-21	認知(解釈)		
19 20	10/9 10/9	玉置 阿部 髙田 藤田 松田 安永	ユニット3 床装置	保定装置と咬合斜 面板についてその 構造、製作法およ び作用機序につい	保定装置を設計し、製作す る。	IV-8	精神運動(自 律部分・支援 全体)	教科書 (p194~203) Part 5 各種矯正装置の作製方法と 適応 17ホーレータイプ・ ラップアラウンドリテー	19] 3. 0 20] 1. 0
21	10/9			て理解するととも に、製作法を体得 する。	製作に用いる器材の名称と 使い方を述べる。	Ⅲ-21	認知(解釈)	 	21] 1. 0
22 23	10/16 10/16	玉置 阿部 髙田 藤田 松田 安永	ユニット3 床装置	保定装置と咬合斜 面板についてその 構造、製作法およ	製作に用いる器材の名称と 使い方を述べる。	Ⅲ −21	認知(解釈)	授業プリント 矯正装置Ⅲ (p79~80)	22] 1. 0 23]
24	10/16			び作用機序について理解するとともに、製作法を体得	咬合斜面板の構造、製作法 および作用機序を述べる。	Ⅲ −21	認知(解釈)		1. 0 24] 1. 0
				する。	咬合斜面板を設計し、製作 する。	IV-8	精神運動(自 律部分・支援 全体)		
25 26	10/23 10/23	玉置 阿部 高田 藤田 松田 安永	ユニット4 混合歯列期発 育分析・医療 面接(矯正装	混合歯列期における歯列・咬合の発育に関する基本的な分析(混合歯列	Moyersの方法と小野の方法 により未萌出側方歯群の歯 冠幅径を予測する。	IV-10	認知(解釈)	成長発達歯学実習の混合歯 列期発育分析・医療面接実 習参照	25] 3. 0 26] 1. 0
27	10/23		置の説明)	周長分析・むファートの技能を得する。患者を保護者に矯正装をの説明を行うため	ロ腔模型からアーチレング スディスクレパンシーを計 測する。		精神運動(支 援部分)		27] 1. 0
				の説明を行うため に必要な医療面接 の態度を身につけ る。	セファログラムのトレース を行い、計測点、基準平面 を記入する。	IV-9	精神運動(支 援部分)		
28 29	10/30 10/30		ユニット4 混合歯列期発 育分析・医療 面接(矯正装	混合歯列期における歯列・咬合の発育に関する基本的な分析(混合歯列	セファログラムの角度計測 を行い、ポリゴン表に記入 する。	IV-4	精神運動(自 律部分・支援 全体)	成長発達歯学実習の混合歯 列期発育分析・医療面接実 習参照 授業プリント 診 断学概論・症例分析・症例	28] 3. 0 29] 1. 0
30	10/30	Ī	置の説明)	周長分析・セファ ロ分析)の技能を 修得する。患者の	ポリゴン表から骨格系と歯系の異常を指摘する。	IV-5	認知(解釈)	分析法 (p31~41) 矯正装置 I·Ⅱ·Ⅲ·Ⅳ (p61~93)	30] 1. 0
			保 の に り の り	保護者に矯正装置 の説明を行うため に必要な医療面接 の態度を身につけ る。	矯正治療の必要性を説明す る。	П−3	情意(模擬対 人対応)	授対	
					矯正装置の種類と構造を説 明する。	Ⅲ-21	情意(模擬対 人対応)		
					定期的管理の必要性を説明 する。	IV-9	情意(模擬対 人対応)		

障害者歯科学 【講義】

科目番号 0D041213

後期: 15コマ 評価責任者: 小島 寛 担当教員: 小島 寛田﨑園子

(一般目標)

障害者を取り巻く社会環境の理解ならびに障害者の身体的、精神的および心理的特徴への理解を基盤とした上で、歯科医療を提供 していくために必要な基本的知識を修得する。

(教育方法)

プリントを用いた基本的事項の解説。

動画を含む視覚素材を提示。

前回授業内容の理解度を小テストによりチェックし、フィードバックする。

(学習方法)

授業での解説をノートまたは配布されたプリントに書き込む。

がデストに備えて復習する。 教科書の指定されたページを読んで予習する。 授業内容に関連したことをあらかじめ調べる。

【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評 価)

小テスト:30%、定期試験:70%

小テストによる評価のフィードバック:次回授業日に解説を行う。 定期試験による評価のフィードバック:試験終了後に随時質問に答える。

(教 科 書)

日本障害者歯科学会編集「スペシャルニーズデンティストリー障害者歯科第2版」医歯薬出版 2017

(参 考 書)

小児内科2002vol.34 「小児疾患診療のための病態生理 I」 東京医学社 小児内科2002vol.35 「小児疾患診療のための病態生理 II」 東京医学社

梶井正ほか編 「新先天奇形症候群アトラス」 南江堂

Gorlin R, J. et al. ed. "SYNDROMES OF THE HEAD AND NECK"OXFORD University Press 2001

回	授業日	授業担当	4者 ユニット番 号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/25	小島 寛	ユニット1 障害者歯科序 論	障害者が置かれた 環境について理解 する。	障害の定義を説明する。	I -3		障害者の定義、ノーマライ ゼーションとバリアフ リー、パターナリズムにつ	1. 0
					障害者歯科におけるパターナリズムとインフォームドコンセントを説明する。	I -5	認知(解釈)	いて調べる。	
					ノーマライゼーション、バ リアフリー、ユニバーサル デザインを説明する。	I -6	認知(想起)		
2	9/1	小島 寛	ユニット1 障害者歯科序	障害者が置かれた 環境について理解 する。	障害者のQOLを説明する。	I -1	認知(想起)	障害者に関連した法規や制度について調べる。前回授 業内容の小テストに備え	1.0
			āЩ	9 %	国際生活機能分類を説明する。	П−2	認知(想起)	る。	
					障害者の家族の心理を説明 する。	Ⅱ -4	認知(想起)		
					障害者の医療、福祉制度を 説明する。	I -3	認知(想起)		
					障害者関連法規を列挙す る。	I -3	認知(想起)		
3	9/7	小島 寛	ユニット2 障害児の成長	障害児の成長・発達について定型発達児との違いを理	粗大運動発達を説明する。	Ⅲ-3		遠城寺式乳幼児発達検査法 について調べる。前回授業 内容の小テストに備える。	1. 0
			元连	解する。	微細運動発達を説明する。	Ⅲ-3	認知(想起)	17日マグ・ノスコーに開える。	
					原始反射を説明する。	Ⅲ-3	認知(想起)		
					吸啜・嚥下・摂食の発達を 説明する。	ш-3	認知(想起)		

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
4	9/8	小島 寛	ユニット3 疾患各論	種々の疾患(障害)の特徴につい て理解する。	視覚・聴覚・構音障害を説明する。 内部障害を列挙する。	Ⅲ-15 Ⅲ-19	認知(想起)認知(想起)	身体障害の分類について調 べる。前回授業内容の小テ ストに備える。	1.0
					知的能力障害について説明 する。	ш-19	認知(想起)		
5	9/14	田﨑園子	ユニット3 疾患各論	種々の疾患(障害)の特徴につい て理解する。	Down症候群について説明す る。	Ⅲ-15	認知(想起)	Down症候群の特徴について 教科書を読む。前回授業内 容の小テストに備える。	1.0
6	9/15	小島 寛	ユニット3 疾患各論	種々の疾患(障害)の特徴につい て理解する。	発達障害(自閉スペクトラム症ほか)について説明する。	ш-19	認知(想起)	自閉スペクトラム症の特徴 について教科書を読む。前 回授業内容の小テストに備 える。	1.0
7	9/28	田﨑園子	ユニット3 疾患各論	種々の疾患(障害)の特徴につい て理解する。	脳性麻痺について説明す る。	ш-15	認知(想起)	脳性麻痺の特徴について教 科書を読む。前回授業内容 の小テストに備える。	1.0
8	9/29	小島 寛	ユニット3 疾患各論	種々の疾患(障害)の特徴につい て理解する。	重症心身障害について説明する。		認知(想起)	重症心身障害児、てんかん について調べる。前回授業 内容の小テストに備える。	1. 0
					筋ジストロフィーについて 説明する。 てんかんについて説明す	Ⅲ-15 Ⅲ-19	認知(想起)認知(想認知(想		
9	10/5	小島	ユニット3	種々の疾患(障	る。 配偶子病について説明す	ш-19	起)認知(想	教科書付表 2 を見て染色体	1. 0
	,		疾患各論	害) の特徴につい て理解する。	る。 頭蓋顎顔面の形成異常を示	Ⅲ-18	起)認知(想起)	異常を調べる。前回授業内容の小テストに備える。	
10	10/6	小島 寛	ユニット3 疾患各論	種々の疾患(障害)の特徴につい て理解する。	す疾患について説明する。 口腔領域に症状をあらわす 遺伝疾患について説明す る。	ш-18	認知(想起)	教科書付表2を見て遺伝疾 患を調べる。前回授業内容 の小テストに備える。	1.0
11	10/13	小島 寛	ユニット3 疾患各論	種々の疾患 (障害) の特徴について理解する。	口腔領域に症状をあらわす その他の疾患について説明 する。	ш-18	認知(想起)	教科書付表2を見て染色体 異常、遺伝疾患以外の疾患 を調べる。前回授業内容の 小テストに備える。	1. 0
12	10/20	小島 寛	ユニット 4 障害者への対 応	障害者の歯科治療 における対応法に ついて理解する。	薬物による行動調整法 (鎮 静法、全身麻酔法) を説明 する。		認知(解釈)	行動変容技法の種類につい て調べる。前回授業内容の 小テストに備える。	1. 0
					行動変容法を説明する。	П−3	認知(想起)		
13	10/27	小島 寛	ユニット 4 障害者への対 応	障害者の歯科治療 における対応法に ついて理解する。	診療における環境設定や歯 科治療中の危険因子を説明 する。		認知(想起)	身体拘束の3要件について 調べる。前回授業内容の小 テストに備える。	1. 0
					身体拘束について説明する。	Ⅲ-15	認知(解釈)		
					体動のコントロールや開口 保持のための心理的アプローチについて説明する。	П-3	認知(想起)		
					歯科治療中のモニタリング について説明する。	ш-19	認知(解釈)		
14	11/10	小島 寛	ユニット5 口腔ケア	障害者のQOLの維持・向上について 理解する。	障害児の摂食嚥下リハビリ テーションについて説明す る。	ш-15	認知(想起)	一過性菌血症について調べる。前回授業内容の小テストに備える。	1. 0
					一過性菌血症とその予防に ついて説明する。	Ⅲ-19	認知(解釈)		
15	11/17	小島 寛	ユニット6 地域医療	地域における障害 者歯科医療につい て理解する。	障害者歯科保健について説 明する。 地域における障害者歯科医		認知(想起)認知(想認知(想	教科書25~32頁を読む。前回授業内容の小テストに備える。	1. 0
					療について説明する。		起)		

高齢者歯科学 【講義】

科目番号 0D041214

後期: 15コマ

評価責任者: 内藤 徹(高齢者歯科学)

内藤 徹、

大星博明 (内科学)

山野貴史、大森史隆(耳鼻咽喉科学)、 大渡凡人(九州歯科大学)、 担当教員:

海老原 覚(東邦大学)、 橋本直隆(内視鏡センター)

(一般目標)

超高齢社会を迎え、日常の歯科臨床の際に高齢者の診療を行う機会が急激に増加している。高齢者の診療には、全身状態の加齢変化や身体諸機能の低下、高齢者に特有の心理的な背景や社会保障制度への配慮が必要であり、広汎な医学的な知識と経験と保健や福 祉の法則やしくみに関する情報のアップデートが必要となってくる。本講では、高齢者の全身疾患と歯科治療の関係を理解し、要介 護高齢者の口腔の現状について知り、高齢社会における口腔ケアの意義や目的について理解し、関連する保険や社会保障制度に関す る知識を習得し、病診連携や訪問歯科診療も含めた高齢者歯科治療への対応ができるような基礎知識を習得する。また、高齢者にし ばしばみられる摂食・嚥下機能障害について理解するための解剖学的知識および摂食・嚥下のメカニズムと、摂食・嚥下障害の原因 と病態、検査法、治療・訓練法について学ぶ。

(教育方法)

板書、スライドによる講義。 マルチメディアによる説明。 必要に応じてプリントを配布する。

(学習方法)

予習においては、教科書の指定されたページを読んで予習する。授業の際に配付するプリント資料を用いて知識の整理と理解に努め る。復習ではプリントを核とし、予習の項目に記載されている参考情報を参照し、知識の定着を図ること。 業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】 【単位修得に必要な授

記述試験(定期試験100%):試験終了後に随時質問に答える。

(教科書)

佐藤裕二ら編集『よくわかる高齢者歯科学』永末書店、2018. 本年発刊されたコンパクトにまとまった高齢者歯科の教科書。内容が 新しく、平成30年版歯科医師国家試験出題基準に準拠した内容となっている。

(参 考 書)

日本老年医学会 編集 『老年医学系統講義テキスト』西村書店、2013. 老年医学に関する内容と高齢者に多くみられる疾患等につ いて詳しく、臨床を行ううえで有用性が高い。 篠崎 文彦 『"紹介状"書きましょう 安心な

篠崎 文彦 『"紹介状"書きましょう 安心安全の有病者歯科治療』 元 い、診療情報提供書の書き方について、症例に応じた丁寧な解説がある。 デンタルダイヤモンド社、2006. 高齢者の臨床で機会の多

池上直己ら編集 『臨床のためのQOL評価ハンドブック』 医学書院、2001. QOL評価に関する定番の教科書。

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/26	内藤		理解し、高齢社会 の問題点について	高齢者社会の社会環境を説明する。	V-1	認知(解釈)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書) P27-33、内 閣府 平成29年版高齢社会	1.0
				説明できる。	高齢社会の問題点を述べ る。	V-1	認知(問題 解決)	白書 http://www8.cao.go.jp/kou rei/whitepaper/w- 2017/zenbun/29pdf_index.h	
					高齢者・要介護者への社会 的な支援体制について述べ る。	V -2	認知(解釈)	tml にてDL可能	
2	9/2	内藤	ユニット2 加齢と老化	高齢者の身体的・ 心理的な特徴につ	老化のメカニズムを説明す る。	Ⅲ −3	認知(想起)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書) P50-61	1.0
					高齢者の身体的特徴、精神 的特徴を列挙する。	Ⅲ −3	認知(解釈)		
3	9/9	内藤	ユニット3 認 知症とその診 断	類、診断の基礎に ついて説明でき	認知症の中核症状、周辺症 状を説明する。	Ⅲ −17	認知(想起)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書) P133-136、 P85-86	1.0
				న .	認知症の分類を説明する。	Ⅲ −17	認知(想起)		
					認知症の診断法を具体的に 述べる。	ш-17	認知(想起)		

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
4	9/16	内藤	ユニット4 口腔の加齢変化	口腔の加齢変化と 病的変化の違いに ついて説明でき	ロ腔諸組織の加齢変化を説 明する。	•	認知(想起)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書) P62-77	1.0
				3 .	加齢変化と口腔諸器官との 関連を説明する。	ш-13	認知(想起)		
5	9/23	内藤	ユニット5 高齢者の歯科治療	高齢者の全身疾患 と歯科治療実施上 の留意点について 説明できる。	ロ腔領域の病態生理とそれ に基づいた義歯調整法を説 明する。	Ⅲ-13	認知(問題解決)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書)P91-95	1.0
					高齢者の顎関節症や開口状態の改善方法を説明する。	ш-13	認知(想起)		
					訪問診療の概要を説明する。	Ⅲ-13	認知(想起)		
					高齢者の歯科治療上の留意 点を説明する。	Ⅲ-13	認知(想起)		
6	9/30	大渡	ユニット6 有 病者の歯科診 療と全身管理	全身疾患を有する 高齢者の歯科診療 の留意点と全身管	高齢者の歯科治療上の留意 点を説明する。	Ⅲ-13	認知(解釈)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書) P128-145	1. 0
				理について説明で きる。	高齢者の歯科治療時の全身 管理の留意点を説明する。	Ⅲ-13	認知(解釈)		
					高齢者の歯科治療時に生じ る偶発症への対応を説明す る。	Ⅲ-13	認知(解釈)		
7	10/7	山野	ユニット7 耳 鼻科領域から みた嚥下障害	摂食嚥下障害への 歯科医師としての 対応について説明	摂食・嚥下障害の検査法を 説明する。	ш-14	認知(解釈)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書) P180-194	1. 0
				できる。	摂食・嚥下障害の原因を説 明する。	ш-14	認知(解釈)		
					嚥下障害の外科的アプロー チの方法を説明する。	Ⅲ-14	認知(解釈)		
8	10/12	大星	齢者に多く見 られる疾患と	高齢者に多くみられる疾患を説明できる。	高齢者に多くみられる神経 疾患の病態を説明する。	Ⅲ-14	認知(想起)	『わかりやすい内科学』第4 版 p9-p14, p133-p155, p226-p239, p582-p592,	1. 0
			その管理		高齢者に多くみられる循環 器疾患の病態を説明する。	ш-14	認知(想起)	p738-p770, p784-790	
					高齢者に多くみられる呼吸 器疾患の病態を説明する。	ш-14	認知(想起)		
9	10/14	大森	ユニット9 摂 食嚥下障害の リハビリテー ション	摂食・嚥下障害の リハビリテーショ ンの目的と手技に ついて説明でき	摂食と嚥下障害とリハビリ テーション方法を説明す る。	Ⅲ-14	認知(解釈)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書) P195-211	1.0
				る。	間接訓練法を説明する。	ш-14	認知(解釈)		
					直接訓練法を説明する。	Ⅲ-14	認知(解釈)		
10	10/19	橋本	ユニット10 経管栄養の適 用とその手技	嚥下不能症例に対する経管栄養について説明できる。	嚥下不能症例に対する経管 栄養の種類とそれらの特徴 について説明する。		認知(想起)	『標準外科学』第12版 p82, p519-p521, p238-p 240, 『新臨床外科学』第4 版 p104-p106	1.0
					胃瘻造設の手技と管理方法 を説明する。	Ⅲ-17	認知(想起)		
					在宅看護・介護における経 管栄養の実態について説明 する。	Ⅲ-17	認知(想起)		

	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
11	10/21	内藤	ユニット11 地域との医療 連携	病診連携の重要性 と具体的な情報提 供の方法について 説明できる。	病診連携の方法を説明する。 診療情報提供書などの臨床	V-3	認知(問題解決)認知(問題認知(問題	『"紹介状"書きましょう 安心安全の有病者歯科治療』(参考書) P6-21	1.0
					で使用される文書の記載法を説明する。		解決)		
					有病高齢者の診療情報提供 書を記載できる。	V –3	認知(問題解決)		
12	10/26	内藤	ユニット12 高齢者の低栄 養とその予後	高齢者に発生しや すい低栄養状態と そのスクリーニン	高齢者の食の重要性について説明する。		認知(想起)	ングツールMNAガイドブッ ク』(参考書)P9-33、厚労	1. 0
				グおよび健康予後 について説明でき る。	高齢者への栄養指導の方法を説明する。		認知(想起)	省 口腔機能向上マニュア ル http://www.mhlw.go.jp/top ics/2009/05/dl/tp0501-	
					低栄養のスクリーニング法 について説明する。		認知(想起)	1f_0001.pdf にてダウン ロード可能	
13	10/28	海老原	ユニット13 高齢者の誤 嚥・肺炎	高齢者の嚥下の問題と誤嚥性肺炎について説明できる。	誤嚥が発生するまでの生理 学的なメカニズムを説明す る。	Ⅲ-20	認知(想起)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書)P141-145	1.0
					誤嚥発生から肺炎が生じる までの過程を説明する。		認知(想起)		
					誤嚥性肺炎を防ぐための方 策を説明する。		認知(想起)		
14	11/4	内藤	ユニット14 高齢者を支え る社会制度と その運用	要よなで護がによみにも関するなで、変とのった。というようなによっています。これはいるはいます。これはいるではいます。これはいるではいる。これはいるではいる。これはいるではいる。これはいるでは、これは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいるでは、これはいいは、これはいいは、これはいいは、これはいいは、これはいいはいは、これはいいはいはいは、これはいいはいはいいはい	介護保険の基本的な仕組みについて具体的に述べる。		認知(問題解決)	『よくわかる高齢者歯科 学』(教科書)P34-43、後 期高齢者医療制度HP(厚生 労働省) http://www.mhlw.go.jp/sei sakunitsuite/bunya/kenkou _iryou/iryouhoken/koukiko	1.0
				ているかについて 説明できる。	要介護者に対応する社会保障制度の仕組みを説明する。	Ш-13	認知(問題解決)	urei/index.html 介護·高 齡者福祉 http://www.mhlw.go.jp/sei sakunitsuite/bunya/hukush i_kaigo/kaigo_koureisha/	
15	11/6	内藤	ユニット15 高齢者の健康 と口腔および	健康の構成要素と QOLの測定概念および質問紙法による	健康観を構成する概念の要素を説明する。		認知(問題 解決)	『臨床のためのQOL評価ハン ドブック』(参考書)P2-17	1. 0
			全身のQOL	QOL測定について説 明できる。	QOLの評価法について説明 する。	V -3	認知(問題 解決)		
					健常者、高齢者、特定の疾 患罹患者のQOL評価につい て説明する。	V-3	認知(問題解決)		

画像診断学Ⅱ【講義】

科目番号 0D041228

後期: 16コマ 評価責任者: 香川豊宏

香川豊宏、筑井朋子、 担当教員: 飯久保正弘(東北大学) 柿本直也(広島大学)

(一般目標)

正確な診断を行うために口腔顎顔面領域に発生する疾患の画像診断学的な特徴を理解する。 放射線治療の適応について理解し、放射線治療前中後の口腔管理について修得する。

板書、スライドによる講義 必要に応じてプリントを配布する。

(学習方法)

授業前後に下記教科書や参考書の該当箇所を読むこと。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 13.0 時間】

(評

記述式問題、多肢選択問題、短答式問題 前期定期試験 50%、後期定期試験 50% 希望者に採点した解答用紙を呈示する。

(教科書)

岡野友宏、他 編集 『歯科放射線学 第6版』 医歯薬出版 2018

(参 考 書)

回	授業日	授業担当者	ユニット番 号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/24	香川	ユニット1 MRI	MRIの原理、適応を 理解する。	MRIの撮像原理を説明す る。	Ⅲ-21	認知(解 釈)	教科書の該当ページを読む こと	1.0
					る。	IV-3	認知(解釈)		
					MRI写真における障害陰影 について説明する。	Ⅲ-21	認知(解釈)		
2	8/28	香川	ユニット2 超音波検査		超音波検査の撮像原理を説 明する。	IV-3	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
					超音波検査の特徴と適応を 説明する。		認知(解釈)		
			ユニット3 核医学検査	核医学検査の原理、 適応を理解する。	核医学検査の撮像原理を説 明する。	IV-3	認知(解釈)		
					核医学検査の種類と適応を 説明する。	IV-3	認知(解釈)		
3	8/31	香川	ユニット 4 各種画像解剖	各種検査の画像解剖 を理解する。	CTの解剖を説明する。	Ⅲ-2	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
4	9/4	香川	ユニット 4 各種画像解剖	各種検査の画像解剖 を理解する。	MRIの解剖を説明する。	Ⅲ-2	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
5	9/11	筑井(朋)	ユニット5 歯・歯周疾患 の画像診断	画像所見を理解す	歯数および形態異常の所見 を説明する。	Ⅲ -8	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
			の 画 塚 診 断	る。	齲蝕のエックス線所見を説 明する。	Ⅲ-9	認知(解釈)		
					歯周疾患のエックス線所見 を説明する。	Ⅲ −8	認知(解釈)		
6	9/16	香川	ユニット6 嚢胞・良性腫 瘍の画像疾患	顎骨に発生する嚢胞、腫瘍(類似疾患を含む)の画像所見	エックス線所見の表し方を 説明する。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
			場の回隊失忠	を理解する。	単胞性のエックス線透過像 を呈する疾患を説明する。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
7	9/18	香川	ユニット6 嚢胞・良性腫 瘍の画像疾患	顎骨に発生する嚢 胞、腫瘍 (類似疾患 を含む)の画像所見 を理解する。	顎骨に発生する嚢胞の画像 所見を説明する。	ш-10	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
8	9/23	香川	ユニット 6 嚢胞・良性腫 瘍の画像疾患		顎骨に発生する腫瘍および 腫瘍類似疾患の画像所見を 説明する。	Ⅲ-10	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I O)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
9	9/25	香川	ユニット7 炎症の画像疾 患	口腔顎顔面領域の炎 症の画像所見を理解 する。			認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
					顎骨周囲組織へ波及した炎 症の画像所見を説明する。		認知(解釈)		
10	10/2	筑井(朋)	ユニット8 外傷の画像診 断		顔面外傷の際に行う適切な 画像検査を説明する。		解決)	教科書の該当ページを読むこと	0.8
				元と生併する。	歯折のエックス線所見を説明する。 顕骨骨折の画像所見を説明		認知(解釈)認知(解認知(解		
11	10/0	*			する。		釈)	#4.51 寺の=+ W ∘ ・	0.0
11	10/9	香川	ユニット9 上顎洞の画像 診断		上顎洞疾患に対して適切な 画像検査を説明する。		認知(解釈)	教科書の該当ページを読むこと	0.8
					上顎洞炎の画像所見を説明 する。 上顎洞内の腫瘍の画像所見		認知(解釈)		
					を説明する。		認知(解釈)認知(解認知(解		
10	10/20	* III	7 10		上顎洞内の嚢胞の画像所見を説明する。		釈)	歩 むまのきといっ。 ン・ナミュトン	0.0
12	10/30	香川	ユニット10 顎関節の画像 診断		顎関節疾患に対して行われ る画像検査の種類および特 徴を説明する。	ш-10	認知(解釈)	教科書の該当ページを読むこと	0.8
					各画像検査の特徴および欠 点を説明する。	IV-3	認知(解釈)		
					顎関節疾患の画像所見を説 明する。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
					顎関円板の画像所見を説明 する。	Ⅲ-10	認知(解釈)		
13	11/5	香川	ユニット11 頭頸部軟組織 疾患の画像診 断	生する疾患の画像検	頭頸部の軟組織に発生する 疾患に対して行われる画像 検査の種類および特徴を説 明する。	IV−3	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
					頭頸部の軟組織に発生する 疾患の画像所見を説明す る。	ш-10	認知(解釈)		
14	11/6	飯久保	ユニット12 系統疾患		頭頸部に画像所見を呈する 系統疾患の種類を説明す る。	Ⅲ -18	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0. 8
					系統疾患の画像所見を説明 する。	ш-17	認知(解釈)		
15	11/12	香川	ユニット13 悪性腫瘍の診 断	性腫瘍の画像検査法 および画像所見を理			認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
				解する。	頚部リンパ節転移の画像所 見を説明する。	ш-10	認知(解釈)		
16	11/13	柿本	ユニット14 放射線治療	ロ腔癌に対する放射 線治療の種類および 照射法を理解する。		IV-4	認知(解釈)	教科書の該当ページを読む こと	0.8
					時間的配分について説明する。		認知(解釈)		
					空間的線量分布について説 明する。		認知(解釈)		
					組織内照射法の適応を説明する。	IV-4	認知(解釈)		

麻酔科学Ⅱ 【講義】

科目番号 0D041229

後期: 15コマ 評価責任者: 谷口省吾 担当教員: 冨永晋二 野上堅太郎

(一般目標)

歯科治療に対する不安や恐怖、あるいは合併疾患を有する患者に対して行う精神鎮静法による周術期管理について理解する。小児、 高齢者、障害者あるいは有病者の全身管理、歯科治療時の緊急時の救急処置法や心肺蘇生法について理解する。さらに口腔内を中心と した痛みや麻痺を呈する疾患の診断と治療法等について理解する。

(数育方法)

スライド、プリント、板書による講義、教科書による講義、演習、ビデオ供覧 (ディスカッション・ディベート) (グループワーク) (プレゼンテーション) (実習・演習)

(学習方法)

予習

1) 教科書、参考書で授業範囲の予習を行う。

復習

2) プリントや教科書、参考書による復習、確認を行う。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 15.0 時間】

(評 価)

定期試験:100%

学生へのフィードバックの時期

- 1) 試験の後に行われる授業 (30分)
- 2) 試験の後のオフィスアワー (15分)

フィードバックの方法

- 1) 試験の後に行われる授業の際に問題の正答と解答
- のポイントを教える。
- 2) オフィスアワーで個人の解答成績と問題点を口答でフィードバックする。

(教 科 書)

『歯科麻酔・生体管理学第2版』学建書院、2016

選定理由

歯科麻酔学を理解するのに必要最小限の内容が記載されている。参考書に選定した歯科麻酔学は詳しく調べるのに適しているが、内容量が多すぎる。

(参 考 書)

『歯科麻酔学』医歯薬出版、第8版、2019

歯科麻酔学に関して基礎から臨床まで十分な内容が網羅されており、理解を深めるのに適している。

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1	8/24	野上	ユニット 4 精神鎮静法		歯科治療における鎮静の目 的について説明できる。	Ⅲ-20	認知(解釈)	p175-p177, p182-184	1. 0
				解する。	精神鎮静法の種類をあげて、それぞれの特徴について説明できる。	ш-19	認知(解釈)		
					笑気の特徴について説明で きるる。	ш-19	認知(解釈)		
					吸入鎮静法の適応症と禁忌 症について説明できる。	ш-19	認知(解釈)		
2	8/26	野上	ユニット4 精神鎮静法		静脈内鎮静法に用いる薬剤 について説明できる。	ш-19	認知(解釈)	p178-p184	1.0
				解する。	静脈内鎮静法の適応症と禁 忌症について説明できる。	Ⅲ-19	認知(解釈)		
3	9/2	冨永	初期救急(緊		緊急事態を挙げ、その発症 機序について説明できる。	ш-19	認知(問題 解決)	p185-p202	1.0
4	9/9		ユニット5 初期救急(緊 急時の対処 法)		緊急時の対処法について説 明できる。	ш-19	認知(問題解決)	p189-p202	1.0

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(G I	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
5	9/30	谷口	ユニット6 顎顔面領域の 疼痛性・麻痺性疾患(疼痛性・疾患)	疼痛性疾患の痛みの 発生機序、症状、治 療法について理解す る。	疼痛性疾患について説明できる。	ш-19	認知(解釈)	p203-p214	1. 0
			の発生機序、 症状、治療 法)		疼痛性疾患の治療法について説明できる。	Ⅲ-19	認知(解釈)		
6	10/7	谷口	ユニット6 顎顔面領域の 疼痛性・麻痺 性疾患(麻痺 性疾患の診断	麻痺性疾患の診断と 治療法について理解 する。	麻痺性疾患について説明で きる。	Ⅲ-19	認知(解釈)	p223-p233	1. 0
			と治療法)		星状神経節ブロックについ て説明できる。	ш-19	認知(解釈)		
7	10/14	谷口	ユニット7 管理上問題と なる患者の管 理(麻酔関連 薬剤)	麻酔関連薬剤につい て理解する。	救急薬品の作用と副作用に ついて説明できる。 麻酔関連薬剤の作用と副作		認知(解釈)認知(解認知(解	p223-p236, p69-p78, p131- p148	1. 0
8	10/16	野上	ユニット5		用について説明できる。 心肺蘇生法の手順や手技に	IV-13	認知 (解	p185-p202	1. 0
			初期救急(一 次救命処置)	て理解する。	ついて説明できる。 AEDの使用方法について説 明できる。	IV-13	認知(解釈)		
9	10/21	谷口	ユ管な理をのの周 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		全身疾患を有する患者の歯科治療時の全身管理につい	ш-13	認知(解釈)	p17-p64、p160-p163、p223- p237	1.0
10	10/23	野上	ユニット5 初期救急 (小 児・乳児の心 肺蘇生法およ びニ次救命処 置)	小児・乳児の心肺蘇 生法および二次救命 処置について理解す る。	小児・乳児の心肺蘇生法について説明できる。 二次救命処置について説明できる。		認知(解釈)認知(解認知(解釈)	p185-p202	1.0
11	10/28	谷口	ユニ では と 管患者 時び 別 の の 間		全身疾患を有する患者の周 術期管理について説明でき る。	ш-19	認知(解釈)	p17-p64、p238-p240	1.0
12	11/4	冨永	ユニ 管なる (を を を を を を を を を を を を を を を を を を		歯科治療時に全身麻酔が必要となる心身障害について 説明できる。 障害者の麻酔管理上の注意 点について説明できる。		認知(解釈)認知(解釈)	p195-p199	1.0
10	11 /4	∞ □ □	種類と、その対処法)	## - *	相二大小大点的内容和练现	W 10	-n.kn (88.85	-11 -050	1.0
13	11/4	谷口、冨 永、野上	イングト9 局 術期管理 (1)	術期管理の問題点	提示された症例の麻酔管理 上の問題点と、必要な使用 薬剤、使用器具について説 明できる。	ш-19	認知(問題解決)	p11-p258	1.0
14	11/5	谷口、冨永、野上	ユニット9 周 術期管理 (2)	術期管理や合併疾患	提示された症例の周術期管理や合併疾患の対策と、必要な使用薬剤、使用器具について理解する。	ш-19	認知(問題解決)	p11-p258	1.0
15	11/12	谷口	ユニット8 麻酔と医療安全	安全な歯科治療を実 践するために歯科麻 酔医が果たす役割を	麻酔の安全対策について説 明できる。	ш-19	認知(解釈)	p90-p102, p160-p163	1. 0
				理解する。	医療安全に関連する全身状態評価法と偶発症予防策に ついて説明説明できる。	ш-19	認知(解釈)		

登院前実習(総合歯科学) 【実習】

科目番号 0D041402A

後期: 4コマ 評価責任者: 廣藤卓雄

担当教員: 畠山純子、伊崎佳那子

(一般目標)

診療参加型実習を円滑に行うために、急性期、慢性期症状を訴える初診患者の医療面接と病歴事項の確認を行う上で必要な 態度、技能、知識を身に着ける。

(教育方法)

資料(プリント)示説、見学、ロールプレイ、グループ討議 (グループワーク)(プレゼンテーション)(実習・演習)

(学習方法)

4年生歯科医療管理学の講義資料の確認と「歯科医療面接アートとサイエンス」の関係個所の確認。 【単位修得に必要な授業外学習 (予習・復習) 時間: 4.0 時間】

(評 価)

ペーパーによる客観試験、模擬オスキーによる評価試験 評価試験終了時に個人ごとにフィードバックを行う。

(教 科 書)

「歯科医療面接アートとサイエンス」 医療面接にかかわる総論各論の内容が充実している。

(参 考 書)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
2		廣藤、畠 山、伊崎	総合歯科学実習	診療参加型臨床実 習を円滑に行うた めに急性期、慢性 期の初診患者の医	面接の導入にあたり、環境 を整える。	Π−1	精神運動 (自律全 体)	「歯科医療面接アートとサイエンス」、配布資料	1-4]
3				療面接と病歴事項の確認を行う上で必要な態度、技	患者の心理と行動に配慮し た行動ができる。口	П −4	情意(模擬 対人対応)		
				能、知識を身につける。	患者の確認と自己紹介を行い、今からの予定と面接の 説明をする。	п −1	情意(模擬 対人対応)		
					プライバシーに配慮した空間の確保をとる。口	П -4	情意(模擬 対人対応)		
					わかりやすい言葉遣いと聞き取りやすい思いやった話し方をする。	Ⅱ −4	情意(模擬 対人対応)		
					言語・非言語コミュニケー ションを実施する。□	Ш−3	精神運動 (自律部 分・支援全 体)		
					共感的理解の態度を言語あるいは非言語で示し、話を 促す。	Ⅱ −4	情意(模擬 対人対応)		
					主訴およびその症状を明ら かにする。	IV-1	精神運動 (自律全 体)		
					病歴聴取(現病歴・既往 歴、家族歴、薬歴など)を 実施する。	IV-1	精神運動 (自律全 体)		
					言い忘れの確認と患者の訴 えの要約をする。口	IV-1	情意(模擬 対人対応)		

登院前実習(予防管理学) 【実習】

科目番号 0D041402B

後期: 4コマ 評価責任者: 埴岡 隆

埴岡 隆、谷口奈央、 担当教員: 島津 篤、内藤麻利江、渡辺 猛、矢田部尚子

(一般目標)

患者や患児の保護者に口腔疾患予防に関する適切な説明を行うために、口腔清掃・生活管理および歯科医療従事者による定期的清掃についての理解を深め、診査と症例分析に基づく基本的診断技能を修得するとともに、医療面接に必要な態度を身につける。

(教育方法)

· (ディスカッション・ディベート)(グループワーク)(プレゼンテーション)(実習・演習)

予習方法:フッ化物歯面塗布法と口腔清掃法について、教科書を読み、口腔清掃法について自身の口腔内で練習する。 復習方法:教科書の該当ページを読む。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 4.0 時間】

実習態度(20%)

記述試験(80%):実習の終わりに実施し、フィードバックを行う。

1. 安井利一 「口腔保健・予防歯科学」 医歯薬 2017 (第3学年の口腔保健学 I 講義の教科書です)

(参 考 書)

	回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
2			埴岡、谷 口、島津、 内藤、渡辺	予防管理学	口腔内状態の記録、フッ化物塗布ならびにブラッシング指導の基本的技能を修得する。	口腔内状態を診療録に記載できる。	IV−2	分)	[1-2回] 教科書のp140を読む。 [3-4回] 教科書のp152-163を読み、 各種ブラッシング方法を自	1-2] 0. 5 3-4] 1. 0
4						患児の指定された部位に フッ化物塗布ができる。	IV-10	精神運動 (支援部 分)	身の口腔内で練習する。	
						患者や患児の保護者にブ ラッシング指導ができる。	IV-6	精神運動 (支援部 分)		

登院前実習(口腔・顎顔面外科学) 【実習】

科目番号 0D0414020

後期: 8コマ

評価責任者: 池邉哲郎、平木昭光

担当教員: 橋本憲一郎、米津博文、吉住潤子、佐々木三奈、勝俣由里、横尾嘉宣、首藤俊一

(一般目標)

口腔顎顔面領域の診察と基本技能を、患者の痛みや不快感、および清潔・不潔に配慮しながら施すことができる。

(教育方法)

実習

(学習方法)

・口腔外科学の教科書の該当箇所を読む。

・口腔外科学および口腔腫瘍学の講義ノートと配布資料を見直す。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 4.0 時間】

(評 価)

・各授業においてロールプレイを行い、評価基準に沿って評価する。ロールプレイ毎に学生個々にフィードバックを行う。

(教 科 書)

内山健志他 編「サクシンクトロ腔外科学」学建書院 宮崎 正 編「ロ腔外科学」第4版 医歯薬出版

(参 考 書)

カラー写真も豊富で疾患や手順のイメージがしやすいため。最新の情報が詳細に掲載されているため。

//	カフー与具も豊富で疾患や手順のイメーンかしやすいため。最新の情報が詳細に掲載されているため。 								
回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1		橋本憲一 郎、米津博 文、吉住潤	頭頸部(顎・ 顔面・頸部) の診察	顎顔面の視診、触 診、顎関節の触 診、顎下リンパ節	顔面の色調と対称性を確認 できる。	II -3	情意(模擬 対人対応)	顔面・口腔内の診察法(視診・触診)と症候の種類、 頭頸部の筋肉・骨の解剖と	1.0
2		子、佐々木 三奈、勝俣	の 診奈	の触診の方法と意味を理解する。	頭頸部の筋肉を触診できる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	咀嚼筋の触診法、顎関節の 解剖と顎運動および顎関節	
		由里、横尾 嘉宣、首藤 俊一			顎の開閉口路を確認しなが ら顎関節部の触診ができ る。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	症の病態、顎関節の触診 法、頸部リンパ節の位置と 種類、リンパ節疾患の種 類、顎下リンパ節の触診所	
					顎下リンパ節の触診ができ る。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	見	
3		橋本憲一 郎、米津博	浸潤麻酔と滅 菌グローブ装	滅菌グローブの装着法、清潔域・不	清潔に配慮しながら滅菌グ ローブを装着できる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	消毒法と滅菌法、消毒薬の種類、手指消毒法、浸潤麻	1. 0
4		文、吉住潤 子、佐々木 三奈、勝俣	着	潔域を理解した上で、浸潤麻酔ができる。	浸潤麻酔の注射器を準備で きる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	酔薬の種類、薬理、注射器 の種類と構造、口腔粘膜へ の浸潤麻酔の手技、浸潤麻	
		由里、横尾 嘉宣、首藤 俊一			模型の適切な部位に浸潤麻 酔ができる。		情意(模擬 対人対応)	酔の合併症	
		後一			安全性と患者の痛みに配慮 した浸潤麻酔操作ができ る。	п-3	情意(模擬 対人対応)		
5		橋本憲一郎、米津博	普通抜歯と滅 菌グローブ装	普通抜歯に必要な器具の選択と抜歯	抜歯器具を正しく準備でき る。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	消毒薬の種類、適応、手指消毒法、抜歯器等の種類と	1. 0
6		文、吉住潤 子、佐々木 三奈、勝俣	着	基本手技をシミュ レーションモデル を使って実践でき	模型上の指定された歯を抜 去できる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	用途、抜歯の適応、抜歯 法、抜歯に伴う合併症、説 明と同意	
		由里、横尾 嘉宣、首藤 俊一		る。	安全性や患者の痛みに配慮 した抜歯操作ができる。	П−3	情意(模擬 対人対応)		
		ix	手洗い・滅菌 グローブ装着 と縫合	手洗いと滅菌グ ローブ装着をした 後に模型に対して 縫合ができる。	清潔に配慮しながら順序良 く手洗いができる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)		
7		橋郎文子三由憲 憲米吉佐、、 一博潤木俣尾 が は で の で の の の の の の の の の の の の の の の の	普通抜歯と滅 菌グローブ装 着	普通抜歯に必要な 器具の選択と抜ま 基本手技をシモデル を使って実践でき る。	抜歯前に滅菌グローブを装 着できる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	手洗いの順番、手指消毒 法、清潔・不潔の概念、滅 菌グローブの装着法、縫合 に必要な器材、針、糸、持 針器の種類と適応、縫合法 の種類と手技、縫合後の対	1.0
		嘉宣、首藤俊一	手洗い・滅菌 グローブ装着 と縫合	手洗いと滅菌グ ローブ装着をした 後に模型に対して 縫合ができる。	清潔に配慮しながら手拭き と滅菌グローブの装着がで きる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)	応	
					縫合に必要な器材を準備で きる。		情意(模擬 対人対応)		
					模型に対して外科結びがで きる。		情意(模擬 対人対応)		
					適切な抜糸ができる。	IV-2	情意(模擬 対人対応)		

登院前実習(保存・補綴 基本技術) 【実習】

科目番号 0D041402D

後期: 12コマ

評価責任者: 阿南壽 松浦 尚志

(保存)

阿南 壽 松崎 英津子 松本 典祥 水上 正彦 河村 隼 二階堂 美咲 担当教員:

(冠橋)

松浦 尚志 山口雄一郎 加我 公行 柴口 塊 宮園 祥爾

(一般目標)

齲蝕治療、歯内治療、補綴治療に必要な基本的技能、知識、態度を習得する。

資料 (プリント) による示説、ビデオカメラによるデモ (実習・演習)

(学習方法)

(保存)

4年次前期に使用した保存修復・歯内治療学実習帳で、当該箇所に目を通しておく。配布資料を参考に、器材の使用法を練習する。 (冠橋)

4年次前期に使用した冠橋義歯学実習帳で、当該箇所に目を通しておく。配布資料を参考に、器材の使用法を練習する。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 2.0 時間】

(評 価)

(保存)

・感染象牙質を完全に除去できているかチェックする。マトリックスバンドとリテーナーを患歯に正しく装着できるかチェックす る。ラバーダム防湿を正確にできるかチェックする。CR充填時の歯面処置が的確にできており過不足なく充填できているかチェックする。根管の洗浄・ポイント試適が適切にできるかチェックする。

不適切な点はその場で直ちに学生に指摘する。

(冠橋)

・支台歯形成、プロビジョナル・レストレーションの術式を正確に、5分以内でできるかを試験する。

(教 科 書)

なし

(参考書)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領 域	予習の項目	必要時間
1		[1回] 全員	保存・補綴基 本技術実習	保存修復処置、歯 内治療、補綴治療 に必要な基本的技 能、態度、知識を	レジン充填の術式を理解、 習得する。	IV-7	精神運動 (自律全 体)	習の実習帳を熟読しておくこと。	3
3 4 5				習得する。	根管治療の術式を理解、習得する。	IV-7	(白律全	4年次の保存修復・歯内治療 学実習の実習帳を熟読して おくこと。	
6					象牙質う蝕処置の術式を理解、習得する。	IV-7	精神運動 (自律全 体)		
					プロビジョナル・レスト レーションの術式を理解、 習得する		認知(解釈)		
					支台歯形成の術式を理解、 習得する。		認知(解釈)		
					患者に対して望ましい基本 的な態度をとることができ る。		認知(解釈)		

登院前実習(麻酔科学) 【実習】

科目番号 0D041402E

後期: 2コマ 評価責任者: 谷口省吾 担当教員: 富永晋二 野上堅太郎

(一般目標)

患者さんの状態評価に必要なバイタルサイン測定できるようになる。また、マネキンを使用して一次救命処置を手順通りに正確に十 種できるようになる。

(教育方法)

バイタルサインは相互実習により、また一次救命処置はマネキンを用いて行う。 (実習・演習)

(学習方法)

予習方法

教科書で測定法を予習する。

実習

- 1) お互いに脈拍を触知し、1分間の脈拍数を測定する。 2) お互いに血圧計で実際に測定する。
- 3) マネキンを使用して一次救命処置を実習する。

- 0 2 人 1 組となり、お互いに 1 分間の脈拍数、血圧を測定する。 2) 2 人 1 組となり、マネキンを使用して一次救命処置を実習する。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 2.0 時 間】

(評 価)

- 1) バイタルサインの測定は実際に脈拍数、血圧の測定を練習した後に、実際に測定を行い、評価する。血圧測定はまず触診法で行 い、次に聴診法を行う。マンシェットの巻く位置、巻く強さ、聴診器の位置、向きなどを評価し、結果をその場で20分ほど(10分は個人的に、10分は全体で)フィードバックする。
- 2)マネキンを使用して一次救命処置を手順通りに正確に実施できるかを評価する。結果はその場で20分ほど(10分は個人的に、10 分は全体で)フィードバックする。

(教 科 書)

歯科麻酔・生体管理学第2版

(参 考 書)

歯科麻酔学第7版

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピ テン シー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
1		冨永晋二、 野上堅太郎	麻酔科学実習	歯科診療において 必須である患者さ んのバイタルサイ	バイタルサインについて説 明できる。	Ⅲ-21	情意(実践 状況対応)	バイタルサインの測定、一 次救命処置	2. 0
-				ン測定を習得する。	脈拍を正しく触知できる。	Ⅲ −21	情意(実践 状況対応)		
					血圧を正しく測定できる。	Ⅲ −21	情意(実践 状況対応)		
				一次救命処置ができる。	心肺蘇生法の手順を正しく 述べることができる。	IV-13	情意(実践 状況対応)		
					意識と呼吸を確認できる。	IV-13	情意(実践 状況対応)		
					胸骨圧迫を正しく行うこと ができる。	IV-13	情意(実践 状況対応)		
					人工呼吸を正しく行うこと ができる。	IV−13	情意(実践 状況対応)		
					AEDを正しく使用できる。	IV-13	情意(実践 状況対応)		

登院前実習(放射線学) 【実習】

科目番号 0D041402F

後期: 4コマ 評価責任者: 香川豊宏

担当教員: 香川、白石(筑井)、吉田祥子、三輪邦弘、瀬々良介

(一般目標)

診療参加型実習におけるエックス線撮影を行ううえで必要な態度、技能、知識を身に着ける。

資料(プリント)示説、見学、ロールプレイ (グループワーク)(実習・演習)(その他AL)

(学習方法)

エックス線撮影にあたっての説明演習、撮影模擬実習。 【単位修得に必要な授業外学習(予習・復習)時間: 1.0 時間】

(評 価)

模擬オスキーによる評価試験。 評価試験終了時に個人ごとにフィードバックを行う。

岡野友宏、他 編集 『歯科放射線学 第6版』 医歯薬出版 2018

(参 考 書)

回	授業日	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標(GIO)	行動目標(SBOs)	コンピテンシー	教育目標領域	予習の項目	必要時間
2		香川、白石 (筑井)、 吉田、三 輪、瀬々	放射線学実習	歯科領域で利用される検査法の特徴が理解できる。	エックス線撮影の必要性に ついて患者に説明できる。	Ⅲ-19	精神運動 (自律全 体)	エックス線被爆のリスク、 撮影方法の確認。	1.0
3				エックス線の必要 性とリスクを説明 できる。	エックス線撮影のリスクに ついて患者に説明できる。	IV-15	精神運動 (自律全 体)		
				各種撮影法の手技 が理解できる。	ロ内法エックス線撮影の手 技が説明できる。	ш-6	精神運動 (自律全 体)		
					ロ内法エックス線撮影の不 快感について説明できる。	IV-8	精神運動 (自律全体)		
				ロ内法、パノラマ の画像解剖につい て理解できる。	ロ内法、パノラマの画像解 剖を図示できる。	ш-6	認知(想起)		

成績評価方法、GPA(Grade Point Average)の活用について

GPA (Grade Point Average)

各授業科目の評点を5段階評価し(A・B・C・C-・D)、それを4から0の点数 (GP: Grade Point) に置き換えて、その点数と単位数を掛け、その総和 (GPT: Grade Point Total) を履修単位数の合計で割った平均点

評点	評語	Grade Point (GP)	
100点~80点	A	4	
79点~70点	В	3	
69点~60点	С	2	
再試60点	C-	1	
59点~ 0点	D	0	

GPA の算出方法

GPA = GPT / 履修単位数の合計 (GPT = [GP × 単位数]の総和)

実際の計算例

科目名	単位数 (a)	評点	評語	GP(b)	(a × b)
○○学講義	1	86	A	4	4
○○学講義	2	再試60	C-	1	2
○○学演習	2	60	С	2	4
○○学実習	3	72	В	3	9
計	8*1				19*2

GPA = 19(GPT *2) ÷ 8 (単位数の合計*1) = 2.38 (小数第3位四捨五入)

対象教科

原則として、進級あるいは卒業により認定された全ての授業科目を対象とする。 ただし、次の授業科目や修得単位等は計算に含めない。

- 1) 基礎教養科目で必要単位数を超えて取得した科目
- 2)編入学または転入学した際の単位認定科目
- 3) 本学入学前に修得した単位認定科目
- 4) その他教授会で認めた GPA 算出除外科目

GPA の活用目的

- 1) 学生の個別の学習指導に活用 前年度 GPA が2.00未満の学生は、進級するのにかなりの努力が必要な状況にあります。
- 2) 特待生等の選考の参考資料に活用

授 業 要 綱

編集福岡歯科大学

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 電話 092 (801) 0411番 (代) Fax 092 (801) 0427番